

観光統計調査業務

報告書

令和5年3月

沖縄市

目 次

第1章 業務概要	1
1-1. 業務の目的	1
1-2. 調査の概要	2
1-3. 各調査の実施方法	4
第2章 観光実態調査	11
2-1. 観光統計調査の整理	11
2-2. 令和3年度を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）	23
2-3. 令和4年度を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）	58
2-4. 大型イベント・スポーツキャンプ等を対象とした データ分析（携帯GPS調査）	87
2-5. 沖縄アリーナ、沖縄県総合運動公園への来訪者を対象とした データ分析（携帯GPS調査）	127
第3章 観光客満足度・消費動向調査	143
3-1. 来訪者へのアンケート調査	143
3-2. イベント時等のアンケート調査	164
第4章 調査結果の利活用に向けた成果報告会や事業検討会等の開催	190
4-1. 実施目的	190
4-2. 実施概要	190
4-3. 実施結果	191
第5章 マーケティング分析	198
5-1. 令和4年度調査結果のまとめ	199
5-2. 各施策の効果検証	227
第6章 今後の方向性	231

第1章 業務概要

1-1. 業務の目的

沖縄市では、令和3年度に策定された「第2次沖縄市観光振興基本計画」の「第3章 基本方向」を踏まえ、戦略的な地域マネジメントによる観光振興を実現するための統計データの整備が求められている。より効果的な観光振興による経済の活性化を行うには、現状の把握をした上での施策展開が必要である。

本業務では、本市の観光施策を考える上での課題把握や事業効果分析の基礎資料とすることを目的として、観光振興施策を展開するための調査分析等を行った。

1-2. 調査の概要

(1) 各調査の概要

本業務にて実施した各調査の概要を以下に示す。

【各調査の概要】

調査		実施概要
(1) 観光実態調査	①観光統計調査の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・国・県・市の観光統計について整理・分析 ・宿泊実績の整理・分析
	②令和3年度を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）	<ul style="list-style-type: none"> ・国内県外客（3,684 サンプル）について全キャリア横断GPSビッグデータを活用 ・1年分（令和3年4月1日～令和4年3月31日）のデータを取得し、四半期ごとの4期間に区分して分析 ・市内全域と主要10地域の分析を実施
	③令和4年度を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の観光動向について即時的に分析可能なKDDIロケーションアナライザーを用いて観光動向を分析 ・1年分のデータを取得し、四半期ごとの4期間に区分して分析 ・主要11地域の分析を実施
	④大型イベント・スポーツキャンプ等を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツキャンプ、合宿等の観戦者や競技者が多くなる12月～2月を対象とし、KDDIロケーションアナライザーを活用し動態分析を実施 ・その他、市内プロスポーツのホーム戦及びイベント開催を対象として周遊分析を実施
	⑤沖縄アリーナ、沖縄県総合運動公園への来訪者を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯GPSデータを利用し、沖縄アリーナやタピックスタジアム来訪者が周辺エリア（一番街・中の町／泡瀬）のどこに訪れているかをヒートマップで詳細に分析
(2) 観光客満足度・消費動向調査	①来訪者へのアンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> ・WEBアンケートシステムにより観光客の満足度、ニーズ、消費行動等を取得・分析（県内客265件、県外客586件）
	②イベント時等のアンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> ・市内スポーツイベント等を対象として、来場者のイベント前後の行動、満足度、消費行動等を分析



(3) 調査結果の利活用に向けた成果報告会や事業検討会等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度取得のデータ・分析結果等をもとに、実態および課題認識の共有と、データに基づく関係者の取組につなげるため、市内関係者との勉強会を3回実施
(4) マーケティング分析	<ul style="list-style-type: none"> ・各調査を踏まえ、沖縄市を訪れる観光客の動態や特徴等をまとめるとともに、沖縄市における観光施策の検証を行い、戦略的かつ効果的な観光地づくりの提案を実施

(2) 各調査のデータ対象期間

令和4年度および過去4年分（平成30年度～令和3年度）の各調査のデータ対象期間を以下に示す。今年度は、新たに沖縄アリーナ（琉球ゴールデンキングスの試合）や沖縄県総合運動公園（FC琉球の試合）に訪れた来訪者を対象とし、詳細な周遊先を把握するために携帯GPSによるデータ分析を実施した。また、市内の関連事業者を集めた勉強会も、昨年度に引き続き実施した。

【各調査のデータ取得対象期間一覧表（年度ごとに色分け）】

		凡例	平成30年度業務	令和元年度業務	令和2年度業務	令和3年度業務	令和4年度(本年度)業務	
調査項目		平成29年度	平成30年度	平成31年度/ 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
観光実態調査	観光統計調査の整理	H29.4～H30.3	H30.4～H31.3		H31.4～R2.12	R2.4～R3.12	R3.4～R4.12	
	令和3年度を対象としたデータ分析	H29.8～H30.2	H30.4～H31.3	H31.4～R2.3	R2.4～R3.3	R3.4～R4.3		
	令和4年度を対象としたデータ分析			比較分析 H31.4～R1.8	R2.4～R2.8		R4.4～R5.2	
	大型イベント・スポーツキャンプ等を対象としたデータ分析		KDDIロケーションアナライザーを使用 H30.12～H31.2	ASEアナリティクスを使用 R1.12～R2.2	3年分を比較分析 R2.12～R3.2	プロスポーツホーム戦・イベント等 R4.1～R4.12の各開催日 スポーツキャンプ・合宿者対象	R3.12～R4.2	R4.12～R5.2
	沖縄アリーナ、沖縄県総合運動公園への来訪者を対象としたデータ分析					琉球ゴールデンキングス・FC琉球の試合 R3.1～R4.5の各開催日		
観光客満足度・消費動向調査	旅行サイト口コミ分析	H25～H30.5	H30.6～R1.10	R1.11～R2.12		H29.4～R3.9		
	来訪者へのアンケート調査	H29.8～9、H29.11～12		R1.8～R2.1	R2.11～R3.1	R3.11～R4.1	R4.4～R5.2	
	イベント時等のアンケート調査					R3.11～12までの6イベント	R4.10～R5.2までの6イベント	
経済波及効果の推計		令和元年(暦)の観光入込客数を推計 H30.1～R1.12	平成30年度の市内平均消費額を確認 H30.4～H31.3	域内調達率の推計(平成30年10月～令和元年9月分を確認) H30.10～R1.9				
観光バリアフリー実態調査				R3.10時点のバリアフリーの実施状況を確認 R3.11～R3.12				
勉強会の開催				R2.10～R3.2(4回)	R3.12～R4.2(3回)	R4.10～R5.2(3回)		

1 - 3. 各調査の実施方法

(1) 観光実態調査

1) 観光統計調査の整理

国や県の観光統計を分析するとともに、沖縄市の動向と比較することで、沖縄市観光の置かれている状況の分析を行った。宿泊客数、観光客の属性の視点から分析を行い、月別・季節毎の沖縄市観光及びインバウンドの状況を整理した。

また、市内宿泊施設と連携し、沖縄市における宿泊実績等を収集・整理した。

【観光統計調査の実施項目】

観光統計の整理	<ul style="list-style-type: none"> ○全国観光入込客統計（観光庁） ○旅行・観光消費動向調査（観光庁） ○観光要覧（沖縄県） ○外国人観光客実態調査（沖縄県） ○宿泊実績調査（沖縄市） ○宿泊旅行統計調査（観光庁） ○国籍／月別 訪日外客数（JNTO） ○観光統計実態調査（沖縄県） ○主要観光施設入場者数（沖縄市） <p style="text-align: right;">※（ ）は調査実施主体</p>
宿泊実績等の収集・整理	<ul style="list-style-type: none"> ○延べ宿泊客数（月別） ○実人数（月別） ○定員稼働率 ○客室稼働率 ○宿泊客の居住地（国内客は都道府県、海外客は国籍）

2) 令和3年度を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）

沖縄市に来訪する国内県外観光客の発地場所、立ち寄り場所、宿泊地、滞在時間等を携帯位置情報データより把握し、マーケティングに資する分析を行った。

具体的には、携帯端末の位置情報データから沖縄市内に30分以上滞在した来訪者のデータを抽出し、来訪者の属性や行動の特性を把握した。また、調査期間及び市内外の観光エリア（10箇所）を設定することで、来訪時期や来訪場所による傾向の分析を行った。

【データ分析（携帯GPS調査）の実施項目】

調査対象	○調査対象エリアに30分以上滞在した県内外の来訪者（海外を除く） ※市内居住者・通勤者、主要非観光施設（スーパー等）のみ滞在者、長期滞在者及び高頻度来訪者は除外
調査方法 (利用データ)	○ブログウォッチャー社が提携するスマートフォンアプリユーザーから位置情報取得の同意を得て、個人を特定できない様に加工した携帯GPSデータや属性情報等を利用して分析を実施
調査期間 (データ取得期間)	○令和3年4月1日～令和4年3月31日 ※以下、4つの期間を設定し、対象期間内の詳細な分析を実施 期間1：令和3年 4月1日～令和3年 6月30日 期間2：令和3年 7月1日～令和3年 9月30日 期間3：令和3年10月1日～令和3年12月31日 期間4：令和4年 1月1日～令和4年 3月31日
対象エリア	○市内8箇所、市外2箇所の計10箇所 ①県総合運動公園 ②コザ運動公園 ③沖縄こどもの国 ④東南植物楽園 ⑤プラザハウス ⑥コザ商店街・中の町周辺 ⑦グランメールリゾート ⑧沖縄アリーナ ⑨北谷アメリカンビレッジ（市外） ⑩イオンモール沖縄ライカム（市外）
調査項目	①属性分析：性別・年齢層ごとの来訪者数 ②発地分析：発地（都道府県、市区町村）ごとの来訪者数 ③立寄り分析：市区町村ごと、250mメッシュごとの立寄り比率 ④旅程分析：旅程別の来訪者数、宿泊場所区分別の宿泊人泊数 ④宿泊地分析：市区町村ごとの宿泊人泊数 ⑤昼間滞在時間分析：昼間の滞在時間
対象データ数	3,684人

3) 令和4年度を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）

新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されつつあった令和4年度の観光動向について、KDDIのロケーションアナライザー※を用いて、昨年度の動向等との比較分析を行い来訪動向（来訪者数等）や来訪特性の変化を把握することを目的に分析を実施した。

※令和4年10月にシステムの一部が改修され、より実人数に近い数値の推計が可能になった（それ以前では実人数より少ない滞在者数が取得される傾向にあった）。調査期間3、4については、システム改修後のデータを取得。

【令和4年度を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）の実施概要】

調査対象	○調査対象エリアに30分以上滞在した県内外の来訪者（海外を除く） ⇒軽い飲食（30～60分）のために滞在した来訪者も対象として想定
調査方法 (利用データ)	○KDDIの携帯GPSデータを利用して分析 ※本調査では、KDDI・技研商事インターナショナルの「KDDI Location Analyzer」を用いており、以降に示すグラフなどのデータは、auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計したものを使用して作成しています。
調査期間 (データ取得期間)	○令和4年4月1日～令和5年2月28日 ※以下、4つの期間を設定し、対象期間内の詳細な分析を実施 期間1：令和4年4月1日～令和4年6月30日 期間2：令和4年7月1日～令和4年9月30日 期間3：令和4年10月1日～令和4年12月31日 期間4：令和5年1月1日～令和5年2月28日
対象エリア	○市内主要9箇所、市外近隣2箇所の計11箇所 ①県総合運動公園 ②コザ運動公園 ③沖縄アリーナ ④沖縄こどもの国 ⑤東南植物楽園 ⑥プラザハウス ⑦一番街周辺 ⑧中の町周辺 ⑨グランメールリゾート ⑩イオンモール沖縄ライカム（市外） ⑪アメリカンビレッジ（市外）
調査項目	①居住地分析 ②属性分析（年代×性別） ③時間帯別滞在者数分析 ④滞在者数推移分析 ⑤周遊分析（県外客のみ） ※「滞在者数推移分析」について、過年度からの滞在者数の推移を把握するため、過年度までと同様の条件で分析を実施（対象エリアから車で10分圏内のエリアの居住者・勤務者を除く、60分以上滞在者を対象） ※「周遊分析」について、サンプル数確保のため15分以上の滞在者を対象として分析を実施

4) 大型イベント・スポーツキャンプ等を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）

令和 4 年度の大型イベントやスポーツキャンプ等の観光動向について、KDDI のロケーションアナライザーを用いて、来訪動向（来訪者数等）の変化や来訪特性を分析した。

本調査では国内客を対象とし、市内イベントをプロ野球キャンプ（A グループ）、スポーツ合宿（B グループ）、プロサッカー観戦（C グループ）、プロバスケットボール観戦（D グループ）、その他イベント（E グループ）の 5 グループに分け、イベント会場となるエリアからまちなかへの周遊状況などを確認した。

【大型イベント・スポーツキャンプ等を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）の実施項目】

調査対象	<p>○調査対象エリアに 60 分以上滞在した県内外の来訪者（海外を除く） ⇒イベント観覧などの目的で長時間滞在した来訪者を想定</p> <p>【対象として想定する来訪者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A グループ：プロ野球キャンプ見学者（広島東洋カープ） ・B グループ：スポーツ合宿参加者・観戦者 ・C グループ：プロサッカー観戦者（FC 琉球） ・D グループ：プロバスケットボール観戦者（琉球ゴールデンキングス） ・E グループ：その他イベント鑑賞者
調査方法 (利用データ)	<p>○KDDI の携帯 GPS データを利用して分析</p> <p>※本調査では、KDDI・技研商事インターナショナルの「KDDI Location Analyzer」を用いており、以降に示すグラフなどのデータは、au スマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計したものを使用して作成しています。</p>
調査期間 (データ取得期間)	<ul style="list-style-type: none"> ・A、B グループ：令和 4 年 12 月 1 日～令和 5 年 2 月 28 日 ・C、D、E グループ：各試合・イベントの開催日
対象エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・A グループ：コザ運動公園（コザしんきんスタジアム）の他、主要ホテル、中の町、ゲート通り、パークアベニュー等 ・B グループ：コザ運動公園（陸上競技場、体育館）の他、ライカム、アメリカンビレッジ、プラザハウス、ミュージックタウン、沖縄自動車道（沖縄南）出入口等 ・C グループ：タピック県総ひやごんスタジアム、泡瀬周辺 ・D グループ：沖縄アリーナ、一番街・中の町 ・E グループ：沖縄アリーナ、コザ運動公園陸上競技場、一番街・中の町
調査項目	<p>【A・B グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①滞在者数分析 ②滞在者数推移分析 ③属性分析（年代×性別、時間帯別） ④居住地分析 ⑤周遊分析 <p>※「周遊分析」については過年度比較のため 30 分以上滞在した県外からの来訪者を対象</p> <p>【C・D・E グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①居住地分析 ②会場からまちなかへの周遊分析

5) 沖縄アリーナ、沖縄県総合運動公園への来訪者を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）
 沖縄アリーナやタピック県総合ひやごんスタジアム来訪者が周辺エリア（一番街周辺・中の町周辺／泡瀬周辺）のどの地点に滞留しているのかを把握するため、携帯GPSデータを用いて人流データ分析を行った。

【沖縄アリーナ、沖縄県総合運動公園への来訪者を対象としたデータ分析の実施概要】

調査対象	○沖縄アリーナやタピック県総合ひやごんスタジアムへの県内外の来訪者（海外を除く） ※沖縄市居住や市内従事者は対象外
調査方法 (利用データ)	○ブログウォッチャー社が提携するスマートフォンアプリユーザーから位置情報取得の同意を得て、個人を特定できない様に加工した携帯GPSデータや属性情報等を利用して分析を実施
調査期間	○令和3年度、令和4年度の琉球ゴールデンキングスのホーム戦開催日（計44試合） ○令和3年度、令和4年度のFC琉球のホーム戦開催日（計34試合）
対象エリア	○一番街、中の町周辺 ○泡瀬周辺
調査項目	○各試合開催日において、試合会場への来訪者が「一番街・中の町周辺」や「泡瀬周辺」のどこの地点に滞留※しているかを把握（県内・県外の属性別で把握） ○滞留と定義した条件のログがマップ上にプロットされ、滞留状況を把握 ※滞留は、連続した2点のログの距離、時間からログの速度（歩行速度0.5m/s以下）から定義した。

(2) 観光客満足度・消費動向調査

1) 来訪者へのアンケート調査

観光客の満足度やニーズ、観光動向、消費金額を把握することを目的として、昨年度より継続して沖縄市観光物産振興協会と連携し、WEB アンケートシステムを用いて、観光客へのアンケート調査を実施した。市内の宿泊施設、観光施設等の協力のもと、アンケートページへのQRコードを掲載した名刺サイズのカードを観光客へ配布し、調査を行った。

【来訪者へのアンケート調査の実施概要】

調査対象	・市内宿泊施設や観光施設に訪れた国内外の来訪者
調査方法	・宿泊施設、観光施設等においてアンケートページへのQRコードを掲載した名刺サイズのカードを来訪者へ配布。 ・アンケートは、4か国語で作成。（日本語・英語・韓国語・繁体字） 〈配布枚数〉 ・第1回配布：20,000部（8月15日に各施設へ配布） ・第2回配布：60,000部（12月26日に各施設へ配布）
調査期間	・令和4年4月1日～令和5年2月28日
調査箇所	・市内宿泊施設（11施設）、市内観光施設（3施設） ①グランメールリゾート ②ホテルニューセンチュリー ③クラウンホテル ④デイゴホテル ⑤ホテルシャララ ⑥ホテルコザ ⑦サンライズ観光ホテル ⑧ホテルタイムリッチ ⑨デイリーウィークリーマンズリーマンション（ぷらり） ⑩ヒヤグン・ラナイ・リゾート ⑪トリップショットホテルズ・コザ ⑫沖縄こどもの国 ⑬東南植物楽園 ⑭沖縄市観光物産振興協会
調査項目	①基本属性：居住地（国籍）／性別・年齢・職業／世帯年収／来訪経験 ②来訪目的・観光行動：行程／目的／情報源／訪問箇所／移動手段 ③消費行動：市内での消費額（ツアー・宿泊・交通・食事等） ④沖縄市の評価：満足度／再訪意向／推薦意向
回答者数 (サンプル数)	・計881件 〔内訳〕 県内客：295件（沖縄市民除く）、県外客：586件

2) イベント時等のアンケート調査

沖縄アリーナやタピック県総合ひやごんスタジアムでの試合やイベント開催時等に、来訪客に対し満足度やニーズ、観光動向（観戦前後に市内を周遊したかどうか等）、消費金額等を把握することを目的としてアンケート調査を実施した。

琉球ゴールデンキングス、FC 琉球等の市内プロスポーツ団体及び施設運営者の協力のもと、アンケートページへのQRコードを掲載したA4サイズのチラシの配布等により調査を行った。

【イベント時等のアンケート調査の実施概要】

調査対象	・スポーツイベント時にアリーナ等の施設に来場した県内外の来訪者（海外を除く）
調査方法	・プロスポーツ団体及び施設運営者の協力のもとイベント時の来訪者に対しアンケート用チラシを配布。 ・FC 琉球、琉球ゴールデンキングス等について計3イベントにおいてアンケートを実施。
調査日	■FC 琉球ホーム戦：会場（タピック県総合ひやごんスタジアム） 10/23（日）琉球 VS 大分 ■琉球ゴールデンキングスホーム戦：会場（沖縄アリーナ） 11/26（土）・27（日）琉球 VS 島根 12/31（土）・1/1（日）琉球 VS アルバルク東京 ■その他イベント：会場（沖縄アリーナ） 2/12（日）アスティーダフェスティバル
調査箇所	・沖縄アリーナ、沖縄県総合運動公園
調査項目	①基本属性：居住地／性別・年齢・職業／来訪経験／世帯年収 観戦した試合・観賞したイベント ②来訪目的・観光行動：行程／目的／情報源／訪問箇所／移動手段 ③消費行動：市内での消費額（ツアー・宿泊・交通・食事等） ※観戦・観賞チケット代を除く ④沖縄市の評価：満足度／再訪意向 ⑤その他：行動変容のポイント（何があれば観戦・観賞前後に市内に来訪・周遊してもらえるか等）等
回収数	計：385票 【内訳】 ・10/23（日）琉球 VS 大分 【回収数】69票 ・11/26（土）・27（日）琉球 VS 島根 【回収数】172票 ・12/31（土）・1/1（日）琉球 VS アルバルク東京 【回収数】106票 ・2/12（日）アスティーダフェスティバル 【回収数】38票

第2章 観光実態調査

2-1. 観光統計調査の整理

(1) 本調査の概要

国や沖縄県、沖縄市が公表している既存の統計データ等を用いて、沖縄市観光の現状やパターンシナル等を把握することを目的として、調査・分析を実施した。

(2) 調査の実施方針

国や県の観光統計を分析するとともに、沖縄市の動向と比較することで、沖縄市観光の置かれている状況の分析を行った。宿泊客数、観光客の属性の視点から分析を行い、月別・季節毎の沖縄市観光及びインバウンドの状況を整理した。

また、市内宿泊施設と連携し、沖縄市における宿泊実績等を収集・整理した。

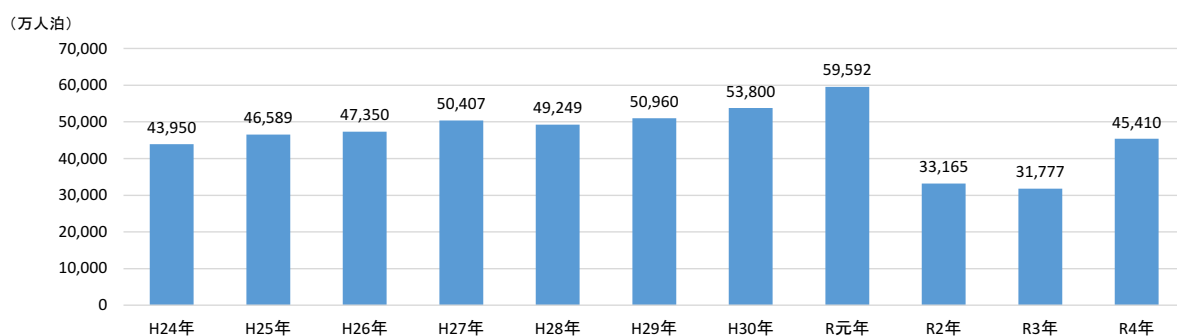
【観光統計調査の実施項目】

観光統計の整理	◇全国観光入込客統計（観光庁） ◇宿泊旅行統計調査（観光庁） ◇旅行・観光消費動向調査（観光庁）◇国籍／月別 訪日外客数（JNTO） ◇観光要覧（沖縄県） ◇観光統計実態調査（沖縄県） ◇外国人観光客実態調査（沖縄県）◇主要観光施設入場者数（沖縄市） ◇宿泊実績調査（沖縄市） <p style="text-align: right;">※（ ）は調査実施主体</p>
宿泊実績等の 収集・整理	◇延べ宿泊客数（月別） ◇実人数（月別） ◇定員稼働率 ◇客室稼働率 ◇宿泊客の居住地（国内客は都道府県、海外客は国籍）

(3) 調査・分析結果

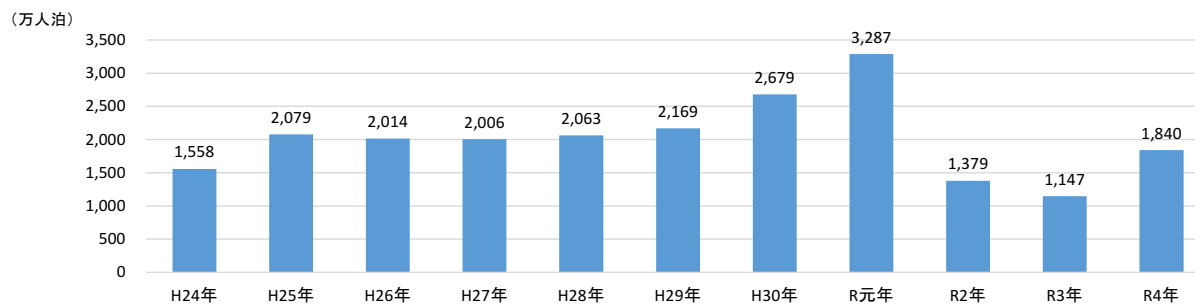
①延べ宿泊者数の年別推移（平成24年～令和4年（暦年））

- 令和4年（暦年）の宿泊者数は、全国旅行支援（令和4年10月～）等の各種需要喚起策の影響により増加している。
- 国内の年間宿泊者数は、約4億人泊となっており、コロナ前である令和元年と比較すると宿泊者数が戻りつつある。
- 沖縄県の年間宿泊者数は、約1,840万人泊であり、令和3年と比較すると約700万人増加している。
- 継続的に宿泊実績を取得している市内宿泊施設（10施設）をみると、年間宿泊者数は約18万人泊であり、令和3年と比較すると大きく増加している。



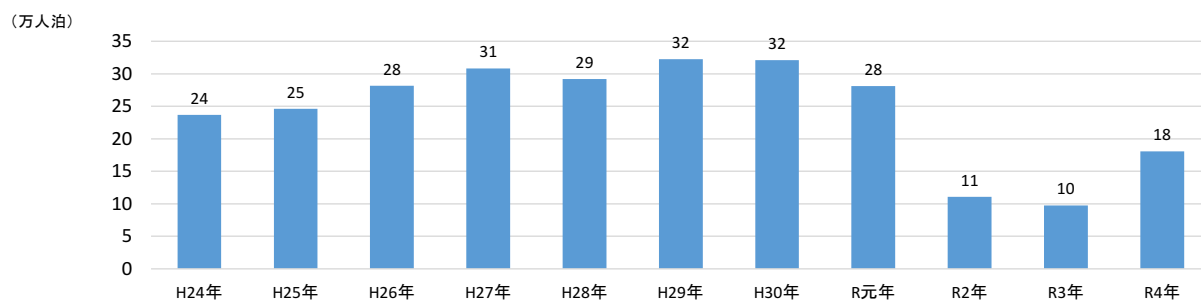
【日本国内における延べ宿泊数の推移（平成24年～令和4年）※暦年】

出典：宿泊旅行統計調査（観光庁）



【沖縄県における延べ宿泊数の推移（平成24年～令和4年）※暦年】

出典：宿泊旅行統計調査（観光庁）



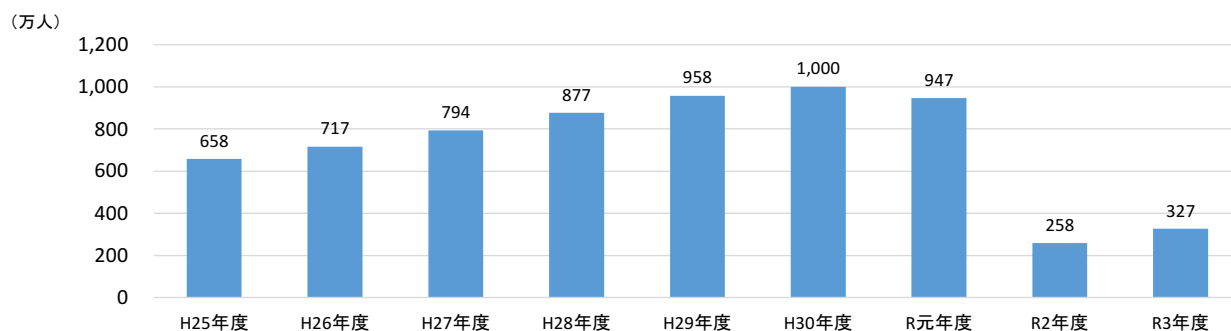
【沖縄市における延べ宿泊数の推移（平成24年～令和4年）※暦年】

出典：宿泊統計調査（沖縄市観光物産振興協会）

②観光入込客数の年別推移（平成 25 年度～令和 3 年度）

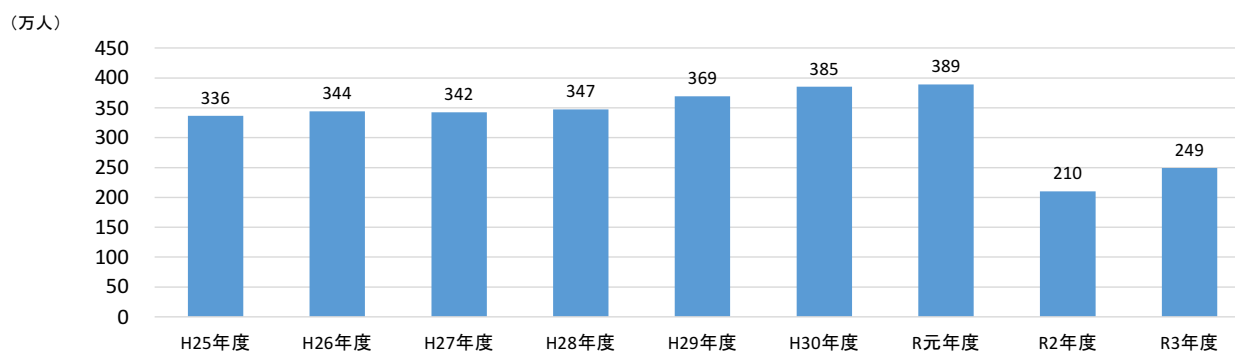
○沖縄県の観光入込客数は、平成 30 年度まで増加傾向にあったが、令和 2 年度より新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少に転じ、令和 3 年度は 327 万人となった。しかし、令和 2 年度と比較すると 70 万人程度増加しており、回復の兆候が伺える。

○沖縄市の市内主要観光施設（14 施設）の入場者数は 249 万人となっており、令和 3 年度から約 40 万人ほど増加している。



【沖縄県における観光入込客数の推移（平成 25 年度～令和 3 年度）】

出典：観光要覧（沖縄県）

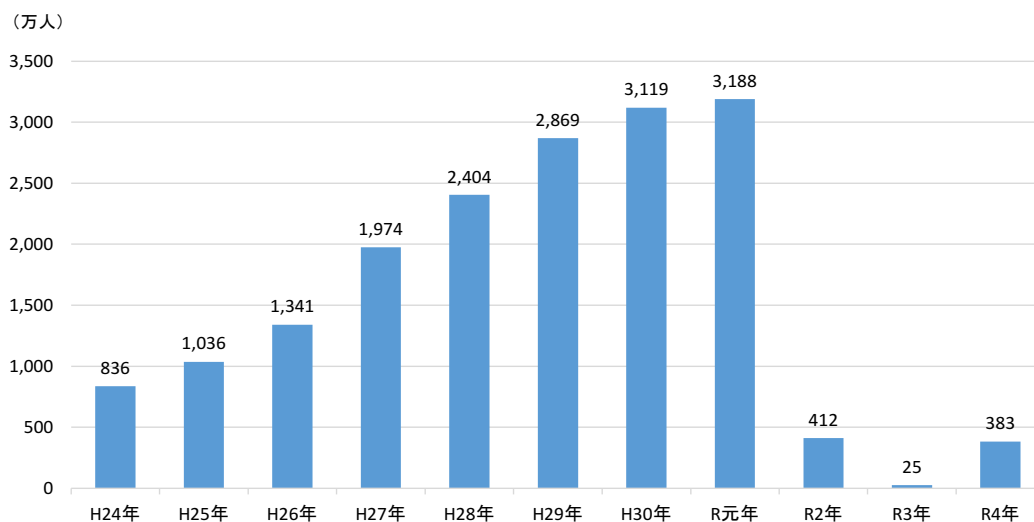


【沖縄市における主要観光施設入場者数の推移（平成 25 年度～令和 3 年度）】

出典：沖縄市観光スポーツ振興課

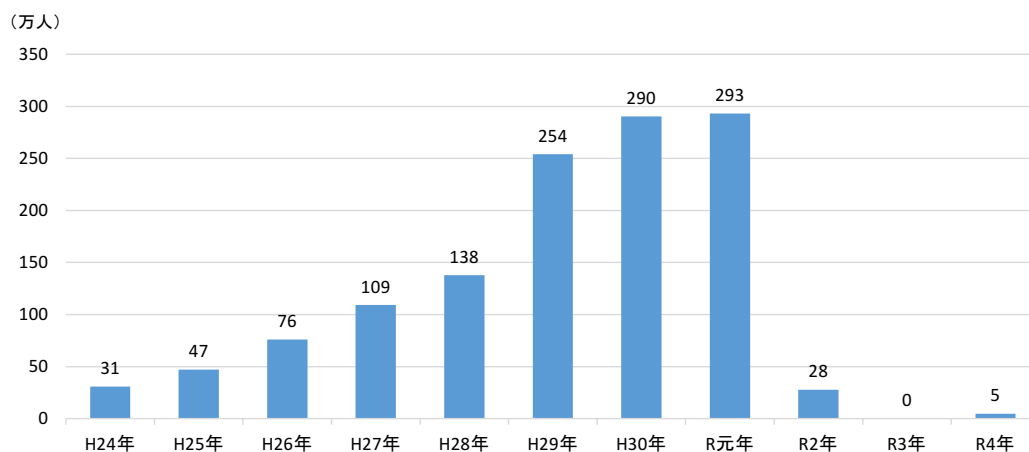
③外国人観光客数の年別推移（平成24年～令和4年（暦年））

○外国人観光客数は国、県のいずれにおいても令和元年まで増加基調にあったが、令和2年以降は新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少している。沖縄県については、那覇空港から入国する外国人観光客の渡航制限により皆減となっている。



【日本国における訪日外国客数の年別推移（平成24年～令和4年）※暦年】

出典：国籍／月別 訪日外客数（JNTO）

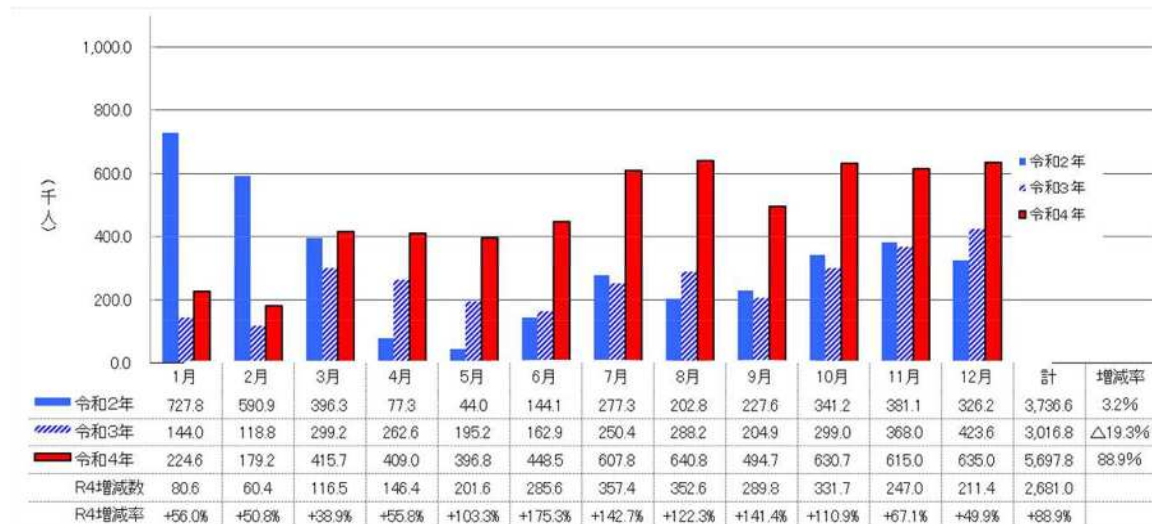


【沖縄県における訪日外国客数の年別推移（平成24年～令和4年）※暦年】

出典：沖縄県入域観光客統計（沖縄県）

④沖縄県における観光入込客の月別推移比較（令和元年～令和4年）

○令和4年はいずれの月においても令和3年を上回る観光入域客数となっている。
 ○令和4年では、特に7月、8月、10月、11月、12月において観光入れ込み客数多く、60万人を超えている。

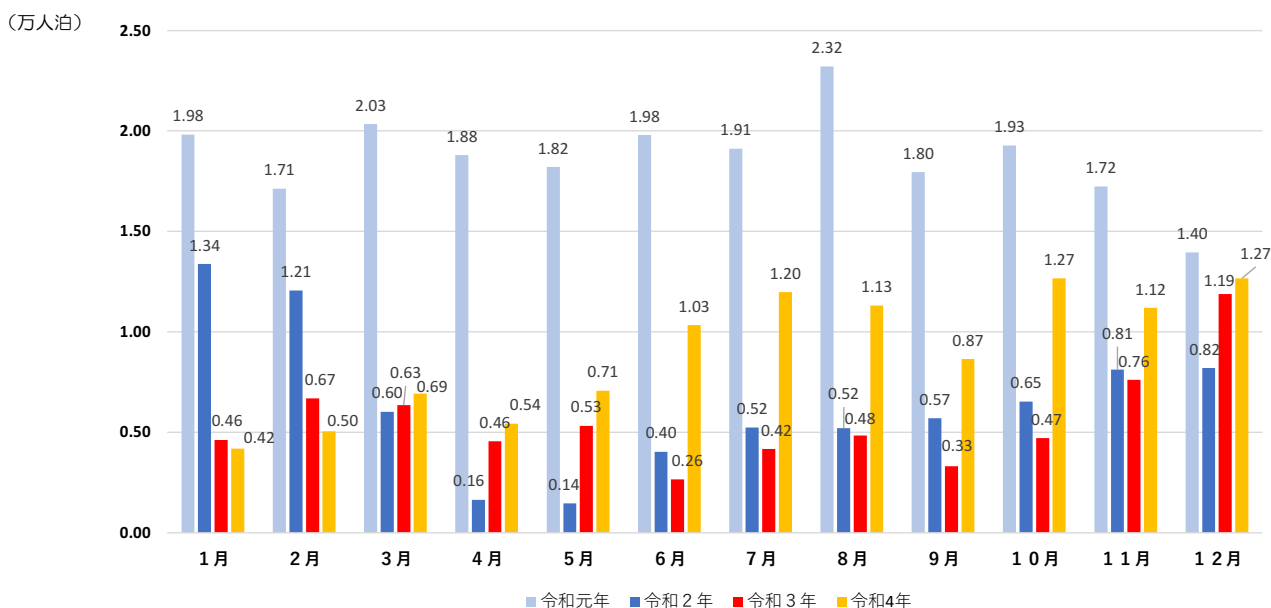


【沖縄県における観光客入込客数の月別推移】

出典：入域観光客統計概況（沖縄県）

⑤沖縄市における延べ宿泊者数の月別推移比較（令和元年～令和4年）

○継続的に月別の延べ宿泊者数を取引している市内宿泊施設（6施設）を対象にみると、令和4年ではコロナ禍であった令和2年、令和3年と比較して多くの月で宿泊者数が増加している。
 ○また、令和4年12月には1.27万人とコロナ前の令和元年に迫っている。

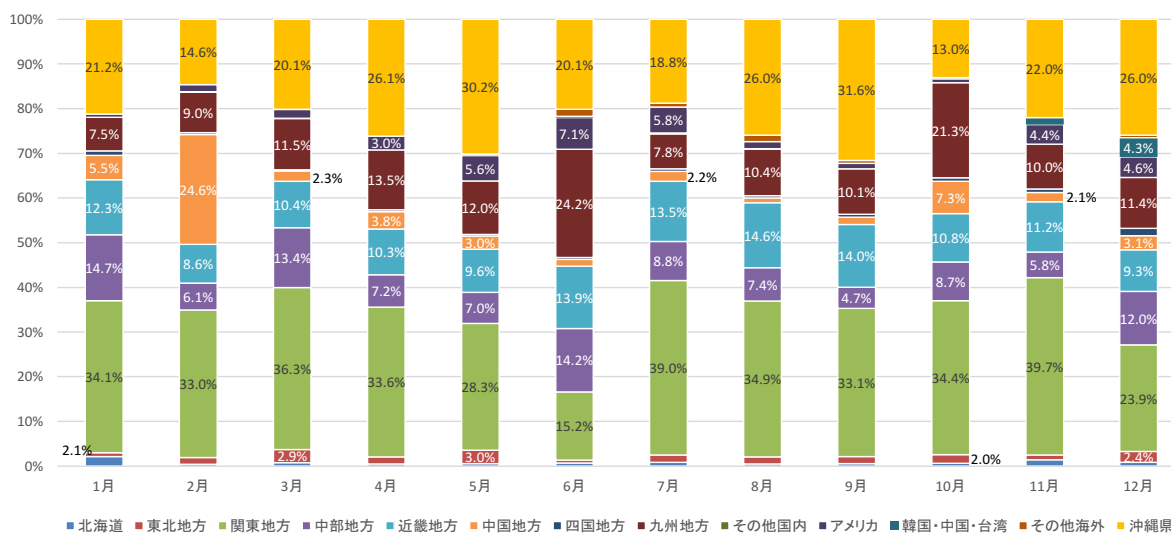


【沖縄市における延べ宿泊者数の月別推移】

出典：宿泊統計調査（沖縄市観光物産振興協会）

⑥沖縄市における延べ宿泊者の居住地別・月別の割合（令和4年）

○令和4年の沖縄市内の延べ宿泊者の居住地別の割合を月別に以下に示す。
 ○年間を通じて、沖縄県のほか、関東地方、九州地方、近畿地方、中部地方が多い傾向にある。
 ○2月は中国地方が関東地方の次に多く、広島東洋カープの沖縄キャンプの影響と考えられる。



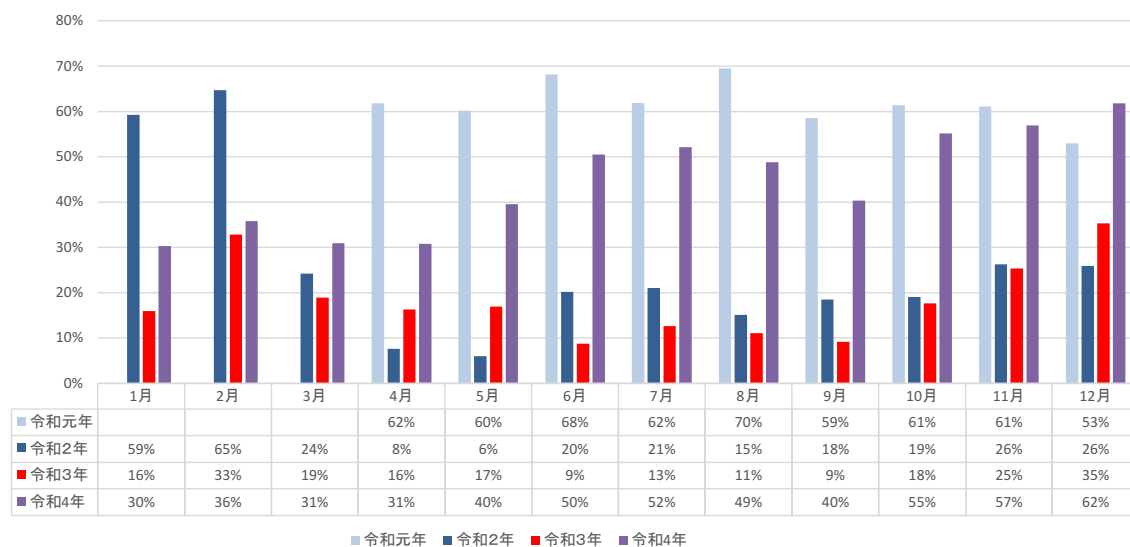
【市内宿泊者の居住地（地方区分別）割合】

出典：宿泊統計調査（沖縄市観光物産振興協会）

⑦沖縄市の月別の客室稼働率および定員稼働率（令和元年～令和4年）

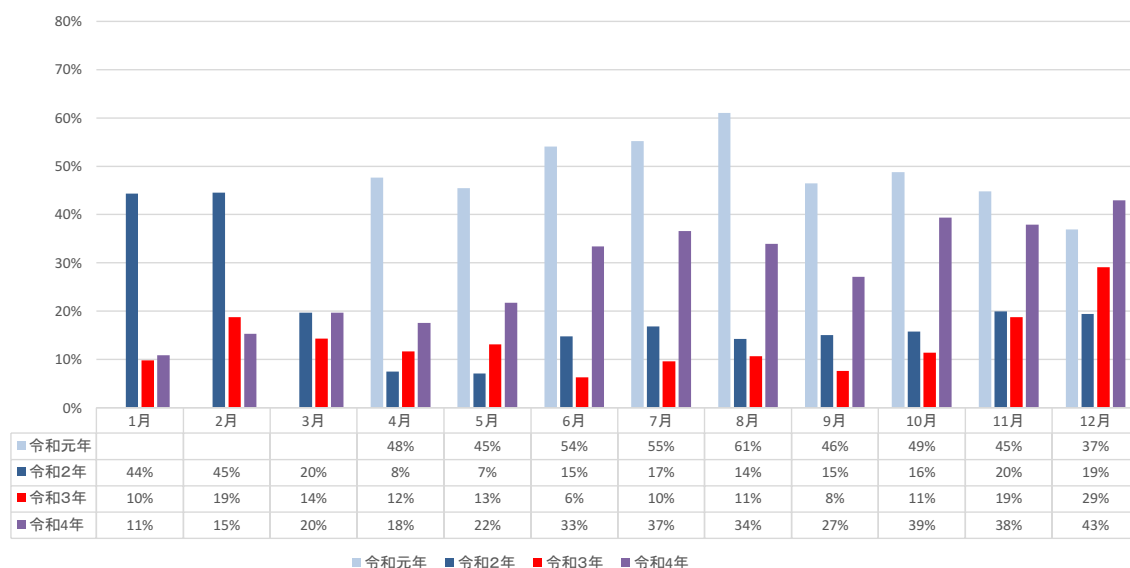
○継続的に月別の客室稼働率及び定員稼働率を取得している市内宿泊施設（4施設）を対象に令和元年から令和4年の実績を以下に示す。

○客室稼働率および定員稼働率について、令和4年は6～8月、10～12月が高い。



【沖縄市における月別の客室稼働率の推移】

出典：宿泊統計調査（沖縄市観光物産振興協会）



【沖縄市における月別の定員稼働率の推移】

出典：宿泊統計調査（沖縄市観光物産振興協会）

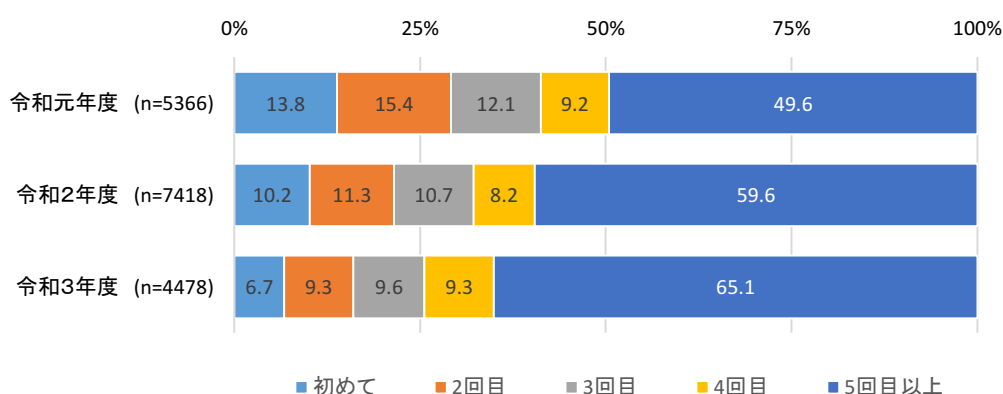
⑧観光客の来訪回数（令和元年度～令和4年度）

○沖縄県については、令和3年度の来訪回数5回目以上の割合は65.1%となっており、令和2年度の59.6%より増加している。

○沖縄市への来訪者については、令和4年度の来訪回数5回目以上の割合は38.2%となっており、令和3年度から15.1%減少している。

○沖縄市への来訪回数について、令和4年度は令和元年度と同様の傾向に戻りつつある。

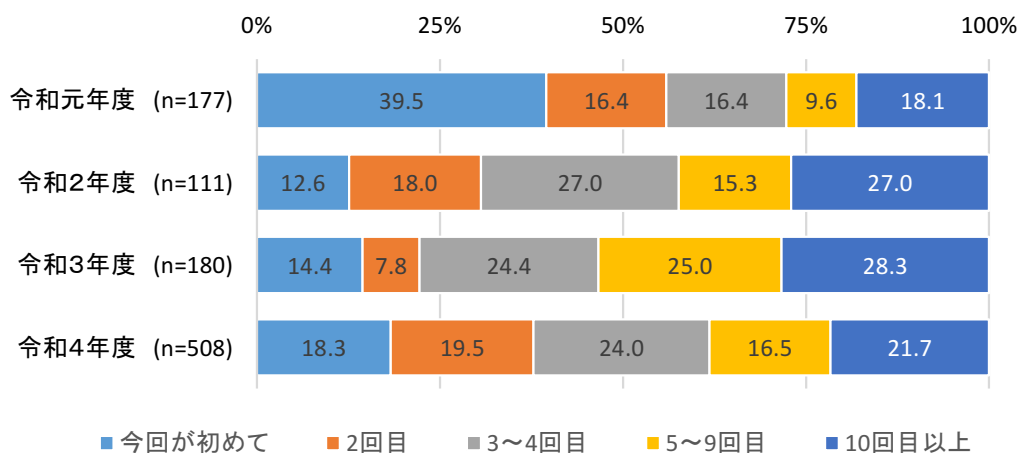
■沖縄県に訪れた観光客（国内客）の来訪回数



【沖縄県に訪れた国内客の来訪回数（令和元年度～令和3年度）】

出典：観光統計実態調査（沖縄県）

■沖縄市に訪れた観光客（国内県外客）の来訪回数



【沖縄市に訪れた国内客（県外客）の来訪回数（令和元年度～令和4年度）】

出典：来訪客アンケート調査（沖縄市観光スポーツ振興課）

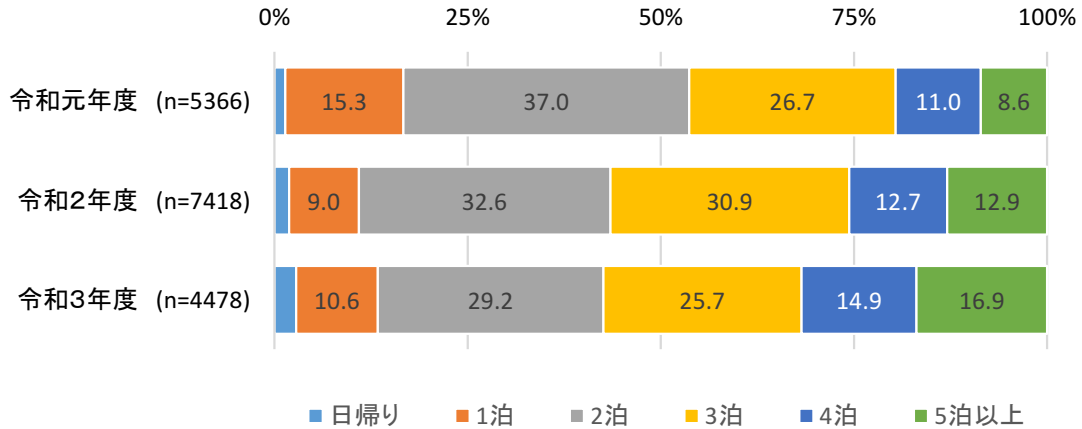
⑨観光客の滞在日数（令和元年度～令和4年度）

○沖縄県の令和3年度の滞在日数は、令和元年度より2泊、3泊の割合が減少している一方で、4泊以上の割合が増えており、長期滞在の傾向が強くなっている。

○沖縄市の令和4年度の滞在日数は、1泊以上の割合が89.0%となっており、同様の調査手法にて行った令和3年度より宿泊者の割合がやや増加している。

※なお、令和元年度調査は宿泊者のみ、令和2年度以降は観光施設来訪者も含めていることに留意。

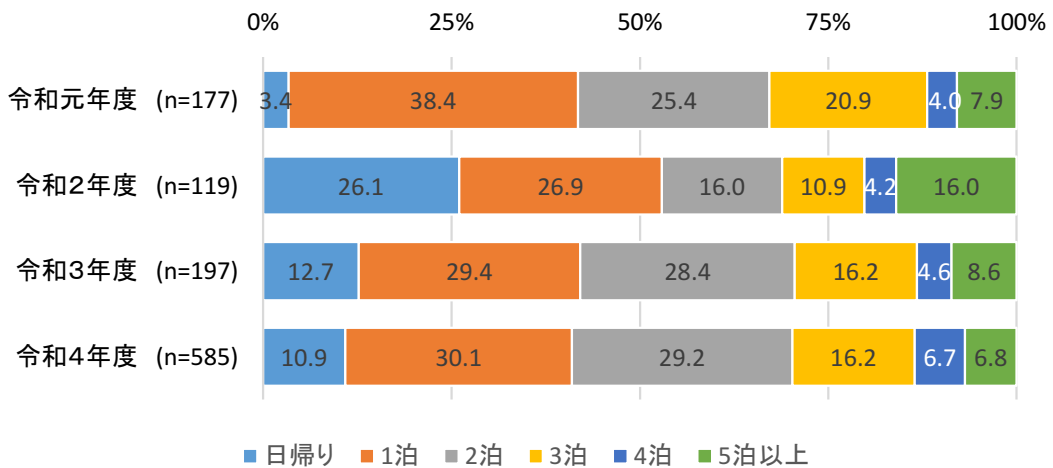
■沖縄県に訪れた観光客（国内客）の滞在日数



【沖縄県に訪れた国内客の滞在日数（令和元年度～令和3年度）】

出典：観光統計実態調査（沖縄県）

■沖縄市に訪れた観光客（国内県外客）の滞在日数

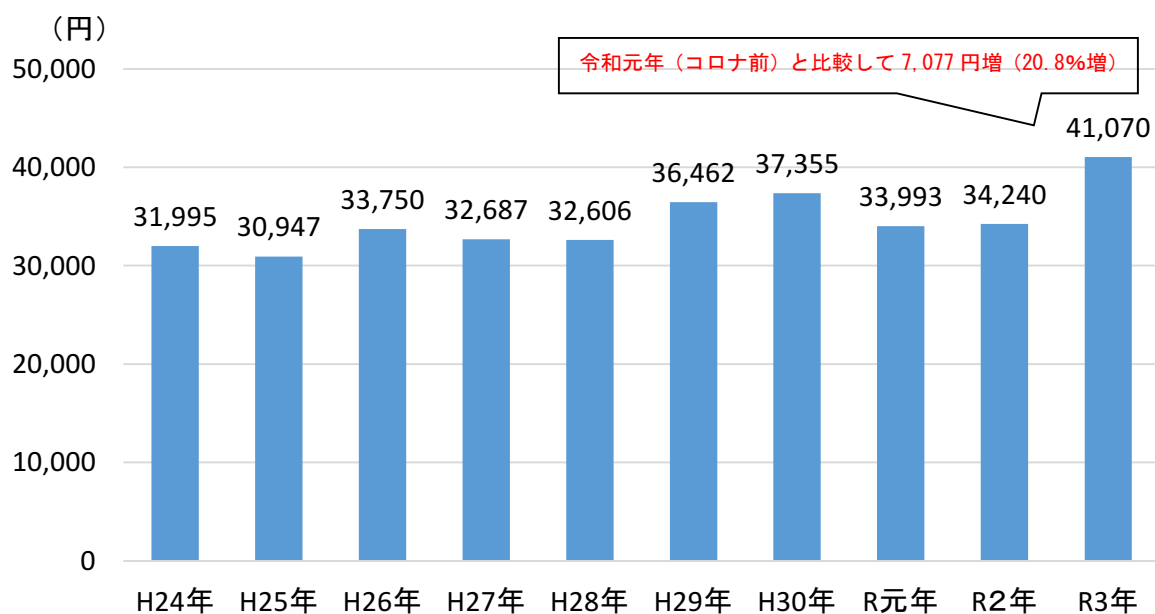


【沖縄市に訪れた国内客（県外客）の滞在日数（令和元年度～令和4年度）】

出典：来訪客アンケート調査（沖縄市観光スポーツ振興課）

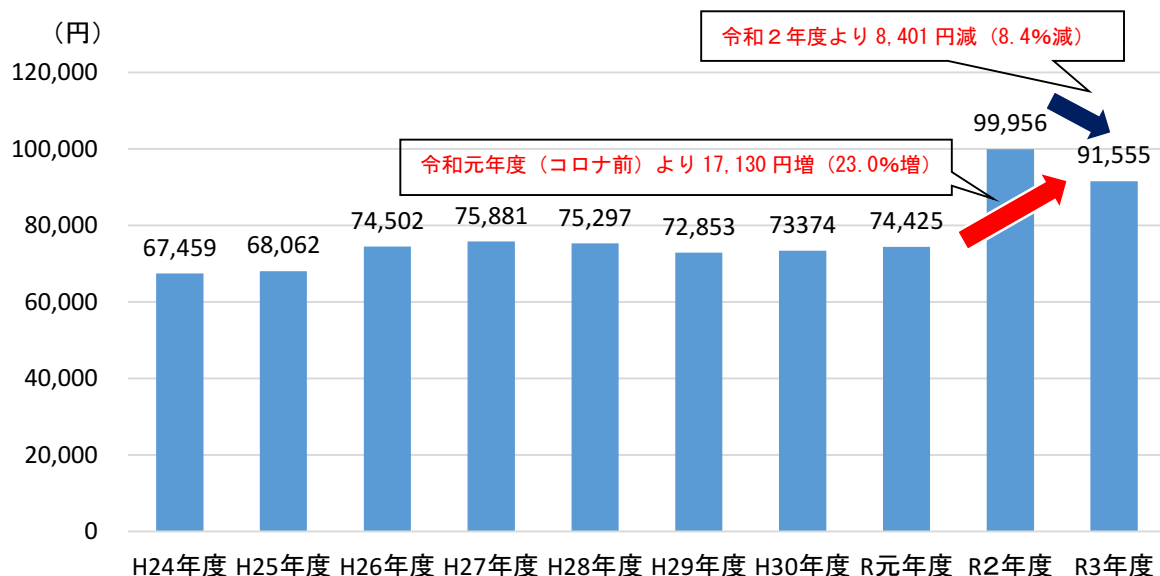
⑩観光消費額単価の推移（平成24年度～令和3年度）

○日本国内全体では、コロナ前（令和元年）より7,077円（20.8%）増加となっている。
 ○沖縄県では、令和元年度より17,130円（23.0%）増加となっているが、令和2年度と比較すると8,401円（8.4%）減少している。
 ○国内全体と沖縄県の観光消費額単価の調査方法はそれぞれ異なるため、比較については留意が必要だが、沖縄県は他の都道府県より滞在型の観光地である傾向があるため、GO TO トラベル等の各種需要喚起策の影響により他の都道府県より消費額単価が増加したと考えられる。



【日本国内における観光客一人あたりの旅行単価（平成24年～令和3年）※暦年】

出典：旅行・観光消費動向調査（観光庁）



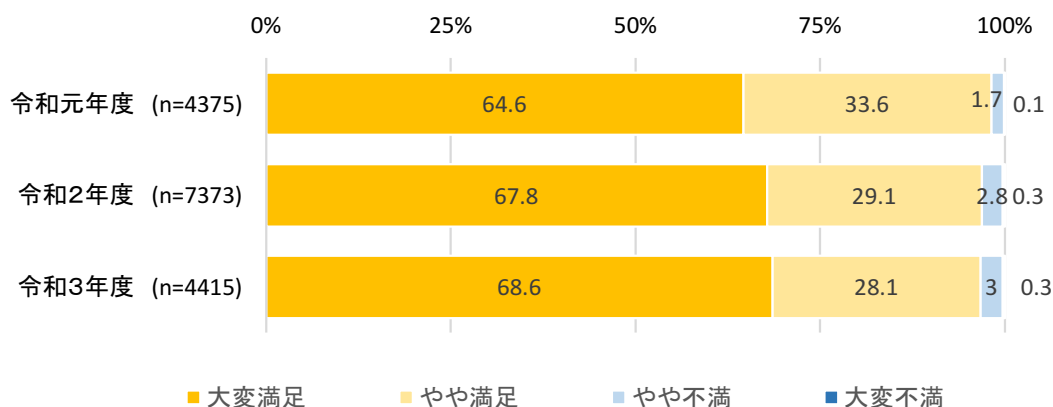
【沖縄県における観光客一人あたりの旅行単価（平成24年度～令和3年度）】

出典：観光統計実態調査（沖縄県）

⑪観光客の満足度（令和元年度～令和4年度）

○令和3年度の沖縄県の「大変満足」は、令和2年度より0.8%増加している。
 ○令和4年度の沖縄市の満足度は、「大変満足」及び「ほぼ満足」が91.4%を占めているものの、「大変満足」は、令和3年度より5.5%減少している。

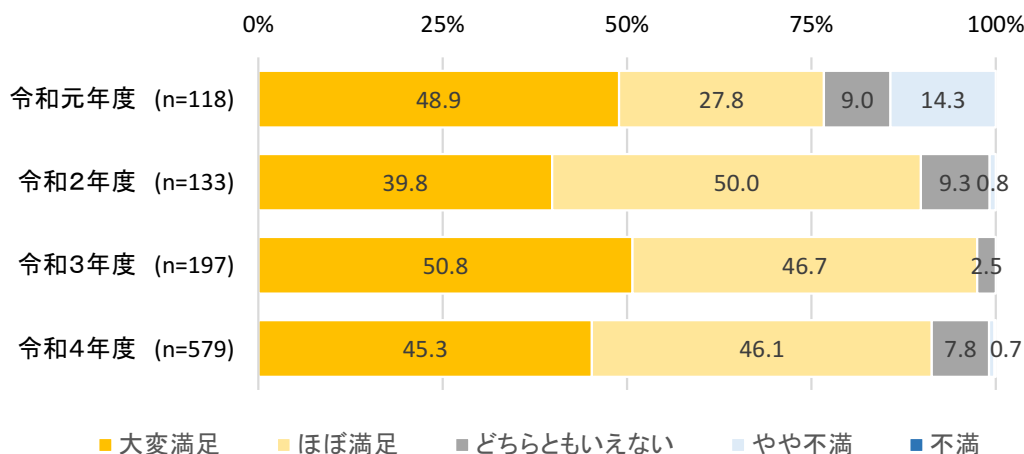
■沖縄県に訪れた観光客（国内客）の満足度



【沖縄県に訪れた国内客の満足度（令和元年度～令和3年度）】

出典：観光統計実態調査（沖縄県）

■沖縄市に訪れた観光客（国内県外客）の満足度



【沖縄市に訪れた国内客（国内県外客）の満足度（令和元年度～令和4年度）】

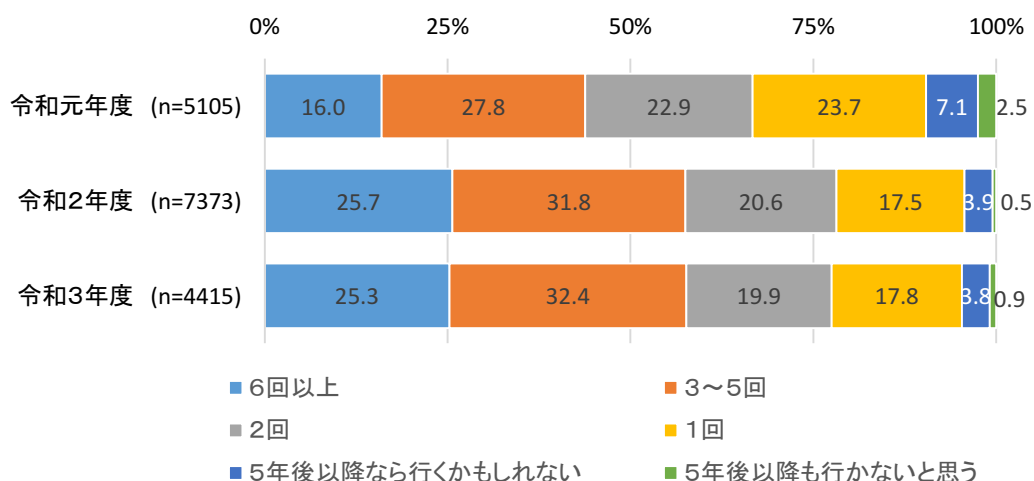
出典：来訪客アンケート調査（沖縄市観光スポーツ振興課）

⑫観光客の再訪意向（令和元年度～令和4年度）

○令和3年度において、沖縄県に訪れた国内客のうち今後5年間に1回以上の再訪意向がある人の割合は95.4%となっている。

○令和4年度における沖縄市の国内県外客の再訪意向について、「次回訪問の予定がある」及び「予定はないが是非訪れたい」は全体の74.2%と令和3年度より6.5%減少している。

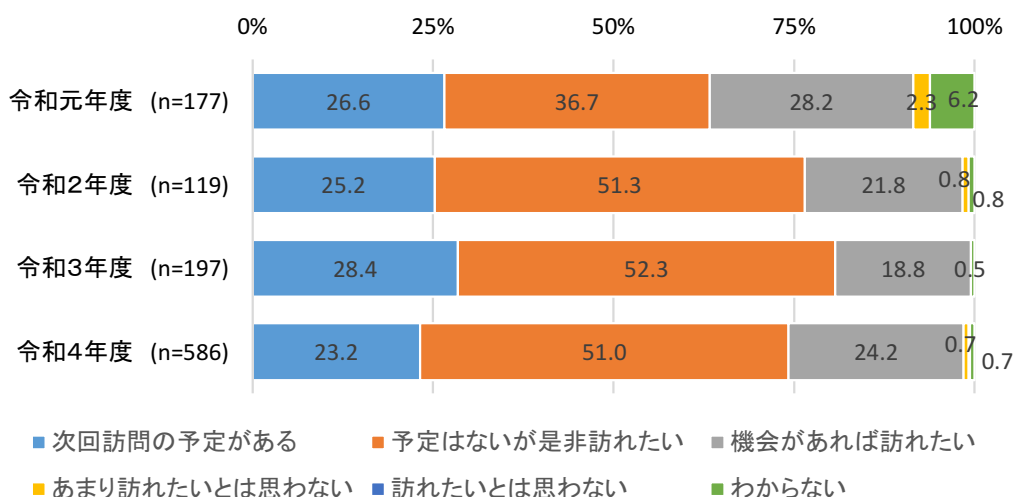
■沖縄県に訪れた観光客（国内客）の再訪意向



【沖縄県に訪れた国内客の今後5年間の再訪意向（令和元年度～令和3年度）】

出典：観光統計実態調査（沖縄県）

■沖縄市に訪れた観光客（国内県外客）の再訪意向



【沖縄市に訪れた国内客（県外客）の再訪意向（令和元年度～令和4年度）】

出典：来訪客アンケート調査（沖縄市観光スポーツ振興課）

2-2. 令和3年度を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）

(1) 調査目的

市内への県内外来訪者の発地場所、立ち寄り場所、宿泊地、滞在時間等を携帯位置情報データより把握し、マーケティングに資する分析を行った。

今年度も、令和3年度に引き続き、ブログウォッチャー社の全キャリア横断型の携帯GPSデータにより分析を行った。

(2) 調査概要

【データ分析（携帯GPS調査）の実施項目】

調査対象	○調査対象エリアに30分以上滞在した県内外の来訪者 ※市内居住者・通勤者、主要非観光施設（スーパー等）のみ滞在者、長期滞在者及び高頻度来訪者は除外
調査方法 (利用データ)	○ブログウォッチャー社が提携するスマートフォンアプリユーザーから位置情報取得の同意を得て、個人を特定できない様に加工した携帯GPSデータや属性情報等を利用して分析を実施
調査期間 (データ取得期間)	○令和3年4月1日～令和4年3月31日 ※以下、4つの期間を設定し、対象期間内の詳細な分析を実施 期間1：令和3年 4月1日～令和3年 6月30日 期間2：令和3年 7月1日～令和3年 9月30日 期間3：令和3年 10月1日～令和3年 12月31日 期間4：令和4年 1月1日～令和4年 3月31日
対象エリア	○市内8箇所、市外2箇所の計10箇所 ①県総合運動公園 ②コザ運動公園 ③沖縄こどもの国 ④東南植物楽園 ⑤プラザハウス ⑥コザ商店街・中の町周辺 ⑦グランメールリゾート ⑧沖縄アリーナ ⑨北谷アメリカンビレッジ（市外） ⑩イオンモール沖縄ライカム（市外）
調査項目	①属性分析：性別・年齢層ごとの来訪者数 ②発地分析：発地（都道府県、市区町村）ごとの来訪者数 ③立寄り分析：市区町村ごと、250mメッシュごとの立寄り比率 ④旅程分析：旅程別の来訪者数、宿泊場所区分別の宿泊人泊数 ④宿泊地分析：市区町村ごとの宿泊人泊数 ⑤昼間滞在時間分析：昼間の滞在時間
対象データ数	3,684人

(3) 調査結果

1) 前提条件

前提条件	
調査目的	【沖縄市】に来訪した人（日帰り・宿泊）の観光動態調査。 沖縄市来訪者の全体傾向の把握（基礎集計）、および観光エリア単位の来訪者特徴の分析（観光エリア分析）
調査対象	沖縄市内に30分以上滞在した人。 ただし、沖縄県居住者、沖縄市通勤者、主要非観光施設（スーパー等）のみ滞在者、長期旅行者、および高頻度来訪者を除外。また、生活圏のデータは除外しております。
調査方法	スマートフォンアプリ利用者から個別に許諾を得て取得したGPS位置情報データ。 ※データは個人を特定できない形式に加工して使用
調査期間	2021年4月1日～2022年3月31日 期間1：2021年4月1日～2021年6月30日 期間2：2021年7月1日～2021年9月30日 期間3：2021年10月1日～2021年12月31日 期間4：2022年1月1日～2022年3月31日 ※但し、期間内に出発し、期間終了後7日経過前に帰着したデータを含む。
調査対象ユーザー数 (来訪者数)	通期： 3,684人
ウェイトバック補正	位置情報取得者数の変動及び居住地の偏りのウェイトバック補正処理を各月で実施しています。 ※位置情報取得者数の変動は、2020年4月を基準月とし時系列補正を実施 ※居住地の偏りは、最新の人口統計（平成27年国勢調査）を用いて補正を実施
秘匿処理	来訪者が少ない区分は、プライバシー保護の観点から空白もしくは「****」と表示しています。
利用上の注意	資料上の来訪者数は、小数点第一位以下を四捨五入した後の数値を表記しています。そのため、資料上の来訪者数を単純合計した値と資料上に表記されている合計来訪者数に微差が生じる場合があります。来訪者数に小数点以下の数値が出現することは、ウェイトバック補正処理に起因します。

前提条件		
分析定義 <区分>		
地域	北海道	北海道
	東北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
	関東	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
	中部	新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
	近畿	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
	中国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
	四国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
	九州・沖縄	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
性別	男性・女性	
年齢層	20～29歳、30～39歳、40～49歳、50歳以上	
来訪旅程	日帰り、宿泊（1泊、2泊以上）	
宿泊場所	域内泊、域外泊	
観光エリア	P7～16を参照	

前提条件

分析定義 <判定>

来訪平休日判定	旅程に1日でも休日が含まれていたら休日来訪者、旅程の全ての日が平日なら平日来訪者とする。
宿泊地判定	22時～翌日5時の間に滞在したメッシュのうち最も長く滞在した場所を宿泊市区町村とする。
宿泊場所区分判定	沖縄市内での宿泊を域内泊、沖縄市外での宿泊を域外泊とする。
昼間判定	9時00分～20時59分の間に滞在した来訪者を対象とする。
立寄り市区町村判定	旅程内に30分以上滞在した市区町村を立寄り市区町村とする。
観光エリア来訪判定	沖縄市内外の10の観光エリアに対して、各観光エリアに15分以上滞在した人を来訪者とする。

分析定義 <集計数値>

滞在時間	沖縄市来訪者及び観光エリア来訪者の平均滞在時間
平均周遊箇所数	沖縄市来訪者が観光エリアを周遊した平均箇所数
性年代構成比	20～79歳の性年代判明者の構成比を算出。 *性年代判明者の偏りは最新の人口統計（平成27年国勢調査）を用いて補正を実施

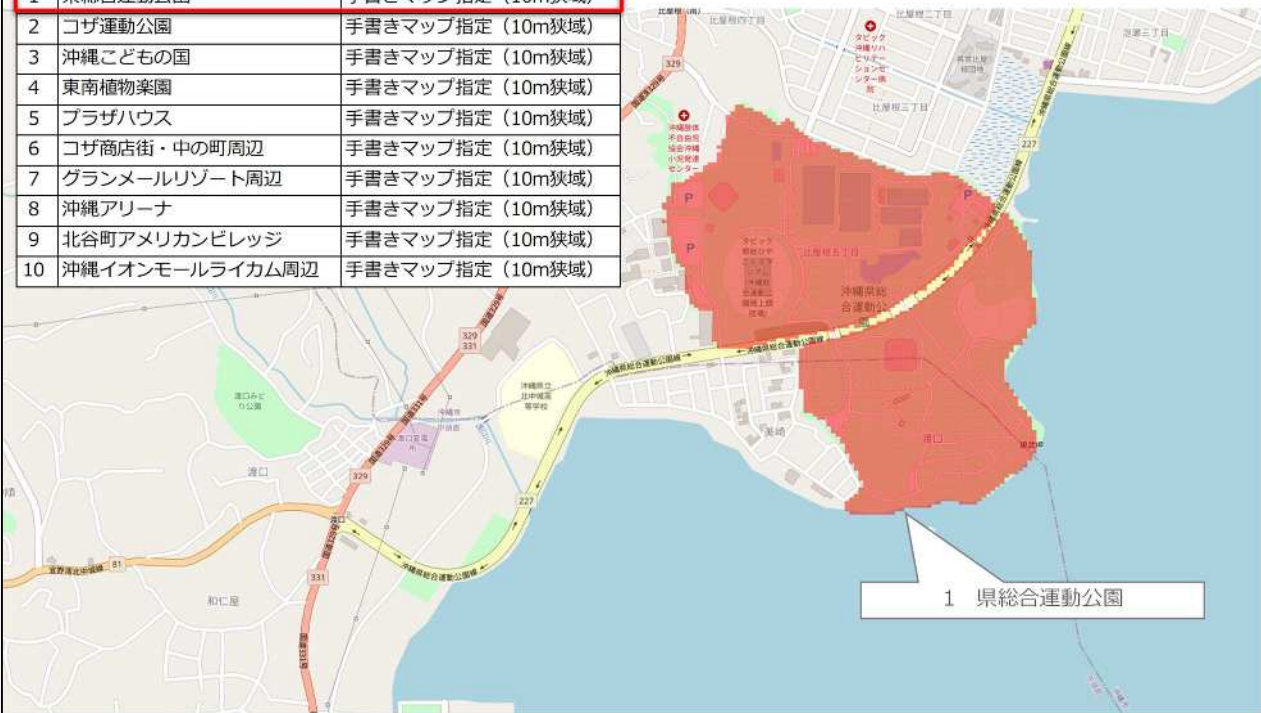
前提条件

分析内容

基礎集計	属性分析	性別・年齢層ごとの来訪者数を算出	
	発地分析	発地地域・都道府県・市区町村ごとの来訪者数を算出	
	立寄り分析	市区町村ごと・250mメッシュごとに立寄り比率を算出	
	旅程分析	旅程別の来訪者数及び宿泊場所区分別の宿泊人泊数を算出	
	宿泊地分析	市区町村ごとに宿泊人泊数を算出	
	昼間滞在時間分析	昼間の滞在時間を算出	
観光エリア分析	観光エリア別	属性分析	性別・年齢層ごとの来訪者数を算出
		発地分析	発地地域・都道府県・市区町村ごとの来訪者数を算出
		周遊箇所数分析	平均周遊箇所数を算出
		周遊分析	観光エリア間の周遊をルートごとに性別・年齢層ごとの周遊者数を算出
		旅程分析	旅程別の来訪者数及び宿泊場所区分別の宿泊人泊数を算出
		域内泊数分解分析	域内泊数を各指標により分解
		昼間滞在時間分析	昼間の滞在時間を算出

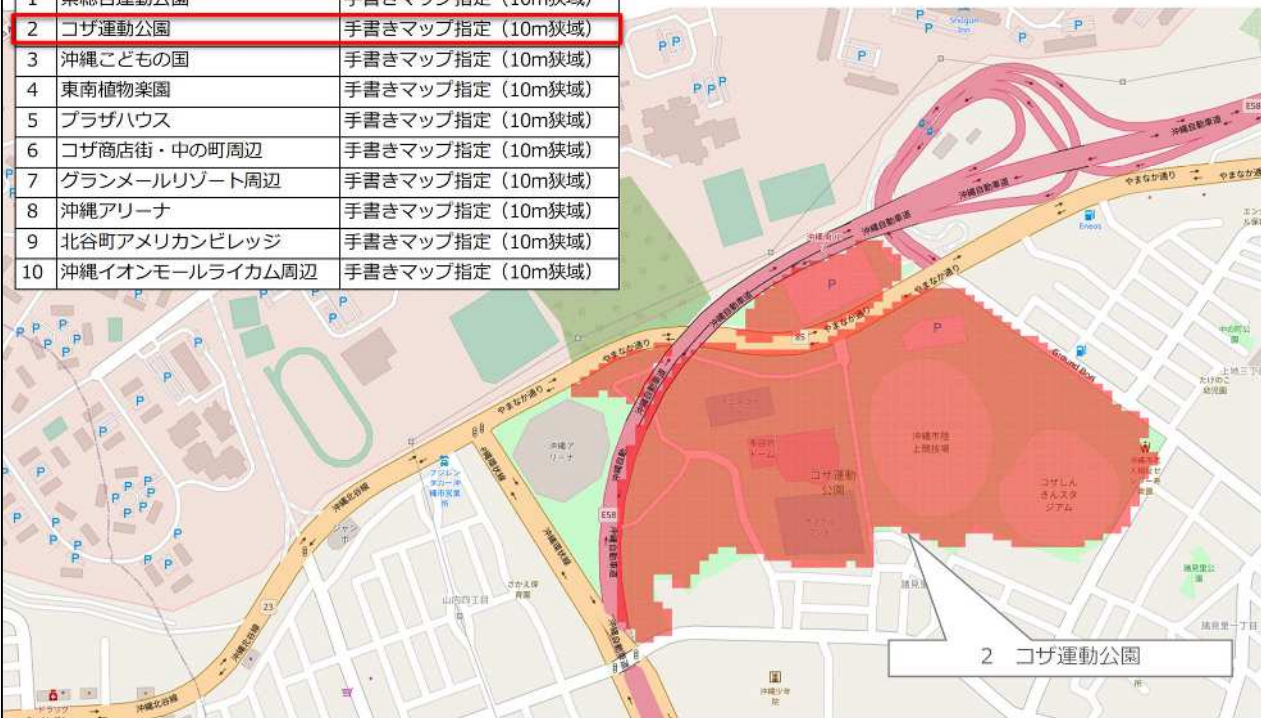
前提条件 - 沖縄市内外観光エリア-

No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



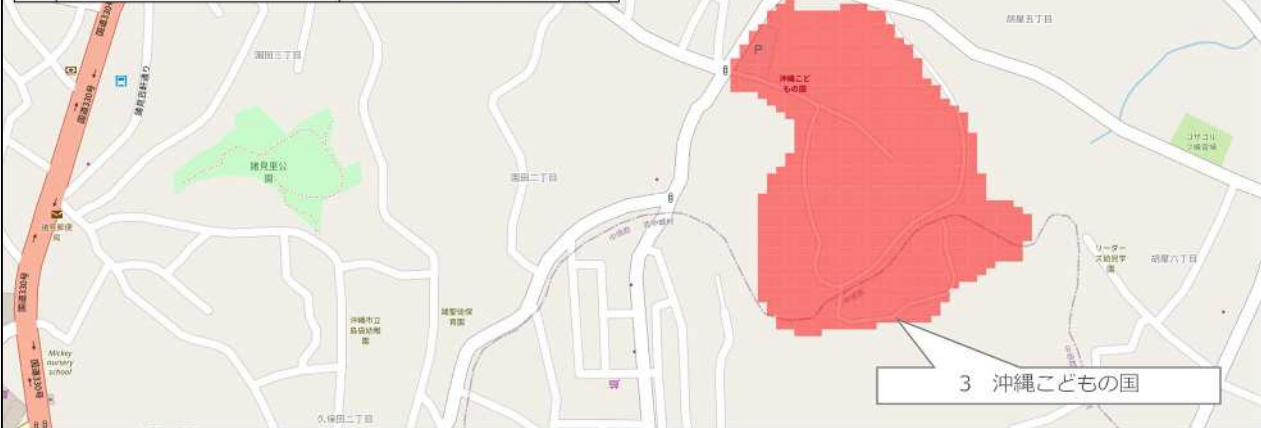
前提条件 - 沖縄市内外観光エリア-

No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



前提条件 - 沖縄市内外観光エリア-

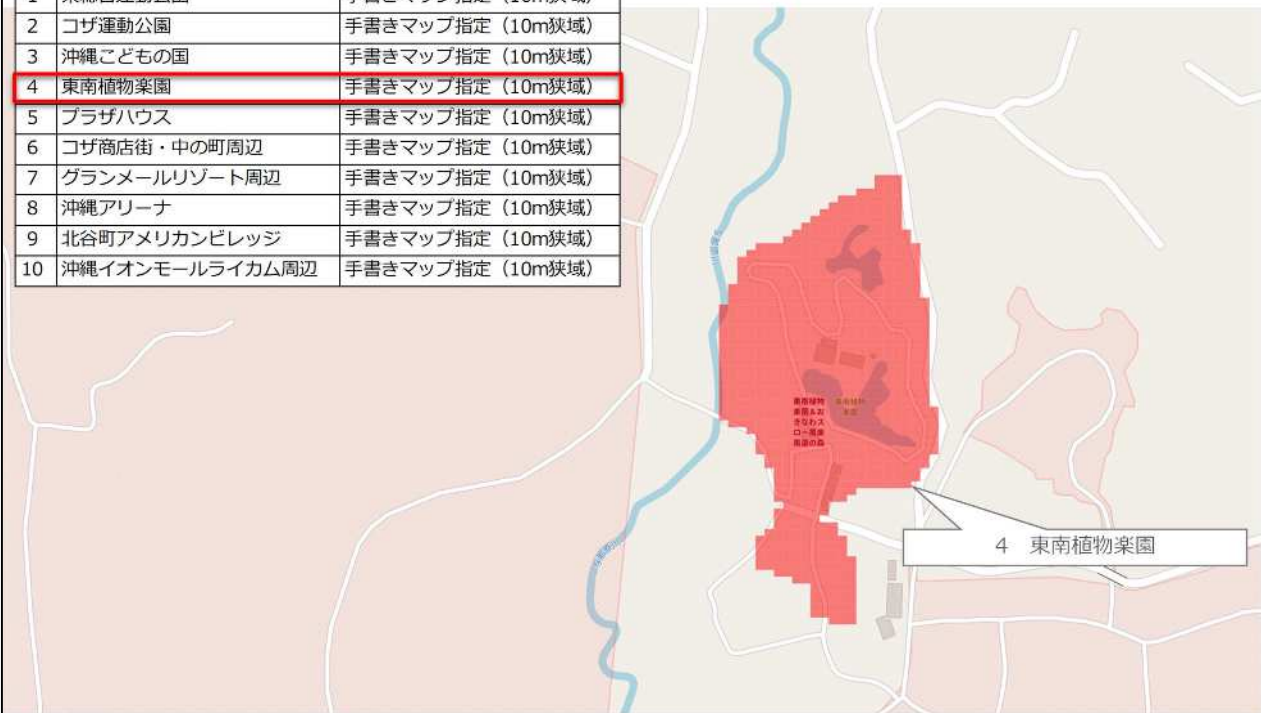
No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



3 沖縄こどもの国

前提条件 - 沖縄市内外観光エリア-

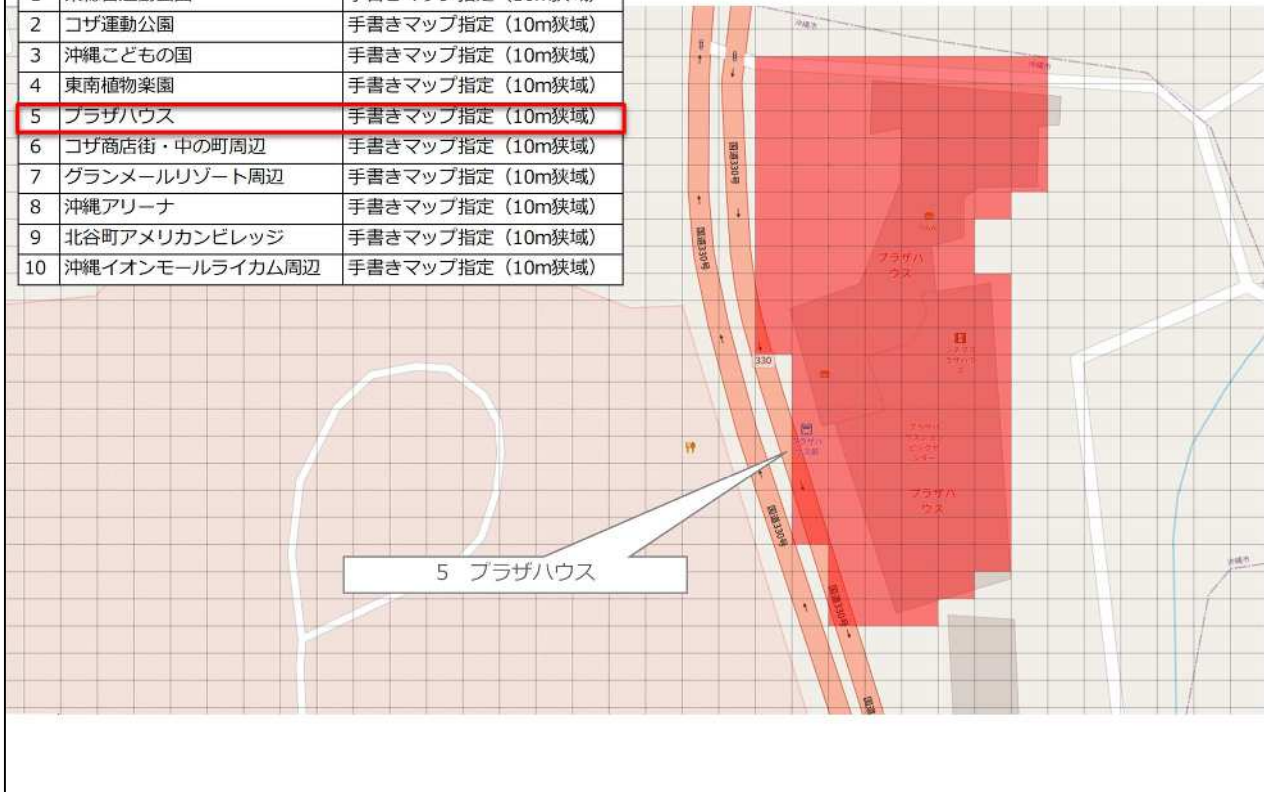
No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



4 東南植物楽園

前提条件 - 沖縄市内外観光エリア-

No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



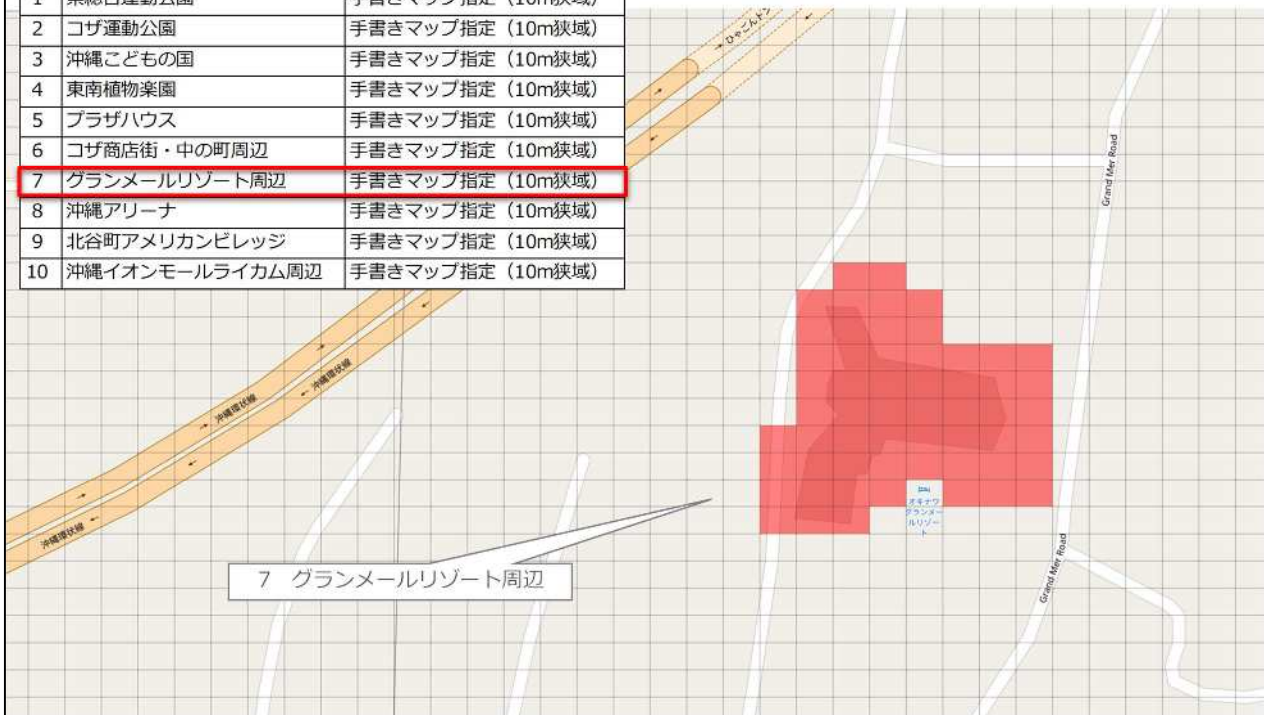
前提条件 - 沖縄市内外観光エリア-

No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



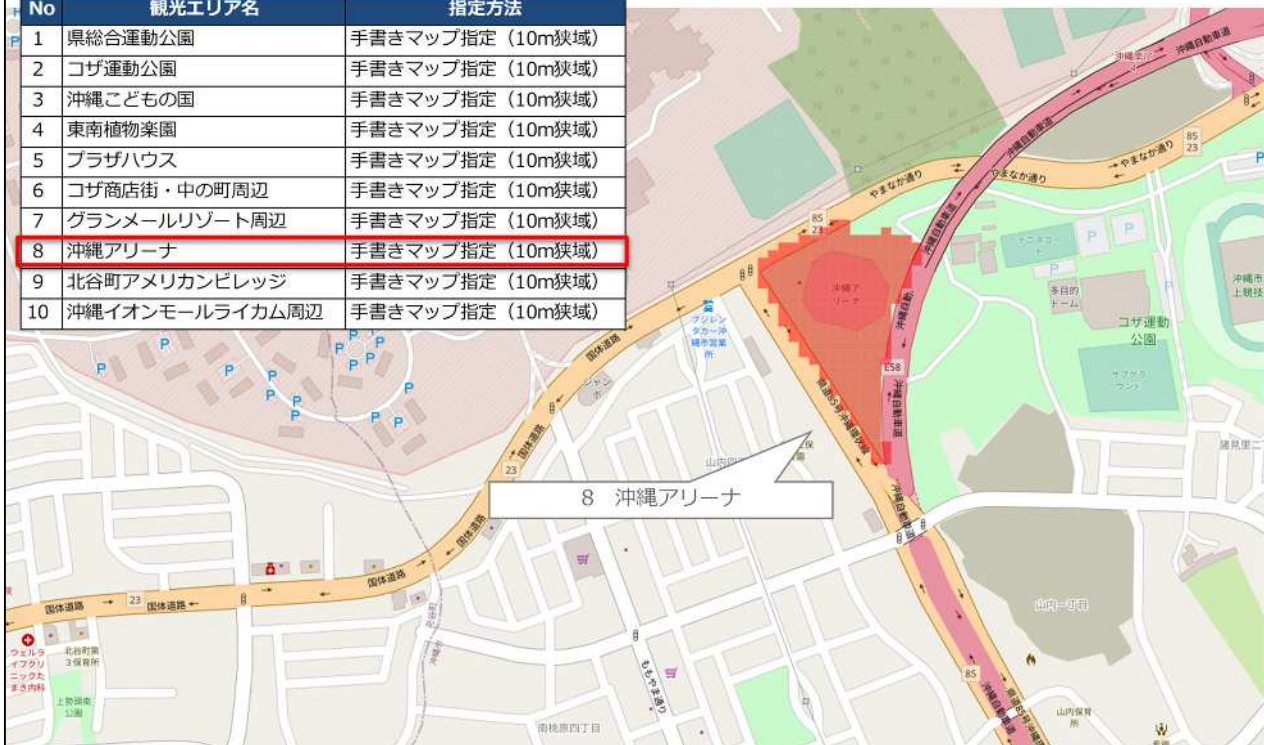
前提条件 - 沖縄市内外観光エリア-

No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



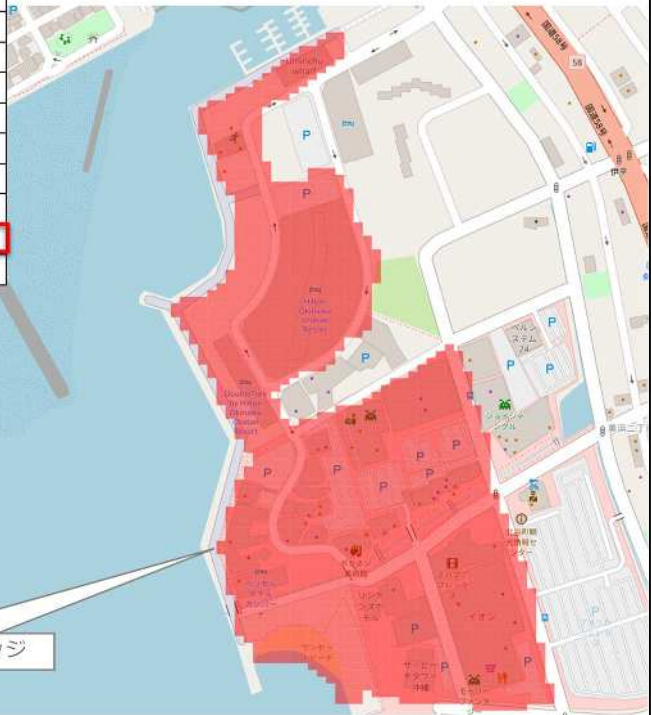
前提条件 - 沖縄市内外観光エリア-

No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



前提条件 -沖繩市内外観光エリア-

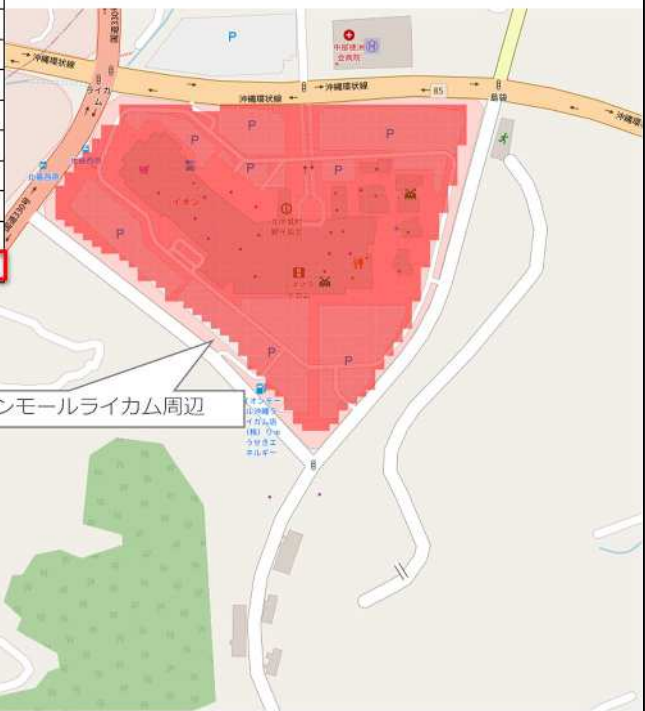
No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



9 北谷町アメリカンビレッジ

前提条件 -沖繩市内外観光エリア-

No	観光エリア名	指定方法
1	県総合運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
2	コザ運動公園	手書きマップ指定 (10m狭域)
3	沖縄こどもの国	手書きマップ指定 (10m狭域)
4	東南植物楽園	手書きマップ指定 (10m狭域)
5	プラザハウス	手書きマップ指定 (10m狭域)
6	コザ商店街・中の町周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
7	グランメールリゾート周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)
8	沖縄アリーナ	手書きマップ指定 (10m狭域)
9	北谷町アメリカンビレッジ	手書きマップ指定 (10m狭域)
10	沖縄イオンモールライカム周辺	手書きマップ指定 (10m狭域)



10 沖縄イオンモールライカム周辺

2) サマリー

沖縄市の全体来訪者は3,684人。来訪者の属性は男性が54.9%、年齢層別では50歳以上が47.4%を占める。
 発地都道府県をみると、東京都発地者が18.4%で最も多く、市区町村別では福岡県福岡市博多区、福岡県福岡市中央区、福岡県太宰府市が多い。
 沖縄市来訪者の約79%が2泊以上の旅行者。宿泊旅程のうち域内（＝沖縄市内）宿泊率は17%。8割以上が沖縄市外へ宿泊流出している。
 宿泊地は那覇市が最も多く、約37%。ついで沖縄市、恩納村が多い。立寄り市区町村は那覇市について、うるま市、大田区への立ち寄りが多い。
 観光エリアは「コザ商店街・中の町周辺」「北谷アメリカンビレッジ」「沖縄イオンモールライカム」への来訪率が高い。
 2箇所以上の観光エリア来訪率は90.7%。周遊ルートは「コザ商店街・中の町周辺 ⇄ 北谷アメリカンビレッジ」が多い。

全体来訪者			
3,684人			
属性把握			
誰が どこから来訪しているのか			
属性			
男性	20～29歳	54.9%	
	30～39歳	8.2%	
	40～49歳	15.5%	
	50歳以上	11.5%	
		19.7%	
女性	20～29歳	45.1%	
	30～39歳	6.4%	
	40～49歳	5.8%	
	50歳以上	5.2%	
		27.7%	
発地			
発地 都道府県	順位	都道府県名	構成比
	1	東京都	18.4%
	2	福岡県	16.5%
	3	神奈川県	8.4%
	4	大阪府	7.7%
5	愛知県	7.5%	
発地 市区町村	順位	市区町村名	構成比
	1	福岡県福岡市博多区	2.8%
	2	福岡県福岡市中央区	1.9%
	3	福岡県太宰府市	1.4%
	4	福岡県福岡市東区	1.4%
5	東京都世田谷区	1.3%	

宿泊傾向把握			
宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか			
旅程		宿泊地（人泊数にて算出）	
日帰り率	3.2%	域内宿泊	
1泊率	17.8%	域内宿泊率	17.0%
2泊以上率	79.0%	域外宿泊	
平均泊数	2.32	域外宿泊率	83.0%
1泊率	順位	市区町村名	宿泊率
	1	沖縄市	17.0%
	2		
	3		
	4		
2泊以上率	順位	市区町村名	宿泊率
	1	那覇市	37.1%
	2	恩納村	6.7%
	3	北谷町	6.2%
	4	うるま市	5.4%
5	名護市	3.5%	

滞在・周遊傾向把握			
どこに滞在し、どこを周遊しているのか			
立寄り		観光エリア	
順位	市区町村名	立寄り率	56.4%
1	那覇市	88.4%	56.4%
2	うるま市	27.9%	21.2%
3	大田区	26.1%	20.9%
4	北谷町	20.5%	15.1%
5	中頭郡北谷町	18.4%	6.4%
			5.0%

観光エリア			
順位	観光エリア名	来訪率	90.7%
1	コザ商店街・中の町周辺	21.2%	90.7%
2	北谷アメリカンビレッジ	20.9%	13.7%
3	沖縄イオンモールライカム	15.1%	9.9%
4	東南植物楽園	6.4%	8.8%
5	沖縄イオンモールライカム ⇄ グランメルリゾート周辺	5.0%	5.5%
			4.2%

※2箇所以上来訪者に占める来訪率

「県総合運動公園」 サマリー

「県総合運動公園」来訪者は119人。来訪者の属性は男性が62.1%、年齢層別では50歳以上が45.7%を占める。
 発地都道府県をみると、東京都発地者が20.1%を占め、市区町村別では東京都品川区、石川県金沢市、千葉県千葉市緑区が多い。
 旅程は2泊以上が多く84.5%で、観光エリア内第6位。平均泊数は2.74日。
 域内（＝沖縄市内）泊率は23.3%で観光エリア内第1位。約77%が域外へ宿泊流出している。
 平均周遊箇所数は1.79箇所、観光エリア内第9位。「沖縄イオンモールライカム周辺」との周遊が最も多い。平均滞在時間は2:54で観光エリア内第2位。

来訪者			
119人	エリア順位	9位	
属性把握			
誰が どこから来訪しているのか			
属性			
男性	20～29歳	62.1%	
	30～39歳	13.7%	
	40～49歳	****	
	50歳以上	17.5%	
		25.4%	
女性	20～29歳	37.9%	
	30～39歳	10.2%	
	40～49歳	****	
	50歳以上	****	
		20.2%	
発地			
発地 都道府県	順位	都道府県名	構成比
	1	東京都	20.1%
	2	千葉県	14.2%
	3	福岡県	10.5%
	4	新潟県	7.2%
5	大阪府	6.4%	
発地 市区町村	順位	市区町村名	構成比
	1	東京都品川区	5.9%
	2	石川県金沢市	3.3%
	3	千葉県千葉市緑区	3.2%
	4	東京都板橋区	3.0%
5	新潟県新潟市西区	2.9%	

宿泊傾向把握			
宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか			
旅程		宿泊地（人泊数にて算出）	
日帰り率	-	域内宿泊	
1泊率	13.6%	域内宿泊率	42.7%
2泊以上率	84.5%	域外宿泊	
平均泊数	2.62	域外宿泊率	57.3%
1泊率	順位	エリア順位	エリア順位
	1	1位	3位
	2	5位	8位
	3	6位	
	4	8位	
2泊以上率	順位	エリア順位	
	1	6位	
	2	8位	
	3		
	4		

滞在・周遊傾向把握			
どこに滞在し、どこを周遊しているのか			
昼間滞在時間		観光エリア周遊	
全体	2:54	周遊指標	
エリア順位	2位	平均周遊箇所数	1.79
日帰り	0:24	2箇所以上来訪率	51.3%
エリア順位	6位	1箇所のみ来訪率	48.7%
宿泊	2:57	周遊観光エリア	
エリア順位	2位	順位	来訪率
1	沖縄イオンモールライカム周辺	1	26.2%
	北谷町アメリカンビレッジ	2	13.7%
	グランメルリゾート周辺	3	13.7%
	コザ商店街・中の町周辺	4	****
	沖縄こどもの国	5	****

「コザ運動公園」 サマリー

「コザ運動公園」来訪者は67人。来訪者の属性は男性が62.5%、年齢層別では50歳以上が38.9%を占める。発地都道府県をみると、福岡県発地者が15.8%を占め、市区町村別では岐阜県岐阜市、東京都杉並区、兵庫県神戸市中央区が多い。旅程は2泊以上が多く79%で、観光エリア内第10位。平均泊数は2.6日。域内（＝沖縄市内）泊率は28%で観光エリア内第6位。約72%が域外へ宿泊流出している。平均周遊箇所数は2.38箇所、観光エリア内第1位。「沖縄アリーナ」との周遊が最も多い。平均滞在時間は1:48で観光エリア内第6位。

来訪者		
67人	エリア順位	10位

属性把握

誰が どこから来訪しているのか

属性		
男性		
		62.5%
	20～29歳	30.3%
	30～39歳	****
	40～49歳	11.7%
	50歳以上	15.1%
女性		
		37.5%
	20～29歳	****
	30～39歳	****
	40～49歳	****
	50歳以上	23.8%

発地			
都道府県	順位	都道府県名	構成比
	1	福岡県	15.8%
	2	岐阜県	14.3%
	3	東京都	13.5%
	4	広島県	12.5%
5	大阪府	8.0%	

発地			
市区町村	順位	市区町村名	構成比
	1	岐阜県岐阜市	8.6%
	2	東京都杉並区	5.5%
	3	兵庫県神戸市中央区	****
	4	熊本県熊本市東区	****
5	岐阜県高山市	****	

宿泊傾向把握

宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか

旅程	エリア順位	宿泊地（人泊数にて算出）			
		域内宿泊		域外宿泊	
日帰り率	-	7位			
1泊率	21.0%	エリア順位	域内宿泊率	エリア順位	域外宿泊率
		1位	28.0%	6位	72.0%
2泊以上率	79.0%	エリア順位			
		10位			
平均泊数	2.60	エリア順位			
		9位			

滞在・周遊傾向把握

どこに滞在し、どこを周遊しているのか

昼間滞在時間		観光エリア周遊		
全体	1:48	周遊指標		エリア順位
エリア順位	6位	平均周遊箇所数	2.38	1位
日帰り	****	2箇所以上来訪率	82.2%	1位
エリア順位	****	1箇所のみ来訪率	17.8%	10位
宿泊	1:48	周遊観光エリア		
エリア順位	6位	順位	来訪率	
		1	35.4%	沖縄アリーナ
		2	30.1%	北谷町アメリカンビレッジ
		3	21.6%	沖縄イオンモールライカム周辺
		4	21.3%	コザ商店街・中の町周辺
		5	19.2%	グランメルリゾート周辺

「沖縄こどもの国」 サマリー

「沖縄こどもの国」来訪者は133人。来訪者の属性は女性が61.7%、年齢層別では30～39歳が24.3%を占める。発地都道府県をみると、東京都発地者が16.1%を占め、市区町村別では愛知県半田市、東京都新宿区、愛知県名古屋市昭和区が多い。旅程は2泊以上が多く90.6%で、観光エリア内第5位。平均泊数は3.35日。域内（＝沖縄市内）泊率は3.3%で観光エリア内第10位。約97%が域外へ宿泊流出している。平均周遊箇所数は2.17箇所、観光エリア内第3位。「北谷町アメリカンビレッジ」との周遊が最も多い。平均滞在時間は1:48で観光エリア内第7位。

来訪者		
133人	エリア順位	7位

属性把握

誰が どこから来訪しているのか

属性		
男性		
		38.3%
	20～29歳	10.9%
	30～39歳	10.2%
	40～49歳	10.5%
	50歳以上	****
女性		
		61.7%
	20～29歳	10.3%
	30～39歳	14.1%
	40～49歳	10.0%
	50歳以上	27.3%

発地			
都道府県	順位	都道府県名	構成比
	1	東京都	16.1%
	2	愛知県	14.5%
	3	大阪府	12.3%
	4	福岡県	7.4%
5	北海道	6.4%	

発地			
市区町村	順位	市区町村名	構成比
	1	愛知県半田市	2.8%
	2	東京都新宿区	2.7%
	3	愛知県名古屋市昭和区	2.6%
	4	愛知県名古屋市中区	2.6%
5	群馬県太田市	****	

宿泊傾向把握

宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか

旅程	エリア順位	宿泊地（人泊数にて算出）			
		域内宿泊		域外宿泊	
日帰り率	-	7位			
1泊率	9.4%	エリア順位	域内宿泊率	エリア順位	域外宿泊率
		6位	12.6%	9位	87.4%
2泊以上率	90.6%	エリア順位			
		5位			
平均泊数	3.25	エリア順位			
		1位			

滞在・周遊傾向把握

どこに滞在し、どこを周遊しているのか

昼間滞在時間		観光エリア周遊		
全体	1:48	周遊指標		エリア順位
エリア順位	7位	平均周遊箇所数	2.17	3位
日帰り	****	2箇所以上来訪率	78.4%	2位
エリア順位	****	1箇所のみ来訪率	21.6%	9位
宿泊	1:48	周遊観光エリア		
エリア順位	7位	順位	来訪率	
		1	40.5%	北谷町アメリカンビレッジ
		2	31.5%	沖縄イオンモールライカム周辺
		3	16.2%	東南植物楽園
		4	****	コザ商店街・中の町周辺
		5	****	グランメルリゾート周辺

「東南植物楽園」 サマリー

「東南植物楽園」来訪者は237人。来訪者の属性は男性が53.2%、年齢層別では50歳以上が50.1%を占める。発地都道府県をみると、東京都発地者が18.9%を占め、市区町村別では千葉県船橋市、東京都大田区、茨城県つくば市が多い。旅程は2泊以上が多く91.1%で、観光エリア内第3位。平均泊数は3.18日。域内（＝沖縄市内）泊率は6.5%で観光エリア内第10位。約94%が域外へ宿泊流出している。平均周遊箇所数は1.86箇所、観光エリア内第8位。「北谷町アメリカンビレッジ」との周遊が最も多い。平均滞在時間は1:30で観光エリア内第9位。

来訪者		
237人	エリア順位	4位

属性把握		
誰が どこから来訪しているのか		
属性		
男性	20～29歳	53.2% ****
	30～39歳	15.6%
	40～49歳	10.2%
	50歳以上	22.5%
女性	20～29歳	46.8% ****
	30～39歳	****
	40～49歳	****
	50歳以上	27.6%
発地		
順位	都道府県名	構成比
発地 都道府県	1 東京都	18.9%
	2 愛知県	10.1%
	3 大阪府	9.8%
	4 千葉県	7.6%
	5 兵庫県	7.4%
順位	市区町村名	構成比
発地 市区町村	1 千葉県船橋市	2.4%
	2 東京都大田区	1.8%
	3 茨城県つくば市	1.7%
	4 岐阜県岐阜市	1.6%
	5 東京都板橋区	1.5%

宿泊傾向把握					
宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか					
旅程		宿泊地（人泊数にて算出）			
日帰り率	****	域内宿泊		域外宿泊	
1泊率	8.1%	エリア順位	域内宿泊率	エリア順位	域外宿泊率
		4位	6.5%	10位	93.5%
2泊以上率	91.1%	エリア順位	エリア順位		
		7位	1位		
平均泊数	3.18	エリア順位	エリア順位		
		3位	4位		

滞在・周遊傾向把握				
どこに滞在し、どこを周遊しているのか				
昼間滞在時間		観光エリア周遊		
全体	1:30	周遊指標		エリア順位
エリア順位	9位	平均周遊箇所数	1.86	8位
日帰り	1:29	2箇所以上来訪率	63.5%	8位
エリア順位	2位	1箇所のみ来訪率	36.5%	3位
宿泊	1:30	周遊観光エリア		
エリア順位	9位	順位	来訪率	
		1 北谷町アメリカンビレッジ	47.8%	
		2 沖縄イオンモールライカム周辺	17.7%	
		3 沖縄こどもの国	9.1%	
		4 コザ商店街・中の町周辺	****	
		5 プラザハウス	****	

「プラザハウス」 サマリー

「プラザハウス」来訪者は130人。来訪者の属性は男性が57.3%、年齢層別では50歳以上が42.7%を占める。発地都道府県をみると、福岡県発地者が15.7%を占め、市区町村別では東京都練馬区、福岡県福岡市博多区、東京都品川区が多い。旅程は2泊以上が多く92.2%で、観光エリア内第1位。平均泊数は3.31日。域内（＝沖縄市内）泊率は14.7%で観光エリア内第3位。約85%が域外へ宿泊流出している。平均周遊箇所数は2.31箇所、観光エリア内第2位。「沖縄イオンモールライカム周辺」との周遊が最も多い。平均滞在時間は0:55で観光エリア内第10位。

来訪者		
130人	エリア順位	8位

属性把握		
誰が どこから来訪しているのか		
属性		
男性	20～29歳	57.3% ****
	30～39歳	18.0%
	40～49歳	11.7%
	50歳以上	21.9%
女性	20～29歳	42.7% ****
	30～39歳	****
	40～49歳	13.5%
	50歳以上	18.4%
発地		
順位	都道府県名	構成比
発地 都道府県	1 福岡県	15.7%
	2 東京都	15.4%
	3 愛知県	14.1%
	4 神奈川県	8.6%
	5 大阪府	6.9%
順位	市区町村名	構成比
発地 市区町村	1 東京都練馬区	4.3%
	2 福岡県福岡市博多区	3.1%
	3 東京都品川区	3.1%
	4 静岡県伊東市	2.8%
	5 愛知県名古屋市区	2.8%

宿泊傾向把握					
宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか					
旅程		宿泊地（人泊数にて算出）			
日帰り率	-	域内宿泊		域外宿泊	
1泊率	7.8%	エリア順位	域内宿泊率	エリア順位	域外宿泊率
		7位	14.7%	3位	85.3%
2泊以上率	92.2%	エリア順位	エリア順位		
		9位	8位		
平均泊数	3.31	エリア順位	エリア順位		
		1位	4位		

滞在・周遊傾向把握				
どこに滞在し、どこを周遊しているのか				
昼間滞在時間		観光エリア周遊		
全体	0:55	周遊指標		エリア順位
エリア順位	10位	平均周遊箇所数	2.31	2位
日帰り	****	2箇所以上来訪率	74.8%	3位
エリア順位	****	1箇所のみ来訪率	25.2%	8位
宿泊	0:55	周遊観光エリア		
エリア順位	10位	順位	来訪率	
		1 沖縄イオンモールライカム周辺	43.7%	
		2 北谷町アメリカンビレッジ	43.3%	
		3 コザ商店街・中の町周辺	22.6%	
		4 東南植物楽園	****	
		5 グランメールリゾート周辺	****	

「コザ商店街・中の町周辺」 サマリー

「コザ商店街・中の町周辺」来訪者は782人。来訪者の属性は男性が62.6%、年齢層別では50歳以上が51%を占める。発地都道府県をみると、東京都発地者が20.2%を占め、市区町村別では福岡県福岡市博多区、埼玉県蓮田市、福岡県福岡市中央区が多い。旅程は2泊以上が多く83.2%で、観光エリア内第8位。平均泊数は2.85日。域内（＝沖縄市内）泊率は10.4%で観光エリア内第4位。約90%が域外へ宿泊流出している。平均周遊箇所数は1.48箇所、観光エリア内第10位。「北谷町アメリカンビレッジ」との周遊が最も多い。平均滞在時間は2:11で観光エリア内第3位。

来訪者		
782人	エリア順位	1位

属性把握
誰がどこから来訪しているのか

属性		
男性		
20～29歳		62.6%
30～39歳		3.6%
40～49歳		10.7%
50歳以上		16.8%
女性		
20～29歳		37.4%
30～39歳		4.2%
40～49歳		4.4%
50歳以上		9.4%

発地		
都道府県		
順位	都道府県名	構成比
1	東京都	20.2%
2	福岡県	16.6%
3	神奈川県	9.2%
4	大阪府	7.8%
5	埼玉県	6.9%
市区町村		
順位	市区町村名	構成比
1	福岡県福岡市博多区	3.5%
2	埼玉県蓮田市	2.4%
3	福岡県福岡市中央区	1.8%
4	福岡県福岡市西区	1.7%
5	福岡県太宰府市	1.7%

宿泊傾向把握
宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか

旅程	エリア順位	宿泊地（人泊数にて算出）			
		域内宿泊		域外宿泊	
日帰り率	0.8%	5位			
1泊率	15.9%	エリア順位	域内宿泊率	エリア順位	域外宿泊率
		4位	10.4%	4位	89.6%
2泊以上率	83.2%	エリア順位			
		8位			
平均泊数	2.85	エリア順位			
		6位			

滞在・周遊傾向把握
どこに滞在し、どこを周遊しているのか

全体	2:11	観光エリア周遊		
		周遊指標		エリア順位
エリア順位	3位	平均周遊箇所数	1.48	10位
日帰り	0:44	2箇所以上来訪率	39.0%	10位
エリア順位	5位	1箇所のみ来訪率	61.0%	1位
宿泊	2:12	周遊観光エリア		
エリア順位	3位	順位	来訪率	
		1	北谷町アメリカンビレッジ	19.8%
		2	沖縄イオンモールライカム周辺	11.8%
		3	沖縄アリーナ	5.9%
		4	プラザハウス	3.8%
		5	沖縄こどもの国	2.3%

「グランメールリゾート周辺」 サマリー

「グランメールリゾート周辺」来訪者は177人。来訪者の属性は男性が64.6%、年齢層別では50歳以上が44.3%を占める。発地都道府県をみると、東京都発地者が18.6%を占め、市区町村別では愛知県名古屋緑区、佐賀県鳥栖市、茨城県つくば市が多い。旅程は2泊以上が多く83.9%で、観光エリア内第5位。平均泊数は2.79日。域内（＝沖縄市内）泊率は9.1%で観光エリア内第6位。約91%が域外へ宿泊流出している。平均周遊箇所数は1.95箇所、観光エリア内第6位。「沖縄イオンモールライカム周辺」との周遊が最も多い。平均滞在時間は2:01で観光エリア内第4位。

来訪者		
177人	エリア順位	6位

属性把握
誰がどこから来訪しているのか

属性		
男性		
20～29歳		64.6%
30～39歳		5.6%
40～49歳		10.9%
50歳以上		20.5%
女性		
20～29歳		27.5%
30～39歳		35.4%
40～49歳		7.4%
50歳以上		4.2%

発地		
都道府県		
順位	都道府県名	構成比
1	東京都	18.6%
2	愛知県	10.0%
3	神奈川県	8.3%
4	埼玉県	7.0%
5	福岡県	6.5%
市区町村		
順位	市区町村名	構成比
1	愛知県名古屋緑区	3.5%
2	佐賀県鳥栖市	2.8%
3	茨城県つくば市	2.2%
4	東京都品川区	2.2%
5	東京都葛飾区	2.1%

宿泊傾向把握
宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか

旅程	エリア順位	宿泊地（人泊数にて算出）			
		域内宿泊		域外宿泊	
日帰り率	0.0%	7位			
1泊率	16.1%	エリア順位	域内宿泊率	エリア順位	域外宿泊率
		3位	9.1%	6位	90.9%
2泊以上率	83.9%	エリア順位			
		5位			
平均泊数	2.79	エリア順位			
		8位			

滞在・周遊傾向把握
どこに滞在し、どこを周遊しているのか

全体	2:01	観光エリア周遊		
		周遊指標		エリア順位
エリア順位	4位	平均周遊箇所数	1.95	6位
日帰り	****	2箇所以上来訪率	63.5%	7位
エリア順位	****	1箇所のみ来訪率	36.5%	4位
宿泊	2:01	周遊観光エリア		
エリア順位	4位	順位	来訪率	
		1	沖縄イオンモールライカム周辺	36.2%
		2	北谷町アメリカンビレッジ	19.8%
		3	県総合運動公園	9.2%
		4	コザ商店街・中の町周辺	8.7%
		5	コザ運動公園	7.2%

「沖縄アリーナ」 サマリー

「沖縄アリーナ」来訪者は185人。来訪者の属性は男性が59.4%、年齢層別では50歳以上が45.8%を占める。発地都道府県をみると、東京都発地者が21.6%を占め、市区町村別では岐阜県岐阜市、富山県富山市、東京都世田谷区が多い。旅程は2泊以上が多く79.3%で、観光エリア内第9位。平均泊数は2.68日。域内（＝沖縄市内）泊率は4.3%で観光エリア内第8位。約96%が域外へ宿泊流出している。平均周遊箇所数は2.04箇所、観光エリア内第4位。「北谷町アメリカンビレッジ」との周遊が最も多い。平均滞在時間は4:15で観光エリア内第1位。

来訪者		
185人	エリア順位	5位

属性把握

誰が どこから来訪しているのか

属性		
男性	20～29歳	59.4%
	30～39歳	9.9%
	40～49歳	5.6%
	50歳以上	14.6%
		29.3%
女性		40.6%
	20～29歳	5.2%
	30～39歳	11.2%
	40～49歳	7.7%
	50歳以上	16.5%

発地			
発地 都道府県	順位	都道府県名	構成比
	1	東京都	21.6%
	2	岐阜県	10.2%
	3	愛知県	9.7%
	4	福岡県	7.0%
5	千葉県	6.2%	
発地 市区町村	順位	市区町村名	構成比
	1	岐阜県岐阜市	9.1%
	2	富山県富山市	3.5%
	3	東京都世田谷区	2.8%
	4	東京都大田区	2.7%
5	千葉県船橋市	2.3%	

宿泊傾向把握

宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか

旅程	エリア順位	宿泊地（人泊数にて算出）			
		域内宿泊		域外宿泊	
日帰り率	****	3位			
1泊率	19.4%	域内宿泊率	4.3%	エリア順位	8位
		域外宿泊率	95.7%	エリア順位	3位
2泊以上率	79.3%	エリア順位			
		2位			
		9位			
平均泊数	2.68	エリア順位			
		10位			

滞在・周遊傾向把握

どこに滞在し、どこを周遊しているのか

滞在・周遊傾向	滞在時間	観光エリア周遊		
		平均周遊箇所数	周遊指標	エリア順位
全体	4:15	2.04		4位
エリア順位	1位			
日帰り	3:36	2箇所以上来訪率	72.4%	4位
エリア順位	1位			
宿泊	4:15	1箇所のみ来訪率	27.6%	7位
エリア順位	1位			
		順位	周遊観光エリア	来訪率
		1	北谷町アメリカンビレッジ	35.4%
		2	コザ商店街・中の町周辺	25.1%
		3	沖縄イオンモールライカム周辺	21.2%
		4	コザ運動公園	****
		5	グランメルリゾート周辺	****

「北谷アメリカンビレッジ」 サマリー

「北谷アメリカンビレッジ」来訪者は772人。来訪者の属性は男性が53.3%、年齢層別では50歳以上が38.3%を占める。発地都道府県をみると、東京都発地者が22.4%を占め、市区町村別では東京都大田区、東京都豊島区、福岡県福岡市博多区が多い。旅程は2泊以上が多く91.2%で、観光エリア内第8位。平均泊数は3.12日。域内（＝沖縄市内）泊率は16.8%で観光エリア内第8位。約83%が域外へ宿泊流出している。平均周遊箇所数は1.87箇所、観光エリア内第7位。「沖縄イオンモールライカム周辺」との周遊が最も多い。平均滞在時間は1:51で観光エリア内第5位。

来訪者		
772人	エリア順位	2位

属性把握

誰が どこから来訪しているのか

属性		
男性	20～29歳	53.3%
	30～39歳	11.1%
	40～49歳	7.8%
	50歳以上	15.0%
		19.3%
女性		46.7%
	20～29歳	6.0%
	30～39歳	10.4%
	40～49歳	11.4%
	50歳以上	18.9%

発地			
発地 都道府県	順位	都道府県名	構成比
	1	東京都	22.4%
	2	福岡県	9.9%
	3	愛知県	9.7%
	4	大阪府	8.6%
5	神奈川県	6.9%	
発地 市区町村	順位	市区町村名	構成比
	1	東京都大田区	2.2%
	2	東京都豊島区	2.0%
	3	福岡県福岡市博多区	1.8%
	4	東京都練馬区	1.7%
5	福岡県福岡市西区	1.7%	

宿泊傾向把握

宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか

旅程	エリア順位	宿泊地（人泊数にて算出）			
		域内宿泊		域外宿泊	
日帰り率	0.7%	6位			
1泊率	8.0%	域内宿泊率	16.8%	エリア順位	8位
		域外宿泊率	83.2%	エリア順位	3位
2泊以上率	91.2%	エリア順位			
		2位			
		8位			
平均泊数	3.12	エリア順位			
		5位			

滞在・周遊傾向把握

どこに滞在し、どこを周遊しているのか

滞在・周遊傾向	滞在時間	観光エリア周遊		
		平均周遊箇所数	周遊指標	エリア順位
全体	1:51	1.87		7位
エリア順位	5位			
日帰り	0:58	2箇所以上来訪率	67.6%	5位
エリア順位	4位			
宿泊	1:51	1箇所のみ来訪率	32.4%	6位
エリア順位	5位			
		順位	周遊観光エリア	来訪率
		1	沖縄イオンモールライカム周辺	22.7%
		2	コザ商店街・中の町周辺	20.1%
		3	東南植物楽園	14.7%
		4	沖縄アリーナ	8.5%
		5	プラザハウス	7.3%

「沖縄イオンモールライカム」 サマリー

「沖縄イオンモールライカム」来訪者は555人。来訪者の属性は男性が50.9%、年齢層別では50歳以上が45.5%を占める。発地都道府県をみると、東京都発地者が14.7%を占め、市区町村別では福岡県太宰府市、福岡県福岡市西区、東京都大田区が多い。旅程は2泊以上が多く90.8%で、観光エリア内第4位。平均泊数は3.33日。域内（＝沖縄市内）泊率は16.7%で観光エリア内第2位。約83%が域外へ宿泊流出している。平均周遊箇所数は1.99箇所で、観光エリア内第5位。「北谷町アメリカンビレッジ」との周遊が最も多い。平均滞在時間は1:32で観光エリア内第8位。

来訪者		
555人	エリア順位	3位

属性把握

誰が どこから来訪しているのか

属性		
男性		
20～29歳		50.9%
30～39歳		5.3%
40～49歳		10.3%
50歳以上		13.8%
女性		
20～29歳		49.1%
30～39歳		9.7%
40～49歳		8.2%
50歳以上		7.2%

発地			
発地 都道府県	順位	都道府県名	構成比
	1	東京都	14.7%
	2	福岡県	14.5%
	3	愛知県	10.7%
	4	大阪府	8.0%
5	神奈川県	7.2%	
発地 市区町村	順位	市区町村名	構成比
	1	福岡県太宰府市	3.6%
	2	福岡県福岡市西区	1.8%
	3	東京都大田区	1.6%
	4	愛知県名古屋市中区	1.6%
5	東京都品川区	1.4%	

宿泊傾向把握

宿泊しているのか、どこに宿泊しているのか

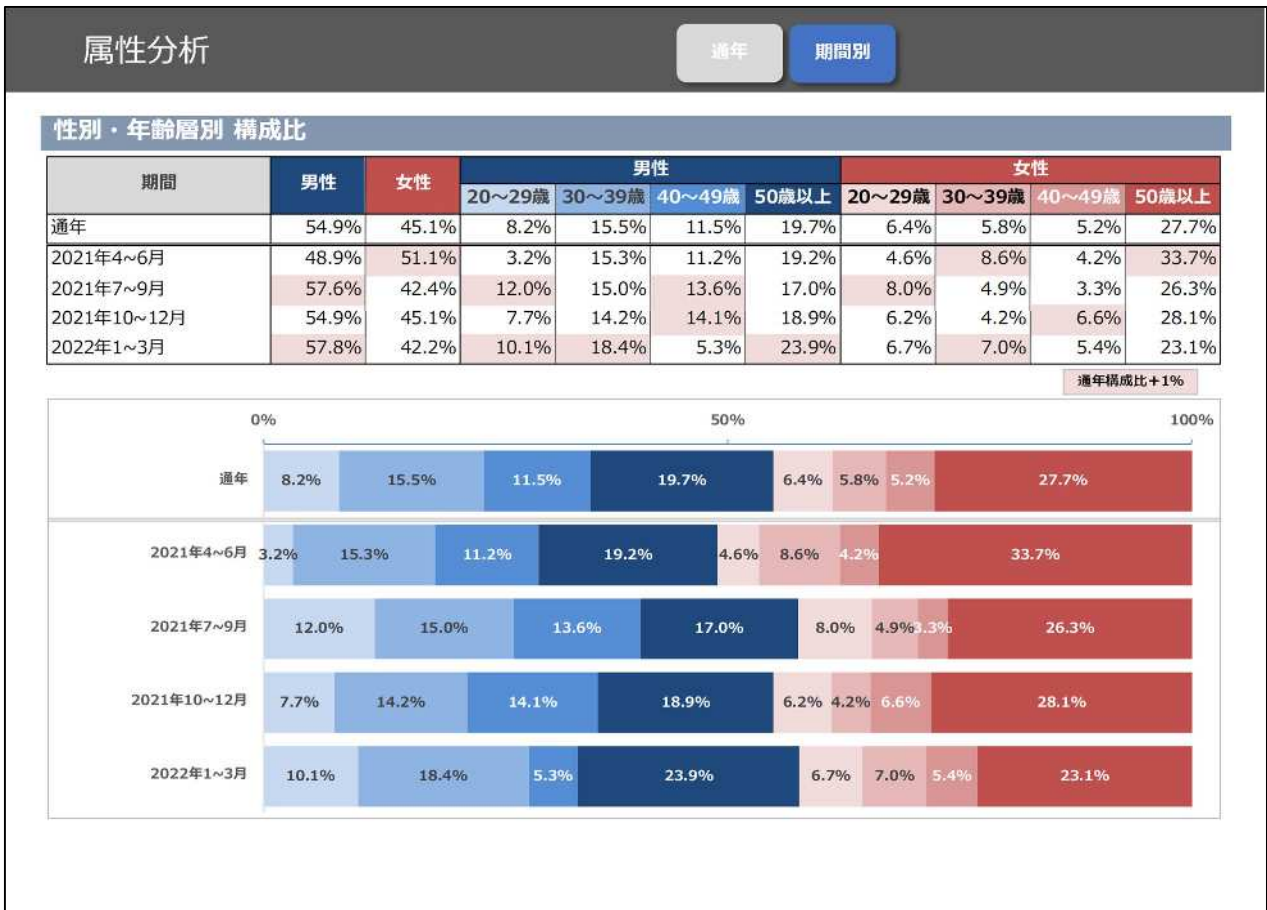
旅程		宿泊地（人泊数にて算出）			
日帰り率	1.7%	エリア順位	域内宿泊		域外宿泊
		2位	域内宿泊率	エリア順位	域外宿泊率
1泊率	7.4%	エリア順位	16.7%	2位	83.3%
		10位			9位
2泊以上率	90.8%	エリア順位			
		4位			
平均泊数	3.33	エリア順位			
		2位			

滞在・周遊傾向把握

どこに滞在し、どこを周遊しているのか

昼間滞在時間		観光エリア周遊		
全体	1:32	平均周遊箇所数	1.99	エリア順位
エリア順位	8位	2箇所以上来訪率	67.2%	6位
日帰り	1:21	1箇所のみ来訪率	32.8%	5位
エリア順位	3位			
宿泊	1:32	順位	周遊観光エリア	来訪率
エリア順位	8位	1	北谷町アメリカンビレッジ	31.5%
		2	コザ商店街・中の町周辺	16.6%
		3	グランメーリスリゾート周辺	11.6%
		4	プラザハウス	10.3%
		5	東南植物楽園	7.6%

3) 基礎集計



発地分析

通年

期間別

発地地域別 来訪者数・構成比

順位	発地地域	通年													
		来訪者数		構成比		来訪者数		構成比		来訪者数		構成比			
		2021年4~6月	2021年7~9月	2021年10~12月	2022年1~3月										
1	関東	1,510	41.0%	1	235	40.0%	1	271	42.5%	1	633	41.1%	1	371	40.3%
2	九州	842	22.9%	2	136	23.2%	2	165	25.8%	2	377	24.5%	2	164	17.8%
3	近畿	588	16.0%	3	116	19.7%	3	100	15.7%	3	218	14.2%	4	154	16.7%
4	中部	497	13.5%	4	57	9.8%	4	67	10.5%	4	212	13.8%	3	161	17.5%
5	中国	97	2.6%	5	25	4.2%	5	18	2.8%	5	31	2.0%	5	23	2.5%
-	その他	150	4.1%	-	18	3.1%	-	17	2.7%	-	67	4.4%	-	47	5.1%
-	計	3,684	-	-	587	-	-	638	-	-	1,539	-	-	920	-

発地都道府県別 来訪者数・構成比

順位	発地都道府県	通年													
		来訪者数		構成比		来訪者数		構成比		来訪者数		構成比			
		2021年4~6月	2021年7~9月	2021年10~12月	2022年1~3月										
1	東京都	676	18.4%	2	87	14.8%	1	125	19.6%	1	276	17.9%	1	189	20.5%
2	福岡県	607	16.5%	1	106	18.1%	2	118	18.5%	2	271	17.6%	2	112	12.2%
3	神奈川県	311	8.4%	4	51	8.7%	5	45	7.1%	3	148	9.6%	5	67	7.2%
4	大阪府	283	7.7%	3	59	10.1%	4	46	7.2%	5	105	6.8%	4	72	7.9%
5	愛知県	277	7.5%	6	39	6.7%	7	38	5.9%	4	110	7.2%	3	90	9.8%
6	埼玉県	214	5.8%	5	46	7.9%	3	46	7.3%	6	82	5.3%	8	40	4.3%
7	千葉県	204	5.5%	7	36	6.1%	6	38	6.0%	7	79	5.2%	6	51	5.5%
8	兵庫県	161	4.4%	8	24	4.0%	8	28	4.3%	8	67	4.4%	7	42	4.6%
9	京都府	81	2.2%	9	22	3.7%	9	15	2.4%	15	19	1.2%	9	25	2.7%
10	熊本県	66	1.8%	29	****	****	16	9	1.4%	9	38	2.4%	11	18	1.9%
-	その他	804	21.8%	-	116	19.7%	-	130	20.4%	-	344	22.3%	-	214	23.3%
-	計	3,684	-	-	587	-	-	638	-	-	1,539	-	-	920	-

通年構成比+1%

沖縄県来訪者の発地地域は関東が約4割、ついで九州、近畿発地者が多い。
 期間別で見ると「2021年4~6月」は近畿と中国発地者、「2021年7~9月」は関東と九州発地者、「2021年10~12月」は九州発地者、「2022年1~3月」の中部発地者が増加傾向。
 都道府県別では東京都、福岡県、神奈川県が多い。期間別では「2021年4~6月」は福岡県が多い傾向。

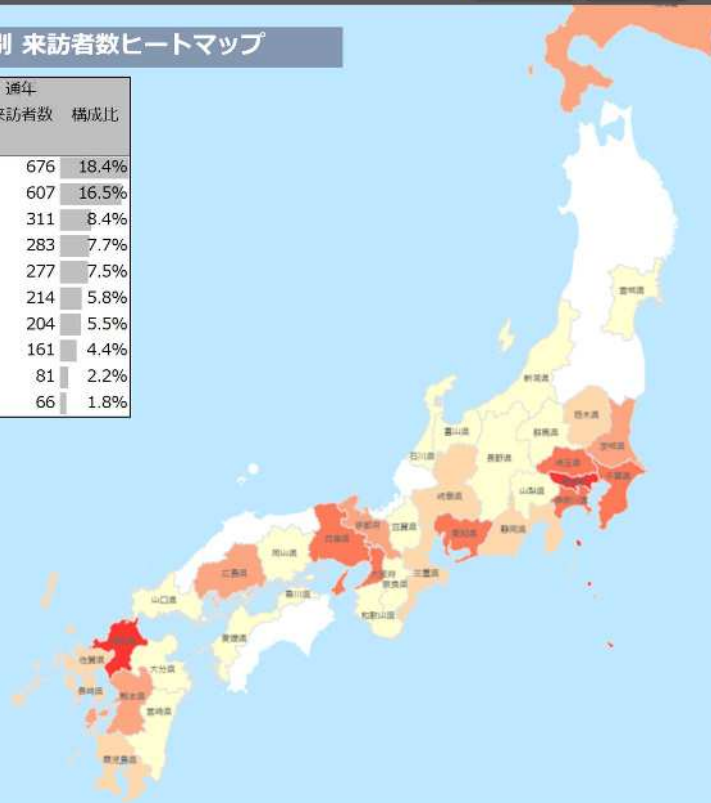
発地分析

通年

期間別

発地都道府県別 来訪者数ヒートマップ

順位	発地都道府県	通年	
		来訪者数	構成比
1	東京都	676	18.4%
2	福岡県	607	16.5%
3	神奈川県	311	8.4%
4	大阪府	283	7.7%
5	愛知県	277	7.5%
6	埼玉県	214	5.8%
7	千葉県	204	5.5%
8	兵庫県	161	4.4%
9	京都府	81	2.2%
10	熊本県	66	1.8%



*10人未満は非表示

少 多

発地分析

通年

期間別

発地市区町村別 来訪者数・構成比

順位	発地 市区町村	都道府県	通年															
			来訪者数		構成比		2021年4~6月		2021年7~9月		2021年10~12月		2022年1~3月					
			来訪者数	構成比	順位	来訪者数	構成比	順位	来訪者数	構成比	順位	来訪者数	構成比					
1	福岡市博多区	福岡県	105	2.8%	2	13	2.2%	1	21	3.4%	1	43	2.8%	1	28	3.0%		
2	福岡市中央区	福岡県	69	1.9%	7	9	1.5%	2	15	2.3%	2	33	2.1%	5	13	1.4%		
3	太宰府市	福岡県	52	1.4%	5	9	1.5%	3	15	2.3%	7	17	1.1%	9	11	1.2%		
4	福岡市東区	福岡県	51	1.4%	1	15	2.6%	4	14	2.2%	10	15	1.0%	32	6	0.6%		
5	世田谷区	東京都	49	1.3%	10	7	1.2%	22	6	0.9%	6	18	1.1%	2	19	2.0%		
6	練馬区	東京都	47	1.3%	9	8	1.3%	5	14	2.2%	25	9	0.6%	4	16	1.7%		
7	福岡市早良区	福岡県	47	1.3%	3	10	1.7%	11	7	1.2%	3	24	1.6%	34	5	0.6%		
8	大田区	東京都	45	1.2%	27	4	0.7%	8	9	1.4%	11	15	1.0%	3	16	1.8%		
9	福岡市西区	福岡県	42	1.1%	4	9	1.6%	29	5	0.8%	4	22	1.4%	33	6	0.6%		
10	江戸川区	東京都	41	1.1%	42	3	0.6%	7	9	1.5%	5	18	1.1%	11	10	1.1%		
11	品川区	東京都	36	1.0%	19	5	0.9%	12	7	1.1%	13	14	0.9%	12	10	1.1%		
12	豊島区	東京都	35	1.0%	73	****	****	6	10	1.5%	17	12	0.8%	7	11	1.2%		
13	春日井市	愛知県	31	0.9%	36	4	0.6%	14	7	1.0%	23	10	0.7%	8	11	1.2%		
14	板橋区	東京都	31	0.8%	118	****	****	59	3	0.5%	9	16	1.1%	10	10	1.1%		
15	江東区	東京都	30	0.8%	65	****	****	9	8	1.3%	12	14	0.9%	40	5	0.5%		
16	岐阜市	岐阜県	30	0.8%	70	****	****	27	5	0.8%	19	11	0.7%	6	12	1.3%		
17	杉並区	東京都	29	0.8%	41	3	0.6%	23	6	0.9%	8	16	1.1%	70	4	0.4%		
18	京都市中京区	京都府	26	0.7%	6	9	1.5%	42	4	0.6%	68	6	0.4%	17	8	0.8%		
19	船橋市	千葉県	24	0.7%	13	6	1.0%	105	****	****	31	8	0.5%	18	8	0.8%		
20	熊本市東区	熊本県	23	0.6%	126	****	****	101	****	****	21	10	0.7%	16	9	1.0%		
-	その他		2,841	77.1%	-	462	78.6%	-	469	73.5%	-	1,206	78.4%	-	705	76.6%		
-	計		3,684	-	-	587	-	-	638	-	-	1,539	-	-	920	-		

通年構成比+1%

沖縄県来訪者の発地市区町村は福岡市博多区、福岡市中央区、太宰府市の順となっており、ついで福岡市東区、東京都世田谷区が多い。
期間別では「2021年4~6月」は福岡市東区発地者が増加傾向

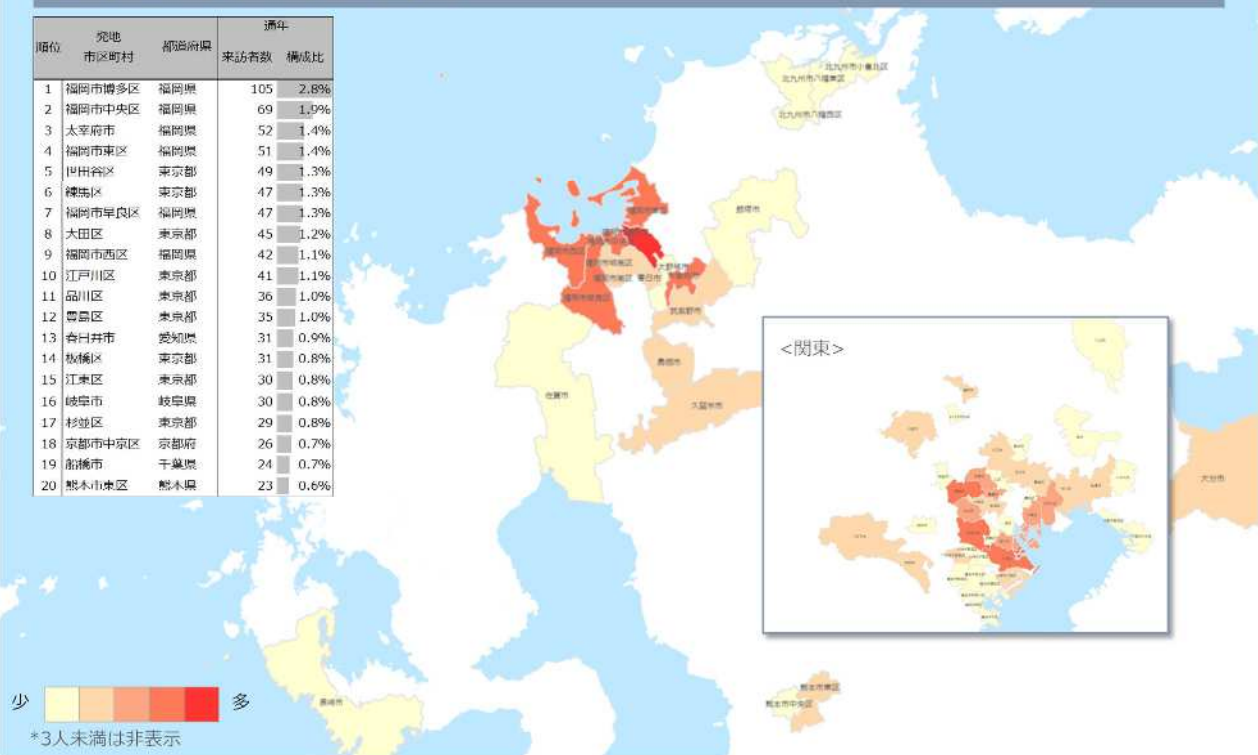
発地分析

通年

期間別

発地市区町村別 来訪者数ヒートマップ

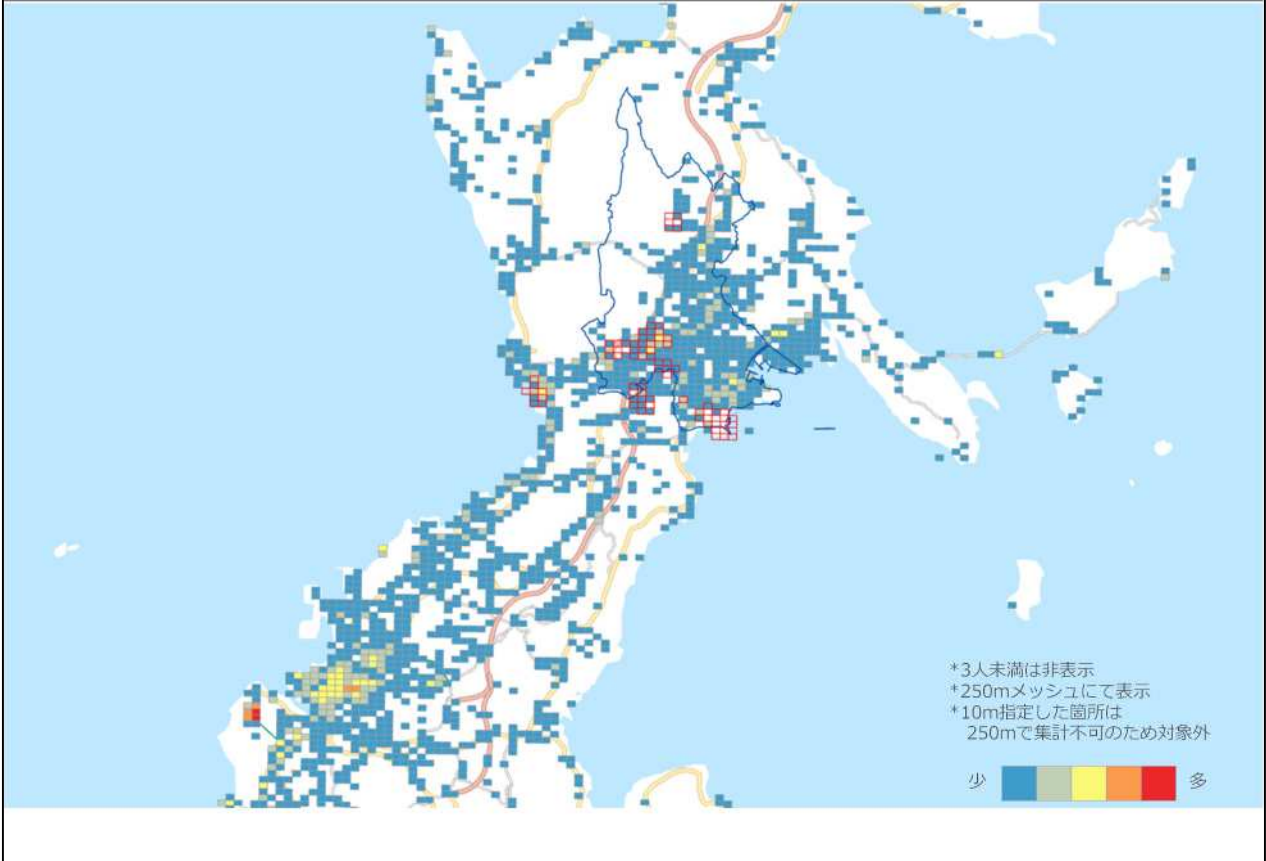
順位	発地 市区町村	都道府県	通年	
			来訪者数	構成比
1	福岡市博多区	福岡県	105	2.8%
2	福岡市中央区	福岡県	69	1.9%
3	太宰府市	福岡県	52	1.4%
4	福岡市東区	福岡県	51	1.4%
5	世田谷区	東京都	49	1.3%
6	練馬区	東京都	47	1.3%
7	福岡市早良区	福岡県	47	1.3%
8	大田区	東京都	45	1.2%
9	福岡市西区	福岡県	42	1.1%
10	江戸川区	東京都	41	1.1%
11	品川区	東京都	36	1.0%
12	豊島区	東京都	35	1.0%
13	春日井市	愛知県	31	0.9%
14	板橋区	東京都	31	0.8%
15	江東区	東京都	30	0.8%
16	岐阜市	岐阜県	30	0.8%
17	杉並区	東京都	29	0.8%
18	京都市中京区	京都府	26	0.7%
19	船橋市	千葉県	24	0.7%
20	熊本市東区	熊本県	23	0.6%



滞在メッシュヒートマップ

通年

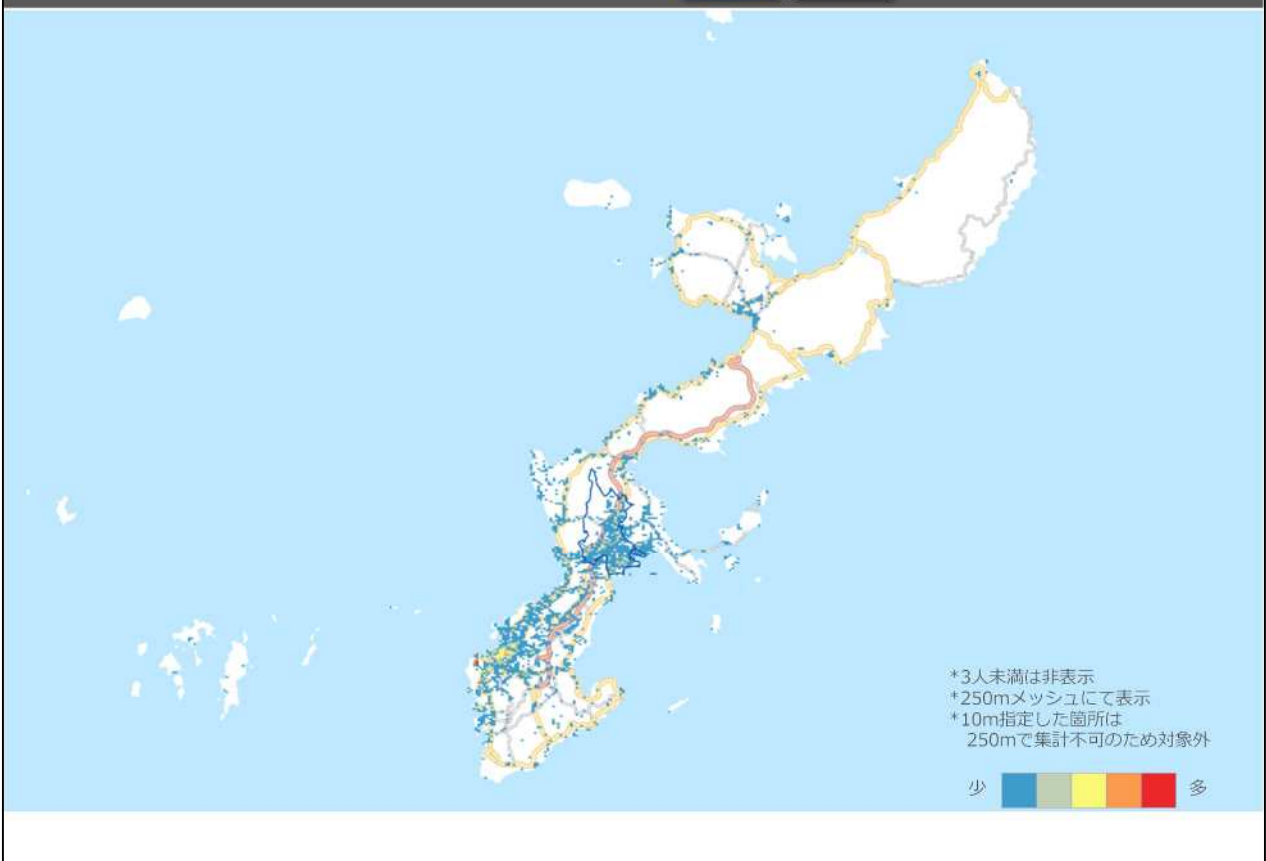
期間別



滞在メッシュヒートマップ -広域-

通年

期間別



立寄り分析

通年

期間別

市区町村別 立寄り者数・立寄り率

順位	立寄市区町村名	都道府県名	通年															
			立寄り者数		立寄り率		2021年4~6月		2021年7~9月		2021年10~12月		2022年1~3月					
			立寄り者数	立寄り率	順位	立寄り者数	立寄り率	順位	立寄り者数	立寄り率	順位	立寄り者数	立寄り率	順位	立寄り者数	立寄り率		
1	那覇市	沖縄県	3,255	88.4%	1	511	87.1%	1	529	82.9%	1	1,384	90.0%	1	831	90.4%		
2	うるま市	沖縄県	1,027	27.9%	2	148	25.3%	2	170	26.6%	3	423	27.5%	2	286	31.0%		
3	大田区	東京都	961	26.1%	3	136	23.1%	3	148	23.1%	2	436	28.3%	3	242	26.3%		
4	北谷町	沖縄県	755	20.5%	4	111	19.0%	4	136	21.2%	4	295	19.2%	4	213	23.1%		
5	中頭郡北谷町	沖縄県	677	18.4%	5	97	16.5%	5	117	18.3%	5	293	19.1%	5	170	18.5%		
6	豊見城市	沖縄県	610	16.5%	7	88	14.9%	6	116	18.1%	8	249	16.2%	6	157	17.0%		
7	浦添市	沖縄県	584	15.8%	6	92	15.6%	7	94	14.8%	7	252	16.4%	9	145	15.8%		
8	名護市	沖縄県	583	15.8%	12	70	11.9%	8	93	14.6%	6	264	17.2%	7	156	17.0%		
9	恩納村	沖縄県	549	14.9%	9	79	13.4%	11	89	13.9%	10	237	15.4%	10	145	15.7%		
10	福岡市博多区	福岡県	530	14.4%	8	81	13.7%	9	93	14.6%	9	243	15.8%	13	114	12.4%		
11	宜野湾市	沖縄県	509	13.8%	10	77	13.1%	10	93	14.5%	11	222	14.5%	12	117	12.7%		
12	中頭郡北中城村	沖縄県	506	13.7%	11	76	12.9%	12	72	11.3%	13	205	13.3%	8	153	16.7%		
13	本部町	沖縄県	432	11.7%	14	50	8.6%	15	49	7.7%	12	207	13.5%	11	125	13.6%		
14	糸満市	沖縄県	351	9.5%	15	47	8.0%	14	57	8.9%	15	162	10.5%	16	86	9.3%		
15	北中城村	沖縄県	350	9.5%	13	62	10.5%	16	47	7.4%	17	159	10.3%	18	82	8.9%		
16	読谷村	沖縄県	348	9.5%	17	41	7.0%	13	62	9.7%	16	161	10.4%	17	85	9.2%		
17	南城市	沖縄県	347	9.4%	16	44	7.5%	17	42	6.6%	14	174	11.3%	15	87	9.5%		
18	常滑市	愛知県	276	7.5%	18	38	6.4%	19	27	4.3%	18	115	7.5%	14	97	10.5%		
19	今帰仁村	沖縄県	158	4.3%	25	20	3.4%	24	24	3.7%	19	74	4.8%	22	40	4.4%		
20	嘉手納町	沖縄県	145	3.9%	26	18	3.1%	20	27	4.2%	22	59	3.8%	21	42	4.5%		
-	来訪者数計		3,684	-	-	587	-	-	638	-	-	1,539	-	-	920	-		
-	※参考値：那覇空港を除く那覇市		2,306	62.6%	-	347	59.1%	-	375	58.8%	-	1,020	66.3%	-	564	61.3%		

通年構成比 +1%

沖縄市来訪者の立寄り市区町村は、那覇市についてうるま市、東京都大田区が多い

立寄り分析

通年

期間別

市区町村別 立寄り者数・立寄り率

順位	立寄市区町村名	都道府県名	通年	
			立寄り者数	立寄り率
1	那覇市	沖縄県	3,255	88.4%
2	うるま市	沖縄県	1,027	27.9%
3	大田区	東京都	961	26.1%
4	北谷町	沖縄県	755	20.5%
5	中頭郡北谷町	沖縄県	677	18.4%
6	豊見城市	沖縄県	610	16.5%
7	浦添市	沖縄県	584	15.8%
8	名護市	沖縄県	583	15.8%
9	恩納村	沖縄県	549	14.9%
10	福岡市博多区	福岡県	530	14.4%
11	宜野湾市	沖縄県	509	13.8%
12	中頭郡北中城村	沖縄県	506	13.7%
13	本部町	沖縄県	432	11.7%
14	糸満市	沖縄県	351	9.5%
15	北中城村	沖縄県	350	9.5%
16	読谷村	沖縄県	348	9.5%
17	南城市	沖縄県	347	9.4%
18	常滑市	愛知県	276	7.5%
19	今帰仁村	沖縄県	158	4.3%
20	嘉手納町	沖縄県	145	3.9%

少 多

*3人未満は非表示



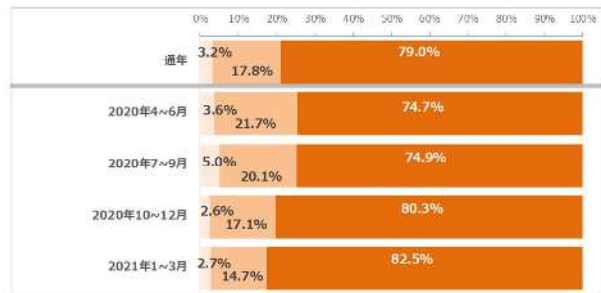
旅程分析

通年

期間別

旅程別 来訪者数・構成比

期間	来訪者数	日帰り	1泊	2泊以上
通年	3,684	119	655	2,910
2021年4~6月	587	21	127	439
2021年7~9月	638	32	128	477
2021年10~12月	1,539	40	263	1,235
2022年1~3月	920	25	136	759



宿泊場所区分別 宿泊人泊数・構成比

期間	人泊数	域内宿泊	域外宿泊
通年	8,254	1,407	6,847
2021年4~6月	1,208	223	985
2021年7~9月	1,450	263	1,187
2021年10~12月	3,509	535	2,974
2022年1~3月	2,088	386	1,702



沖縄市来訪者の8割弱が2泊以上の旅程で来訪している。宿泊場所は8割以上が域外（＝沖縄市外）へ流出している。

「2021年10～12月」は域内（＝沖縄市内）の宿泊が他期間に比べて少ない。

宿泊地分析

通年

期間別

市区町村別 宿泊人泊数・構成比

順位	宿泊市区町村名	都道府県名	通年		2021年4~6月		2021年7~9月		2021年10~12月		2022年1~3月		
			宿泊人泊数	構成比	順位	宿泊人泊数	構成比	順位	宿泊人泊数	構成比	順位	宿泊人泊数	構成比
1	那覇市	沖縄県	3,059	37.1%	1	461	38.2%	1	490	33.8%	1	1,354	38.6%
2	沖縄市	沖縄県	1,407	17.0%	2	223	18.5%	2	263	18.1%	2	535	15.2%
3	恩納村	沖縄県	551	6.7%	3	88	7.3%	4	98	6.8%	3	208	5.9%
4	北谷町	沖縄県	514	6.2%	5	64	5.3%	3	137	9.4%	5	163	4.7%
5	うるま市	沖縄県	446	5.4%	4	66	5.5%	5	57	3.9%	4	192	5.5%
6	名護市	沖縄県	288	3.5%	7	44	3.6%	9	33	2.3%	6	155	4.4%
7	北中城村	沖縄県	285	3.5%	8	44	3.6%	6	50	3.4%	7	117	3.3%
8	宜野湾市	沖縄県	208	2.5%	6	54	4.4%	8	39	2.7%	8	80	2.3%
9	読谷村	沖縄県	181	2.2%	9	24	2.0%	10	29	2.0%	9	79	2.3%
10	糸満市	沖縄県	108	1.3%	10	11	0.9%	7	44	3.0%	12	38	1.1%
11	浦添市	沖縄県	106	1.3%	11	11	0.9%	13	19	1.3%	10	60	1.7%
12	本部町	沖縄県	103	1.3%	14	8	0.7%	11	23	1.6%	11	60	1.7%
13	豊見城市	沖縄県	73	0.9%	12	10	0.8%	12	19	1.3%	14	25	0.7%
14	石垣市	沖縄県	53	0.6%	18	5	0.4%	16	9	0.6%	13	29	0.8%
15	宮古島市	沖縄県	50	0.6%	16	6	0.5%	15	12	0.9%	21	17	0.5%
16	南城市	沖縄県	45	0.6%	23	****	****	14	16	1.1%	17	22	0.6%
17	福岡市博多区	福岡県	45	0.5%	13	8	0.7%	18	6	0.4%	15	24	0.7%
18	大田区	東京都	39	0.5%	24	****	****	29	3	0.2%	16	23	0.7%
19	今帰仁村	沖縄県	33	0.4%	15	7	0.6%	20	5	0.4%	22	17	0.5%
20	常滑市	愛知県	32	0.4%	-	-	-	26	3	0.2%	18	21	0.6%
-	その他		630	7.6%	-	68	5.6%	-	95	6.6%	-	289	8.2%
-	宿泊人泊計		8,254	-	-	1,208	-	-	1,450	-	-	3,509	-

通年構成比+1%

沖縄市来訪者の宿泊地是那覇市、沖縄市、恩納村の順に多い。

期間別で見ると「2021年4～6月」是那覇市と沖縄市、「2021年7～9月」は沖縄市と中頭郡北谷町、「2021年10～12月」是那覇市、「2022年1～3月」は沖縄市が増加傾向

宿泊地分析

通年

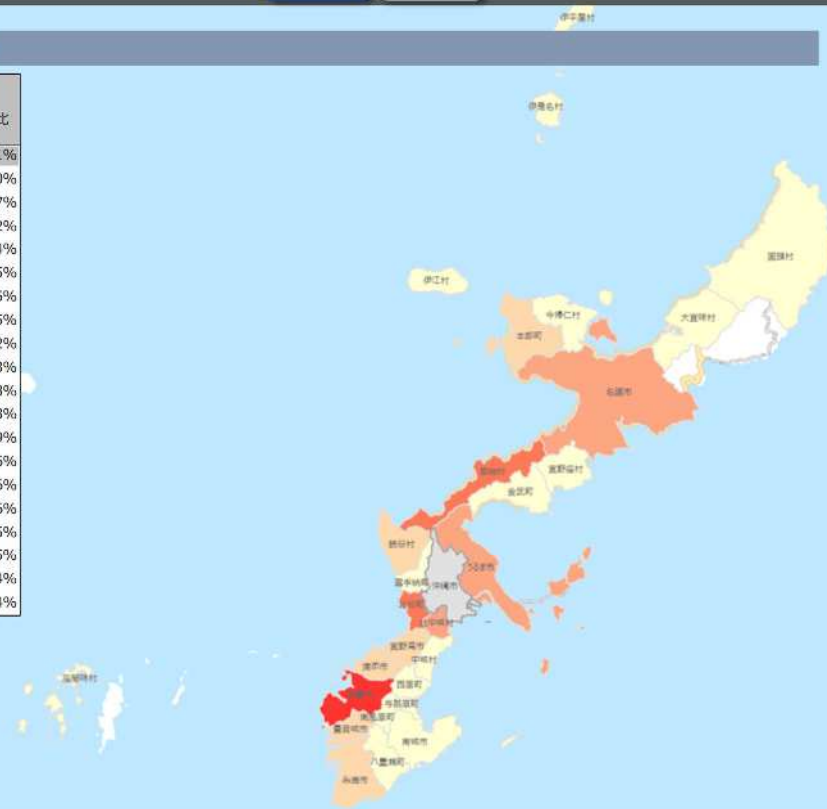
期間別

市区町村別 宿泊人泊数・構成比

順位	宿泊市区町村名	都道府県名	通年	
			宿泊人泊数	構成比
1	那覇市	沖縄県	3,059	37.1%
2	沖縄市	沖縄県	1,407	17.0%
3	恩納村	沖縄県	551	6.7%
4	北谷町	沖縄県	514	6.2%
5	うるま市	沖縄県	446	5.4%
6	名護市	沖縄県	288	3.5%
7	北中城村	沖縄県	285	3.5%
8	宜野湾市	沖縄県	208	2.5%
9	読谷村	沖縄県	181	2.2%
10	糸満市	沖縄県	108	1.3%
11	浦添市	沖縄県	106	1.3%
12	本部町	沖縄県	103	1.3%
13	豊見城市	沖縄県	73	0.9%
14	石垣市	沖縄県	53	0.6%
15	宮古島市	沖縄県	50	0.6%
16	南城市	沖縄県	45	0.6%
17	福岡市等多区	福岡県	45	0.5%
18	大田区	東京都	39	0.5%
19	今帰仁村	沖縄県	33	0.4%
20	常滑市	愛知県	32	0.4%

*3人未満は非表示

少 多



発地都道府県別 域内泊数分解分析

通年

期間別

発地都道府県別 域内泊数分解分析

順位	発地都道府県	期間	来訪者数			宿泊者数			宿泊人泊数		
			来訪者数	宿泊者数	宿泊率	宿泊者数	宿泊率	平均泊数	域内泊数	域内宿泊率	
1	東京都	通年	676	653	96.6%	1,576	2.33	293	18.6%		
		2021年4~6月	87	83	96.1%	179	2.06	46	25.5%		
		2021年7~9月	125	124	99.1%	302	2.42	66	22.0%		
		2021年10~12月	276	267	96.6%	648	2.35	109	16.8%		
		2022年1~3月	189	180	95.4%	447	2.37	72	16.1%		
2	福岡県	通年	607	590	97.2%	1,165	1.92	137	11.7%		
		2021年4~6月	106	103	96.8%	197	1.86	27	13.7%		
		2021年7~9月	118	113	96.2%	207	1.76	15	7.0%		
		2021年10~12月	271	267	98.7%	548	2.02	57	10.4%		
		2022年1~3月	112	107	95.1%	212	1.89	38	18.0%		
3	神奈川県	通年	311	290	93.3%	734	2.36	145	19.8%		
		2021年4~6月	51	48	93.4%	119	2.32	26	22.0%		
		2021年7~9月	45	41	90.5%	122	2.68	26	21.5%		
		2021年10~12月	148	139	93.7%	357	2.41	61	17.0%		
		2022年1~3月	67	63	94.4%	137	2.06	32	23.6%		
4	大阪府	通年	283	275	97.0%	613	2.17	113	18.4%		
		2021年4~6月	59	57	96.7%	119	2.00	23	19.2%		
		2021年7~9月	46	44	94.5%	98	2.13	24	24.5%		
		2021年10~12月	105	103	97.5%	236	2.25	30	12.7%		
		2022年1~3月	72	71	98.1%	160	2.21	36	22.4%		
5	愛知県	通年	277	270	97.2%	694	2.50	134	19.3%		
		2021年4~6月	39	38	97.1%	98	2.51	25	25.5%		
		2021年7~9月	38	35	91.3%	69	1.81	15	21.7%		
		2021年10~12月	110	107	96.9%	300	2.72	55	18.4%		
		2022年1~3月	90	90	100.0%	228	2.52	39	17.0%		

来訪者数

東京都、福岡県、神奈川県からの来訪者が多い。
いずれの都府県も「2021年10~12月」の来訪者が多い。

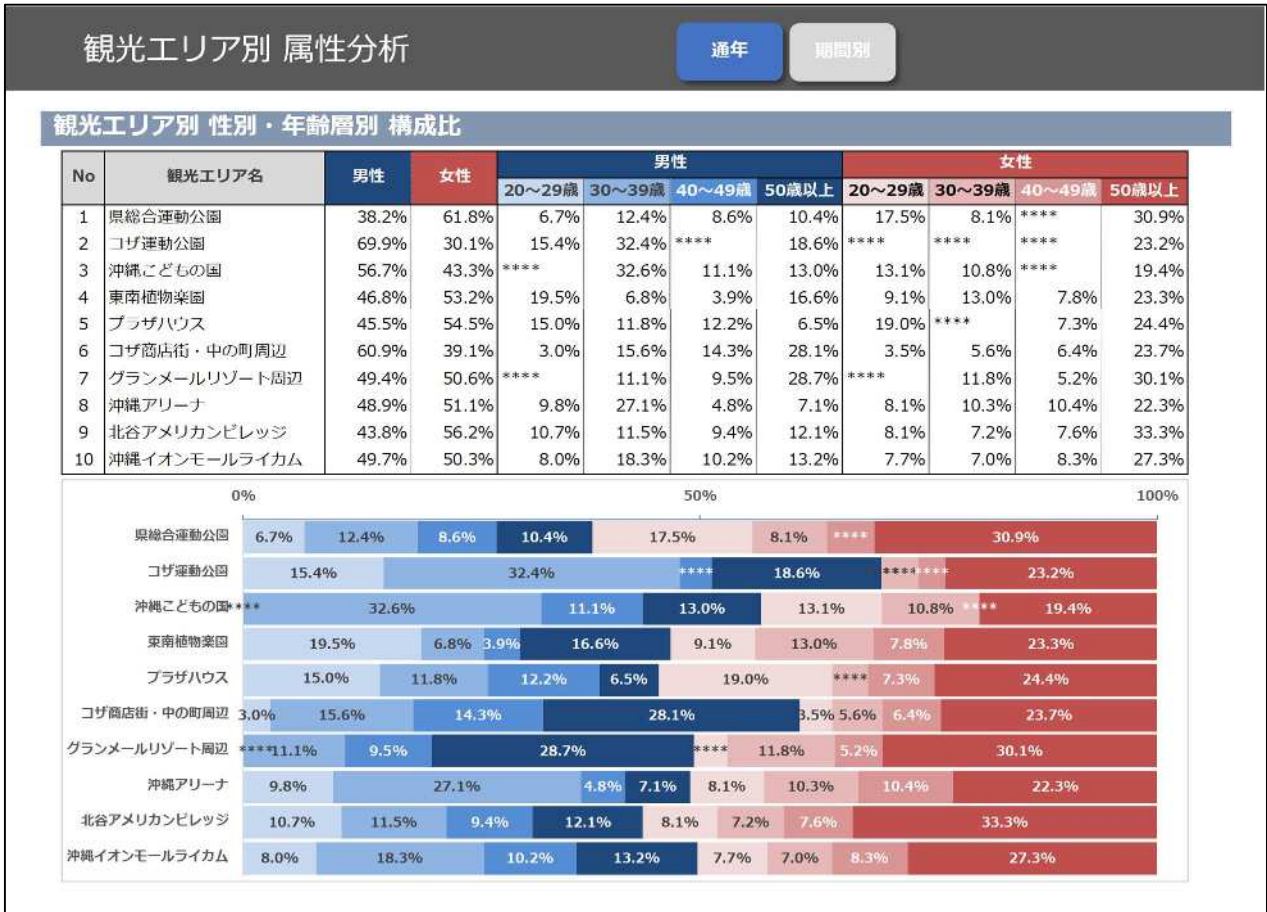
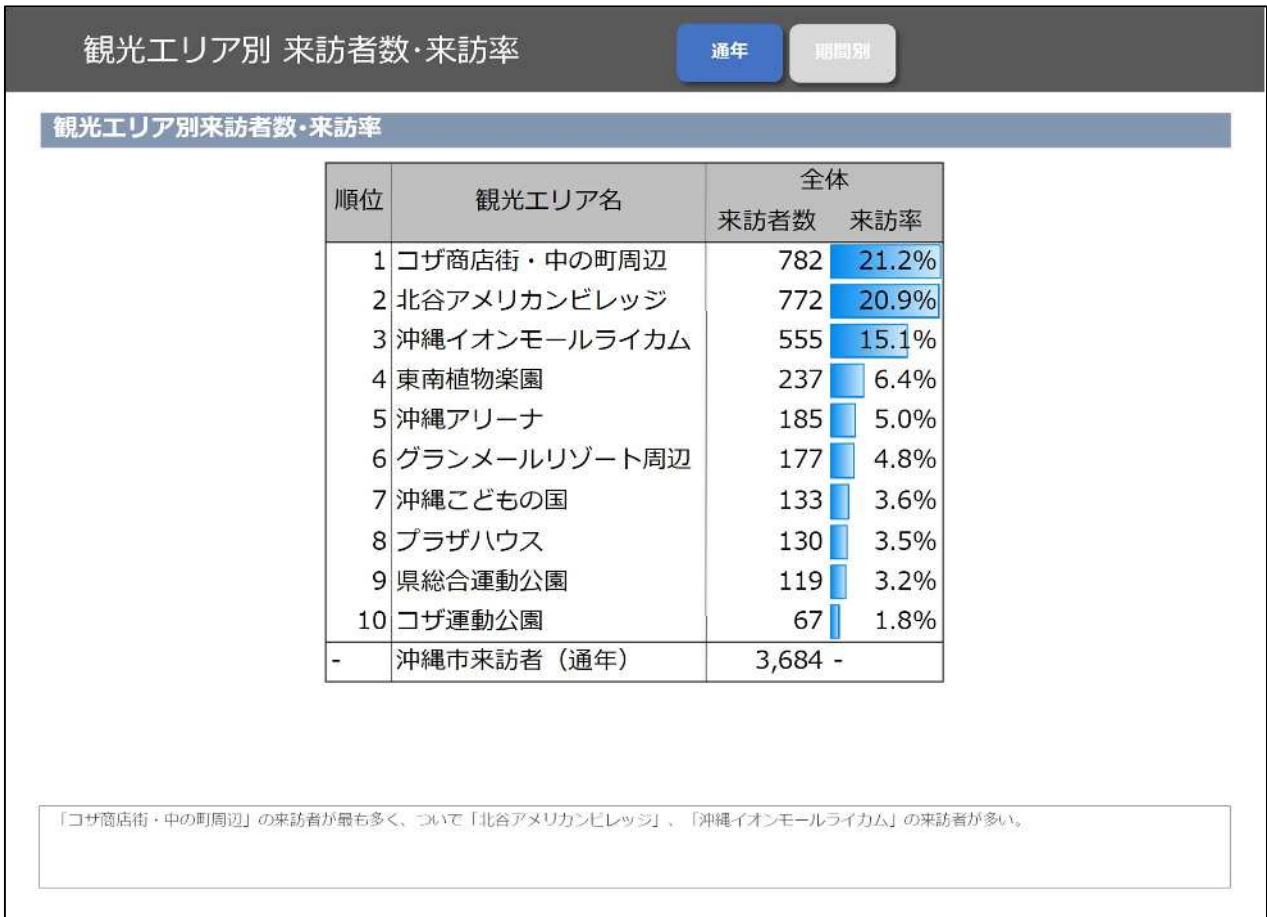
宿泊率

いずれの都府県発地者も宿泊旅程が9割以上

域内宿泊率

神奈川県発地者の域内泊率が最も高く19.8%、
ついて愛知県発地者が19.3%と高い。
期間別で見ると、
東京都発地者は「2021年4~6月」、
福岡県発地者は「2022年1~3月」、
神奈川県発地者は「2022年1~3月」、
大阪府発地者は「2021年7~9月」、
愛知県発地者は「2021年4~6月」
の域内泊率が高くなる傾向

3) 観光エリア分析

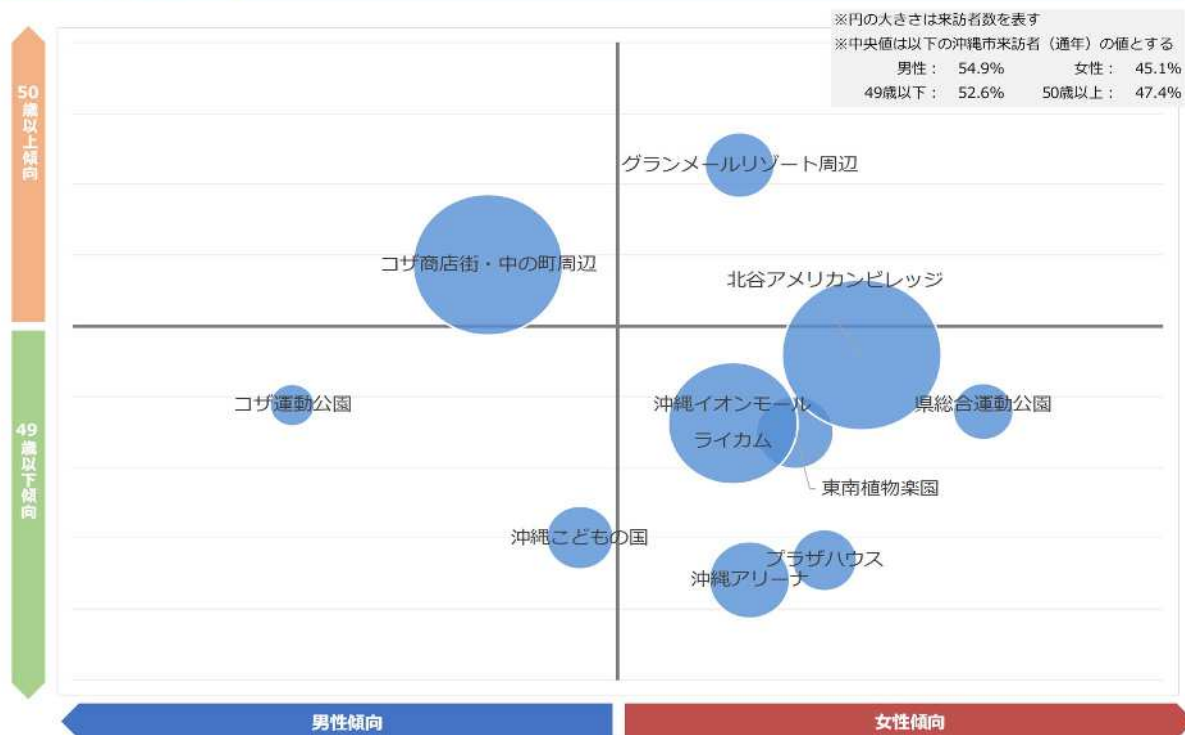


観光エリア別 属性分析

通年

期間別

観光エリア別 属性分布



観光エリア別 発地分析

通年

期間別

観光エリア別 発地地域別 来訪者数・構成比

■県総合運動公園

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	61	51.1%
2	九州・沖縄	25	20.7%
3	中部	19	16.2%
4	近畿	12	9.8%
5	北海道	****	****
-	その他	****	****
-	合計	119	100.0%

■コザ運動公園

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	20	29.9%
2	九州・沖縄	14	21.5%
3	中部	14	21.0%
4	近畿	10	15.1%
5	中国	8	12.5%
-	その他	****	****
-	合計	67	100.0%

■沖繩子どもの国

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	41	31.0%
2	中部	30	23.0%
3	近畿	30	22.9%
4	九州・沖縄	14	10.8%
5	北海道	8	6.4%
-	その他	8	6.0%
-	合計	133	100.0%

■東南植物楽園

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	103	43.6%
2	近畿	48	20.2%
3	中部	48	20.1%
4	九州・沖縄	16	6.7%
5	北海道	10	4.2%
-	その他	12	5.1%
-	合計	237	100.0%

■ブラザハウス

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	48	36.6%
2	九州・沖縄	26	20.2%
3	中部	25	19.4%
4	近畿	17	12.7%
5	中国	7	5.2%
-	その他	8	5.9%
-	合計	130	100.0%

■コザ商店街・中の町周辺

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	353	45.1%
2	九州・沖縄	174	22.3%
3	近畿	124	15.8%
4	中部	88	11.2%
5	中国	18	2.3%
-	その他	25	3.2%
-	合計	782	100.0%

上記6観光エリアはいずれも関東発地者が多い。

観光エリア別 発地分析

通年

期間別

観光エリア別 発地地域別 来訪者数・構成比

■グランメーラリゾート周辺

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	85	48.0%
2	中部	26	14.6%
3	九州・沖縄	26	14.4%
4	近畿	24	13.5%
5	中国	10	5.6%
-	その他	7	3.9%
-	合計	177	100.0%

■沖縄アリーナ

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	76	40.8%
2	中部	51	27.8%
3	近畿	23	12.2%
4	九州・沖縄	22	12.1%
5	中国	6	3.2%
-	その他	7	3.8%
-	合計	185	100.0%

■北谷アメリカンビレッジ

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	328	42.5%
2	中部	141	18.3%
3	近畿	134	17.3%
4	九州・沖縄	102	13.2%
5	中国	23	2.9%
-	その他	44	5.8%
-	合計	772	100.0%

■沖縄イオンモールライカム

順位	地域名	来訪者数	構成比
1	関東	210	37.9%
2	九州・沖縄	121	21.9%
3	中部	96	17.4%
4	近畿	93	16.7%
5	中国	14	2.6%
-	その他	20	3.6%
-	合計	555	100.0%

上記4観光エリアはいずれも関東発地者が多い。

観光エリア別 発地分析

通年

期間別

観光エリア別 発地都道府県別 来訪者数・構成比

■県総合運動公園

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	東京都	24	20.1%
2	千葉県	17	14.2%
3	福岡県	12	10.5%
4	新潟県	9	7.2%
5	大阪府	8	6.4%
-	その他	49	41.7%
-	合計	119	100.0%

■コザ運動公園

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	福岡県	10	15.8%
2	岐阜県	10	14.3%
3	東京都	9	13.5%
4	広島県	8	12.5%
5	大阪府	5	8.0%
-	その他	24	35.9%
-	合計	67	100.0%

■沖縄こどもの国

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	東京都	21	16.1%
2	愛知県	19	14.5%
3	大阪府	16	12.3%
4	福岡県	10	7.4%
5	北海道	8	6.4%
-	その他	57	43.3%
-	合計	133	100.0%

■東南植物楽園

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	東京都	45	18.9%
2	愛知県	24	10.1%
3	大阪府	23	9.8%
4	千葉県	18	7.6%
5	兵庫県	17	7.4%
-	その他	109	46.3%
-	合計	237	100.0%

■プラザハウス

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	福岡県	20	15.7%
2	東京都	20	15.4%
3	愛知県	18	14.1%
4	神奈川県	11	8.6%
5	大阪府	9	6.9%
-	その他	51	39.3%
-	合計	130	100.0%

■コザ商店街・中の町周辺

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	東京都	158	20.2%
2	福岡県	130	16.6%
3	神奈川県	72	9.2%
4	大阪府	61	7.8%
5	埼玉県	54	6.9%
-	その他	308	39.4%
-	合計	782	100.0%

「県総合運動公園」「沖縄こどもの国」「東南植物楽園」「コザ商店街・中の町周辺」では東京都発地者がもっと多い。
「コザ運動公園」「プラザハウス」は福岡県発地者が多い。

観光エリア別 発地分析

通年

期間別

観光エリア別 発地都道府県別 来訪者数・構成比

■グランメールリゾート周辺

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	東京都	33	18.6%
2	愛知県	18	10.0%
3	神奈川県	15	8.3%
4	埼玉県	12	7.0%
5	福岡県	12	6.5%
-	その他	88	49.7%
-	合計	177	100.0%

■沖縄アリーナ

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	東京都	40	21.6%
2	岐阜県	19	10.2%
3	愛知県	18	9.7%
4	福岡県	13	7.0%
5	千葉県	11	6.2%
-	その他	84	45.3%
-	合計	185	100.0%

■北谷アメリカンビレッジ

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	東京都	173	22.4%
2	福岡県	76	9.9%
3	愛知県	75	9.7%
4	大阪府	66	8.6%
5	神奈川県	53	6.9%
-	その他	329	42.6%
-	合計	772	100.0%

■沖縄イオンモールライカム

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
1	東京都	81	14.7%
2	福岡県	81	14.5%
3	愛知県	59	10.7%
4	大阪府	45	8.0%
5	神奈川県	40	7.2%
-	その他	249	44.9%
-	合計	555	100.0%

上記4観光エリアはいずれも関東発地者が多い

観光エリア別 発地分析

通年

期間別

観光エリア別 発地市区町村別 来訪者数・構成比

■県総合運動公園

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	品川区	東京都	7	5.9%
2	金沢市	石川県	4	3.3%
3	千葉市緑区	千葉県	4	3.2%
4	板橋区	東京都	4	3.0%
5	新潟市西区	新潟県	3	2.9%
6	福岡市博多区	福岡県	****	****
7	門真市	大阪府	****	****
8	佐賀市	佐賀県	****	****
9	宇都宮市	栃木県	****	****
10	沼志野市	千葉県	****	****
-	その他		84	70.5%
-	合計		119	100.0%

■コザ運動公園

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	岐阜市	岐阜県	6	8.6%
2	杉並区	東京都	4	5.5%
3	神戸市中央区	兵庫県	****	****
4	熊本市東区	熊本県	****	****
5	高山市	岐阜県	****	****
6	多治見市	岐阜県	****	****
7	名古屋市名東区	愛知県	****	****
8	都城市	宮崎県	****	****
9	北九州市八幡西区	福岡県	****	****
10	福岡市東区	福岡県	****	****
-	その他		42	62.6%
-	合計		67	100.0%

■沖縄こどもの国

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	半田市	愛知県	4	2.8%
2	新宿区	東京都	4	2.7%
3	名古屋市昭和区	愛知県	3	2.6%
4	名古屋市中区	愛知県	3	2.6%
5	太田市	群馬県	****	****
6	大阪小住区	大阪府	****	****
7	佐賀市	佐賀県	****	****
8	枚方市	大阪府	****	****
9	札幌市北区	北海道	****	****
10	川西市	兵庫県	****	****
-	その他		103	77.4%
-	合計		133	100.0%

■東南植物楽園

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	船橋市	千葉県	6	2.4%
2	大田区	東京都	4	1.8%
3	つくば市	茨城県	4	1.7%
4	岐阜市	岐阜県	4	1.6%
5	板橋区	東京都	4	1.5%
6	世田谷区	東京都	4	1.5%
7	大阪市城東区	大阪府	4	1.5%
8	名古屋市瑞穂区	愛知県	3	1.4%
9	北区	東京都	3	1.4%
10	春日井市	愛知県	****	****
-	その他		199	84.0%
-	合計		237	100.0%

■プラザハウス

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	練馬区	東京都	6	4.3%
2	福岡市博多区	福岡県	4	3.1%
3	品川区	東京都	4	3.1%
4	伊東市	静岡県	4	2.8%
5	名古屋市西区	愛知県	4	2.8%
6	福岡市東区	福岡県	3	2.5%
7	横浜市鶴見区	神奈川県	3	2.5%
8	名古屋市千種区	愛知県	3	2.3%
9	福岡市早良区	福岡県	3	2.3%
10	草加市	埼玉県	****	****
-	その他		94	72.4%
-	合計		130	100.0%

■コザ商店街・中の町周辺

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	福岡市博多区	福岡県	27	3.5%
2	鎌田市	埼玉県	19	2.4%
3	福岡市中央区	福岡県	14	1.8%
4	福岡市西区	福岡県	13	1.7%
5	太宰府市	福岡県	13	1.7%
6	福岡市東区	福岡県	13	1.6%
7	大田区	東京都	11	1.5%
8	江戸川区	東京都	10	1.3%
9	八千代市	千葉県	10	1.3%
10	豊島区	東京都	10	1.3%
-	その他		641	81.9%
-	合計		782	100.0%

「県総合運動公園」は東京都品川区、「コザ運動公園」は岐阜県岐阜市、「沖縄こどもの国」は愛知県半田市、「東南植物楽園」は千葉県船橋市、「プラザハウス」は東京都練馬区、「コザ商店街・中の町周辺」は福岡市博多区発地者が最も多い

観光エリア別 発地分析

通年

期間別

観光エリア別 発地市区町村別 来訪者数・構成比

■グランメールリゾート周辺

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	名古屋市長区	愛知県	6	3.5%
2	鳥栖市	佐賀県	5	2.8%
3	つくば市	茨城県	4	2.2%
4	品川区	東京都	4	2.2%
5	葛飾区	東京都	4	2.1%
6	名古屋市中東区	愛知県	3	1.9%
7	福山市	広島県	3	1.9%
8	江東区	東京都	3	1.9%
9	広島市佐伯区	広島県	3	1.8%
10	世田谷区	東京都	3	1.8%
-	その他		138	77.9%
-	合計		177	100.0%

■沖縄アリーナ

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	岐阜市	岐阜県	17	9.1%
2	富山市	富山県	6	3.5%
3	世田谷区	東京都	5	2.8%
4	大田区	東京都	5	2.7%
5	船橋市	千葉県	4	2.3%
6	京都市左京区	京都府	4	2.2%
7	熊本中央区	熊本県	4	2.0%
8	宇佐市	大分県	3	1.8%
9	港区	東京都	3	1.8%
10	墨田区	東京都	3	1.7%
-	その他		130	70.2%
-	合計		185	100.0%

■北谷アメリカンビレッジ

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	大田区	東京都	17	2.2%
2	豊島区	東京都	15	2.0%
3	福岡市博多区	福岡県	14	1.8%
4	練馬区	東京都	13	1.7%
5	福岡市西区	福岡県	13	1.7%
6	世田谷区	東京都	13	1.6%
7	岐阜市	岐阜県	11	1.4%
8	江東区	東京都	11	1.4%
9	福岡市中央区	福岡県	10	1.3%
10	杉並区	東京都	10	1.3%
-	その他		644	83.4%
-	合計		772	100.0%

■沖縄イオンモールライカム

順位	市区町村名	都道府県名	来訪者数	構成比
1	太宰府市	福岡県	20	3.6%
2	福岡市西区	福岡県	10	1.8%
3	大田区	東京都	9	1.6%
4	名古屋市長和区	愛知県	9	1.6%
5	品川区	東京都	8	1.4%
6	豊田市	愛知県	7	1.3%
7	京都市中京区	京都府	7	1.2%
8	北九州市小倉北区	福岡県	7	1.2%
9	練馬区	東京都	6	1.2%
10	福岡市中央区	福岡県	6	1.1%
-	その他		465	83.9%
-	合計		555	100.0%

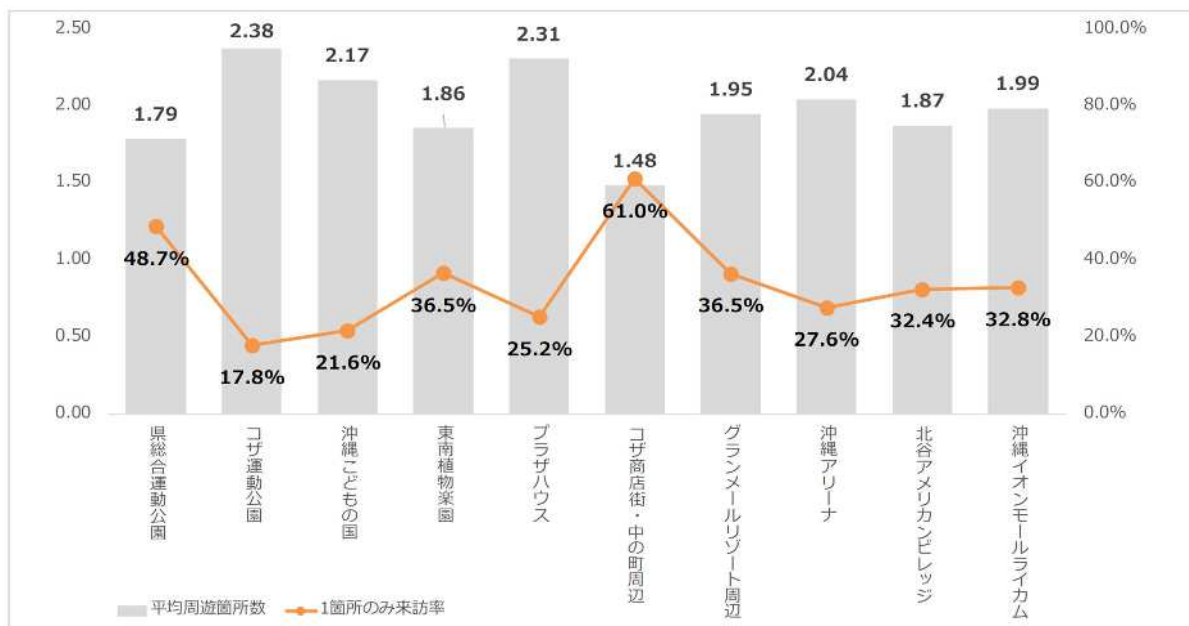
「県総合運動公園」は名古屋市長区、「沖縄アリーナ」は岐阜県岐阜市、「北谷アメリカンビレッジ」は東京都大田区、「沖縄イオンモールライカム」は福岡県太宰府市発地者が最も多い

観光エリア別 周遊箇所数分析

通年

期間別

観光エリア別 平均周遊箇所数・1箇所のみ来訪率



「コザ商店街・中の町周辺」「県総合運動公園」の順に1箇所のみ来訪率が多い。

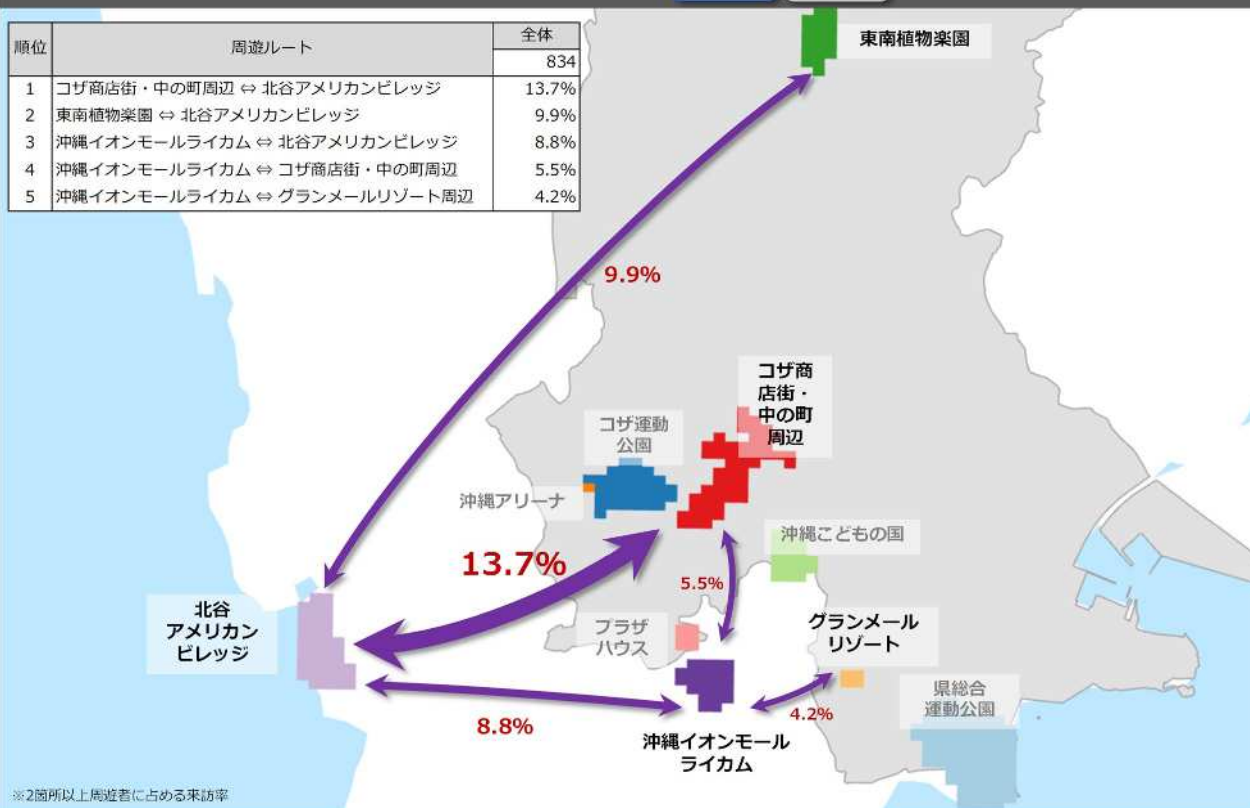
「コザ運動公園」は他観光エリアと比較して平均周遊箇所数が最も多い。

周遊ルートランキング

順位	周遊ルート	全体	構成比
		834	100.0%
1	コザ商店街・中の町周辺 ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	114	13.7%
2	東南植物楽園 ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	83	9.9%
3	沖縄イオンモールライカム ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	73	8.8%
4	沖縄イオンモールライカム ⇄ コザ商店街・中の町周辺	46	5.5%
5	沖縄イオンモールライカム ⇄ グランメールリゾート周辺	35	4.2%
6	沖縄アリーナ ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	29	3.5%
7	沖縄こどもの国 ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	29	3.5%
8	コザ商店街・中の町周辺 ⇄ 沖縄アリーナ	23	2.8%
9	沖縄イオンモールライカム ⇄ ブラザハウス ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	21	2.5%
10	グランメールリゾート周辺 ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	20	2.5%
11	沖縄イオンモールライカム ⇄ コザ商店街・中の町周辺 ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	20	2.3%
12	沖縄イオンモールライカム ⇄ 沖縄こどもの国	17	2.1%
13	ブラザハウス ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	16	1.9%
14	沖縄イオンモールライカム ⇄ 東南植物楽園	15	1.8%
15	県総合運動公園 ⇄ 沖縄イオンモールライカム	13	1.6%
16	沖縄イオンモールライカム ⇄ 東南植物楽園 ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	13	1.6%
17	沖縄イオンモールライカム ⇄ 沖縄アリーナ ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	12	1.5%
18	コザ運動公園 ⇄ 沖縄アリーナ	12	1.4%
19	沖縄イオンモールライカム ⇄ 沖縄アリーナ	11	1.3%
20	ブラザハウス ⇄ コザ商店街・中の町周辺	11	1.3%
	その他	219	26.3%

※2箇所以上周遊者に占める来訪率

順位	周遊ルート	全体
		834
1	コザ商店街・中の町周辺 ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	13.7%
2	東南植物楽園 ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	9.9%
3	沖縄イオンモールライカム ⇄ 北谷アメリカンビレッジ	8.8%
4	沖縄イオンモールライカム ⇄ コザ商店街・中の町周辺	5.5%
5	沖縄イオンモールライカム ⇄ グランメールリゾート周辺	4.2%



※2箇所以上周遊者に占める来訪率

観光エリア 周遊分析

通年

期間別

観光エリア間 周遊率

NO	観光エリア名	来訪者数	2箇所以上 未訪率	平均周遊 箇所数	周遊先観光エリア名									
					県総合運動公園	コザ運動公園	沖縄こどもの国	東南植物楽園	ブラザハウス	コザ商店街・中の町周辺	グランメールリゾート周辺	沖縄アリーナ	北谷アメリカンビレッジ	沖縄イオンモールライカム
1	県総合運動公園	119	51.3%	1.79	****	-	5.8%	****	4.0%	9.6%	13.7%	4.6%	13.7%	26.2%
2	コザ運動公園	67	82.2%	2.38	****	-	-	****	21.3%	19.2%	35.4%	30.1%	21.6%	
3	沖縄こどもの国	133	78.4%	2.17	5.2%	-	-	16.2%	3.7%	13.6%	6.1%	3.9%	40.5%	31.5%
4	東南植物楽園	237	63.5%	1.86	****	-	9.1%	-	3.0%	3.9%	2.8%	****	47.8%	17.7%
5	ブラザハウス	130	74.8%	2.31	3.6%	****	3.7%	5.4%	-	22.6%	4.8%	3.3%	43.3%	43.7%
6	コザ商店街・中の町周辺	782	39.0%	1.48	1.5%	1.8%	2.3%	1.2%	3.8%	-	2.0%	5.9%	19.8%	11.8%
7	グランメールリゾート周辺	177	63.5%	1.95	9.2%	7.2%	4.6%	3.8%	3.6%	8.7%	-	5.2%	19.8%	36.2%
8	沖縄アリーナ	185	72.4%	2.04	3.0%	12.7%	2.8%	****	2.3%	25.1%	5.0%	-	35.4%	21.2%
9	北谷アメリカンビレッジ	772	67.6%	1.87	2.1%	2.6%	7.0%	14.7%	7.3%	20.1%	4.5%	8.5%	-	22.7%
10	沖縄イオンモールライカム	555	67.2%	1.99	5.6%	2.6%	7.5%	7.6%	10.3%	16.6%	11.6%	7.1%	31.5%	-

周遊率が最も高い
周遊率が2番目に高い

「県総合運動公園」「ブラザハウス」「グランメールリゾート周辺」「北谷アメリカンビレッジ」来訪者は、「沖縄イオンモールライカム」との周遊率が最も多い。「コザ運動公園」来訪者は「沖縄アリーナ」との周遊率が最も多い。「沖縄こどもの国」「東南植物楽園」「コザ商店街・中の町周辺」「沖縄アリーナ」「沖縄イオンモールライカム」来訪者は、「北谷アメリカンビレッジ」との周遊率が最も高い

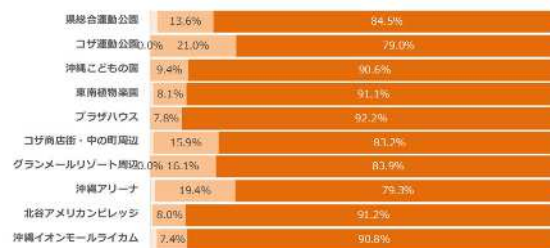
観光エリア別 旅程分析

通年

期間別

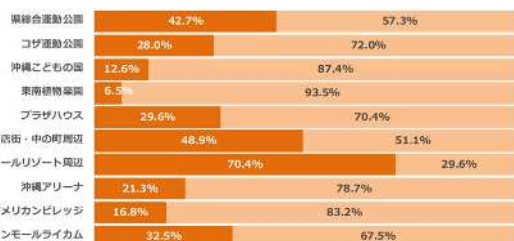
観光エリア別 旅程別 来訪者数・構成比

No	観光エリア名	来訪者数	日帰り	1泊	2泊以上
1	県総合運動公園	119	****	16	100
2	コザ運動公園	67	-	14	53
3	沖縄こどもの国	133	-	12	120
4	東南植物楽園	237	****	19	215
5	ブラザハウス	130	-	10	120
6	コザ商店街・中の町周辺	782	6	125	651
7	グランメールリゾート周辺	177	-	28	149
8	沖縄アリーナ	185	****	36	147
9	北谷アメリカンビレッジ	772	6	62	704
10	沖縄イオンモールライカム	555	10	41	504



観光エリア別 宿泊場所区別 宿泊人泊数・構成比

No	観光エリア名	人泊数	域内宿泊	域外宿泊
1	県総合運動公園	305	130	175
2	コザ運動公園	173	48	124
3	沖縄こどもの国	431	54	377
4	東南植物楽園	745	48	697
5	ブラザハウス	416	123	293
6	コザ商店街・中の町周辺	2,118	1,035	1,083
7	グランメールリゾート周辺	476	336	141
8	沖縄アリーナ	470	100	370
9	北谷アメリカンビレッジ	2,392	403	1,990
10	沖縄イオンモールライカム	1,737	564	1,173



- いずれの観光エリアも2泊以上の傾向が強い。
- 域内泊傾向が強い…「グランメールリゾート周辺」

観光エリア別 域内泊数分解分析

通年

期間別

観光エリア別 域内泊数分解分析

No	観光エリア名	来訪者数	宿泊者数		宿泊率	宿泊人泊数	平均泊数	域内泊数	域内宿泊率
			宿泊者数	宿泊率					
1	県総合運動公園	119	116	98.2%		319	2.74	130	40.7%
2	コザ運動公園	67	67	100.0%		188	2.83	48	25.8%
3	沖縄こどもの国	133	133	100.0%		444	3.35	54	12.3%
4	東南植物楽園	237	235	99.2%		777	3.31	48	6.2%
5	プラザハウス	130	130	100.0%		431	3.31	123	28.6%
6	コザ商店街・中の町周辺	782	775	99.2%		2,209	2.85	1,035	46.8%
7	グランメーリゾート周辺	177	177	100.0%		495	2.79	336	67.8%
8	沖縄アリーナ	185	183	98.7%		491	2.68	100	20.3%
9	北谷アメリカンビレッジ	772	766	99.3%		2,502	3.27	403	16.1%
10	沖縄イオンモールライカム	555	545	98.3%		1,813	3.33	564	31.1%

来訪者数

「コザ商店街・中の町周辺」の来訪者が最も多く、ついで「北谷アメリカンビレッジ」、「沖縄イオンモールライカム」の来訪者が多い。

宿泊率

いずれの観光エリアも9割以上が宿泊旅程。

域内宿泊率

「グランメーリゾート周辺」の域内宿泊率が最も多く、ついで「コザ商店街・中の町周辺」の域内宿泊率が多い。

「東南植物楽園」は特に域内宿泊率が低く、宿泊者の9割以上が沖縄市外へ宿泊流出している。

観光エリア別 域内泊数分解分析

通年

期間別

観光エリア別 域内泊数分解分析



観光エリア別 旅程別 昼間滞在時間分析

観光エリア名	来訪者数	全体	日帰り	宿泊
全体来訪者	3,684	2:57	1:45	2:59
いずれかの観光エリア来訪者	2,077	2:03	1:15	2:03
県総合運動公園	119	2:54	-	2:57
コザ運動公園	67	1:48	****	1:48
沖縄こどもの国	133	1:48	-	1:48
東南植物楽園	237	1:30	1:29	1:30
プラザハウス	130	0:55	-	0:55
コザ商店街・中の町周辺	782	2:11	0:44	2:12
グランメールリゾート周辺	177	2:01	****	2:01
沖縄アリーナ	185	4:15	3:36	4:15
北谷アメリカンビレッジ	772	1:51	0:58	1:51
沖縄イオンモールライカム	555	1:32	1:21	1:32

沖縄市来訪者（通年）の昼間滞在時間は2時間57分。
 観光エリア別では、「沖縄アリーナ」の滞在時間が最も長く4時間15分。
 ついで「県総合運動公園」、「コザ商店街・中の町周辺」の滞在時間が長い。

4) 参考資料

発地分析

通年

期間別

発地都道府県別 来訪者数・構成比

■通年			■2021年4~6月			■2021年7~9月			■2021年10~12月			■2022年1~3月		
順位	都道府県名	来訪者数 構成比	順位	都道府県名	来訪者数 構成比	順位	都道府県名	来訪者数 構成比	順位	都道府県名	来訪者数 構成比	順位	都道府県名	来訪者数 構成比
-	-	来訪者計 3,684 100.0%	-	-	来訪者計 587 100.0%	-	-	来訪者計 638 100.0%	-	-	来訪者計 1,539 100.0%	-	-	来訪者計 920 100.0%
1	東京都	676 18.4%	1	東京都	106 18.1%	1	東京都	125 19.6%	1	東京都	276 17.9%	1	東京都	189 20.5%
2	埼玉県	607 16.5%	2	埼玉県	87 14.8%	2	埼玉県	118 18.5%	2	埼玉県	271 17.6%	2	埼玉県	112 12.2%
3	神奈川県	311 8.4%	3	大阪府	59 10.1%	3	埼玉県	46 7.3%	3	神奈川県	148 9.6%	3	愛知県	90 9.8%
4	大阪府	283 7.7%	4	神奈川県	51 8.7%	4	大阪府	46 7.2%	4	愛知県	110 7.2%	4	大阪府	72 7.9%
5	愛知県	277 7.5%	5	埼玉県	46 7.9%	5	神奈川県	45 7.1%	5	大阪府	105 6.8%	5	神奈川県	67 7.2%
6	埼玉県	214 5.8%	6	愛知県	39 6.7%	6	千葉県	38 6.0%	6	埼玉県	82 5.3%	6	千葉県	51 5.5%
7	千葉県	204 5.5%	7	千葉県	36 6.1%	7	愛知県	38 6.0%	7	千葉県	79 5.2%	7	兵庫県	42 4.6%
8	兵庫県	161 4.4%	8	兵庫県	24 4.0%	8	兵庫県	28 4.3%	8	兵庫県	67 4.4%	8	埼玉県	40 4.3%
9	京都府	81 2.2%	9	京都府	22 3.7%	9	京都府	15 2.4%	9	熊本県	38 2.4%	9	京都府	25 2.7%
10	熊本県	66 1.8%	10	佐賀県	12 2.0%	10	鹿児島県	11 1.8%	10	北海道	29 1.9%	10	北海道	19 2.0%
11	北海道	57 1.6%	11	長崎県	12 2.0%	11	愛媛県	10 1.5%	11	茨城県	24 1.6%	11	熊本県	18 1.9%
12	広島県	57 1.5%	12	茨城県	10 1.7%	12	静岡県	10 1.5%	12	静岡県	24 1.5%	12	岐阜県	17 1.9%
13	茨城県	55 1.5%	13	佐賀県	8 1.4%	13	広島県	9 1.5%	13	岐阜県	23 1.5%	13	広島県	17 1.8%
14	岐阜県	51 1.4%	14	岡山県	8 1.4%	14	大分県	9 1.4%	14	栃木県	20 1.3%	14	三浦県	15 1.6%
15	静岡県	47 1.3%	15	北海道	7 1.2%	15	茨城県	9 1.4%	15	京都府	19 1.2%	15	茨城県	12 1.3%
16	群馬県	41 1.1%	16	静岡県	6 1.1%	16	熊本県	9 1.4%	16	広島県	19 1.2%	16	岡山県	9 1.0%
17	佐賀県	39 1.1%	17	愛知県	6 1.0%	17	静岡県	9 1.4%	17	鹿児島県	16 1.2%	17	兵庫県	9 1.0%
18	広島県	38 1.0%	18	福岡県	5 0.9%	18	佐賀県	7 1.1%	18	佐賀県	18 1.2%	18	愛媛県	8 0.9%
19	長野県	37 1.0%	19	福岡県	5 0.9%	19	奈良県	7 1.1%	19	三浦県	16 1.0%	19	山口県	8 0.9%
20	三重県	36 1.0%	20	長野県	4 0.7%	20	岐阜県	6 1.0%	20	宮崎県	14 0.9%	20	栃木県	8 0.9%
21	奈良県	28 0.8%	21	愛媛県	4 0.7%	21	三重県	5 0.8%	21	鹿児島県	12 0.8%	21	静岡県	8 0.8%
22	大分県	26 0.7%	22	奈良県	4 0.7%	22	福岡県	5 0.7%	22	奈良県	11 0.7%	22	鹿嶋県	7 0.8%
23	愛媛県	26 0.7%	23	群馬県	4 0.7%	23	栃木県	4 0.6%	23	大分県	11 0.7%	23	山梨県	6 0.7%
24	宮崎県	25 0.7%	24	群馬県	4 0.6%	24	群馬県	4 0.6%	24	新潟県	10 0.7%	24	青森県	6 0.6%
25	富山県	20 0.5%	25	香川県	****	25	山口県	3 0.5%	25	滋賀県	10 0.7%	25	奈良県	6 0.6%
26	宮崎県	20 0.5%	26	山口県	****	26	岡山県	3 0.5%	26	香川県	10 0.6%	26	群馬県	6 0.6%
27	岡山県	20 0.5%	27	鳥取県	****	27	鳥取県	3 0.5%	27	鳥取県	8 0.5%	27	鹿児島県	6 0.6%
28	香川県	20 0.5%	28	和歌山県	****	28	北海道	****	28	宮城県	8 0.5%	28	佐賀県	5 0.6%
29	愛媛県	16 0.4%	29	長野県	****	29	長野県	****	29	岡山県	6 0.4%	29	佐賀県	5 0.6%
30	山口県	16 0.4%	30	福井県	****	30	島根県	****	30	山口県	6 0.4%	30	大分県	5 0.5%
31	新潟県	15 0.4%	31	大分県	****	31	高知県	****	31	山梨県	6 0.4%	31	山梨県	4 0.5%
32	石川県	15 0.4%	32	石川県	****	32	宮崎県	****	32	和歌山県	6 0.4%	32	山口県	4 0.5%
33	山梨県	15 0.4%	33	山梨県	****	33	山梨県	****	33	山梨県	5 0.3%	33	新潟県	4 0.4%
34	群馬県	14 0.4%	34	山梨県	****	34	石川県	****	34	愛媛県	4 0.3%	34	宮城県	3 0.4%
35	長野県	13 0.4%	35	宮崎県	****	35	新潟県	****	35	福井県	4 0.3%	35	長野県	3 0.3%
36	和歌山県	10 0.3%	36	-	-	36	富山県	****	36	群馬県	4 0.3%	36	和歌山県	****
37	福島県	10 0.3%	37	-	-	37	-	-	37	石川県	4 0.3%	37	福井県	****
38	福井県	8 0.2%	38	-	-	38	-	-	38	福島県	4 0.2%	38	山梨県	****
39	高知県	8 0.2%	39	-	-	39	-	-	39	高知県	4 0.2%	39	愛媛県	****
40	青森県	6 0.2%	40	-	-	40	-	-	40	長野県	4 0.2%	40	福島県	****
41	山梨県	6 0.2%	41	-	-	41	-	-	41	宮崎県	3 0.2%	41	福島県	****
42	宮城県	5 0.1%	42	-	-	42	-	-	42	宮城県	****	42	高知県	****
43	宮城県	****	43	-	-	43	-	-	43	-	-	43	-	-
44	東京都	****	44	-	-	44	-	-	44	-	-	44	-	-
45	東京都	****	45	-	-	45	-	-	45	-	-	45	-	-

発地分析

通年

期間別

発地市区町村別 来訪者数・構成比

■通年			■通年			■通年		
順位	市区町村名	来訪者数 構成比	順位	市区町村名	来訪者数 構成比	順位	市区町村名	来訪者数 構成比
-	-	来訪者計 3,684 100.0%	-	-	来訪者計 3,684 100.0%	-	-	来訪者計 3,684 100.0%
1	福岡市博多区	福岡県 105 2.8%	41	春日市	福岡県 18 0.5%	81	早稲市	埼玉県 12 0.3%
2	福岡市中央区	福岡県 69 1.9%	42	姫路市	兵庫県 17 0.5%	82	四日市市	三重県 11 0.3%
3	太宰府市	福岡県 52 1.4%	43	筑紫野市	福岡県 17 0.5%	83	横浜市神奈川区	神奈川県 11 0.3%
4	福岡市東区	福岡県 51 1.4%	44	川越市	埼玉県 17 0.5%	84	新座市	埼玉県 11 0.3%
5	世田谷区	東京都 49 1.3%	45	市川市	千葉県 16 0.4%	85	熊本市中心区	熊本県 11 0.3%
6	練馬区	東京都 47 1.3%	46	川崎市川崎区	神奈川県 16 0.4%	86	豊橋市	愛知県 11 0.3%
7	福岡市早良区	福岡県 47 1.3%	47	宝塚市	兵庫県 16 0.4%	87	神戸市東水区	兵庫県 11 0.3%
8	大田区	東京都 45 1.2%	48	港区	東京都 16 0.4%	88	伊予市	兵庫県 11 0.3%
9	福岡市西区	福岡県 42 1.1%	49	名古屋市名東区	愛知県 15 0.4%	89	柏市	千葉県 11 0.3%
10	江川区	東京都 41 1.1%	50	鹿嶋市	茨城県 15 0.4%	90	宮崎市	宮崎県 11 0.3%
11	品川区	東京都 36 1.0%	51	西宮市	兵庫県 15 0.4%	91	横浜市鶴見区	神奈川県 11 0.3%
12	豊島区	東京都 35 1.0%	52	名古屋市緑区	愛知県 15 0.4%	92	九州市八幡西区	福岡県 11 0.3%
13	春日井市	愛知県 31 0.9%	53	川崎市	東京都 15 0.4%	93	名古屋市西区	愛知県 10 0.3%
14	板橋区	東京都 31 0.8%	54	北区	東京都 15 0.4%	94	伊田市	大分県 10 0.3%
15	江東区	東京都 30 0.8%	55	八千代市	千葉県 14 0.4%	95	飯塚市	福岡県 10 0.3%
16	岐阜市	岐阜県 30 0.8%	56	松山市	愛媛県 14 0.4%	96	横浜市西区	神奈川県 10 0.3%
17	杉並区	東京都 29 0.8%	57	府中市	東京都 14 0.4%	97	千葉市美浜区	千葉県 10 0.3%
18	京都市中京区	京都府 26 0.7%	58	大野城市	福岡県 14 0.4%	98	木更津市	千葉県 10 0.3%
19	板橋区	千葉県 24 0.7%	59	千葉市中央区	千葉県 14 0.4%	99	富山市	富山県 10 0.3%
20	熊本市東区	熊本県 23 0.6%	60	さいたま市北区	埼玉県 13 0.4%	100	渋谷区	東京都 10 0.3%
21	中野区	東京都 21 0.6%	61	川崎市中原区	神奈川県 13 0.4%	101	松戸市	千葉県 10 0.3%
22	足立区	東京都 21 0.6%	62	神戸市中央区	兵庫県 13 0.4%	102	立川市	東京都 10 0.3%
23	福岡市南区	福岡県 20 0.6%	63	川崎市津南区	神奈川県 13 0.4%	103	藤沢市	神奈川県 10 0.3%
24	豊中市	大阪府 20 0.6%	64	墨田区	東京都 13 0.4%	104	千葉市船毛区	千葉県 9 0.3%
25	横浜市中区	神奈川県 20 0.6%	65	阿南市	愛知県 13 0.4%	105	足利市	兵庫県 9 0.3%
26	福岡市南区	福岡県 20 0.5%	66	高松市	香川県 13 0.4%	106	金沢市	石川県 9 0.3%
27	滝田市	埼玉県 20 0.5%	67	北九州市小倉北区	福岡県 13 0.4%	107	千葉市花見川区	千葉県 9 0.3%
28	枚方市	大阪府 20 0.5%	68	大田市東区	大分県 13 0.3%	108	西東京市	東京都 9 0.3%
29	名古屋市昭和区	愛知県 19 0.5%	69	横浜市北区	神奈川県 13 0.3%	109	台東区	東京都 9 0.3%
30	大分市	大分県 19 0.5%	70	加古川市	兵庫県 12 0.3%	110	中央区	東京都 9 0.3%
31	川崎市宮前区	神奈川県 19 0.5%	71	横浜市都筑区	神奈川県 12 0.3%	111	東大和市	大分県 9 0.3%
32	久留米市	福岡県 19 0.5%	72	長崎市	長崎県 12 0.3%	112	千葉市緑区	千葉県 9 0.2%
33	警備区	東京都 19 0.5%	73	北九州市八幡南区	福岡県 12 0.3%	113	奈良市	奈良県 9 0.2%
34	豊城市	佐賀県 19 0.5%	74	京都市伏見区	京都府 12 0.3%	114	堺市西区	大阪府 9 0.2%
35	新宿区	東京都 19 0.5%	75	佐賀市	佐賀県 12 0.3%	115	茅ヶ崎市	神奈川県 9 0.2%
36	町田市	東京都 19 0.5%	76	半田市	岐阜県 12 0.3%	116	大分市中央区	大分県 9 0.2%
37	大阪市淀川区	大阪府 18 0.5%	77	横浜市中区	神奈川県 12 0.3%	117	日田市	広島県 9 0.2%
38	八王子市	東京都 18 0.5%	78	大分市住吉区	大分県 12 0.3%	118	横浜市南区	神奈川県 9 0.2%
39	堺市	愛知県 18 0.5%	79	つくば市	茨城県 12 0.3%	119	国立市	東京都 9 0.2%
40	川口市	埼玉県 18 0.5%	80	茨木市	大阪府 12 0.3%	120	広島市西区	広島県 9 0.2%

発地分析

通年

期間別

発地市区町村別 来訪者数・構成比

■2021年4~6月

Table with 5 columns: Rank, City/Town/Village Name, Prefecture Name, Number of Visitors, and Composition Ratio. Lists 40 entries for the period April to June 2021.

Table with 5 columns: Rank, City/Town/Village Name, Prefecture Name, Number of Visitors, and Composition Ratio. Lists 40 entries for the period April to June 2021.

■2021年7~9月

Table with 5 columns: Rank, City/Town/Village Name, Prefecture Name, Number of Visitors, and Composition Ratio. Lists 40 entries for the period July to September 2021.

Table with 5 columns: Rank, City/Town/Village Name, Prefecture Name, Number of Visitors, and Composition Ratio. Lists 40 entries for the period July to September 2021.

発地分析

通年

期間別

発地市区町村別 来訪者数・構成比

■2021年10~12月

Table with 5 columns: Rank, City/Town/Village Name, Prefecture Name, Number of Visitors, and Composition Ratio. Lists 40 entries for the period October to December 2021.

Table with 5 columns: Rank, City/Town/Village Name, Prefecture Name, Number of Visitors, and Composition Ratio. Lists 40 entries for the period October to December 2021.

■2022年1~3月

Table with 5 columns: Rank, City/Town/Village Name, Prefecture Name, Number of Visitors, and Composition Ratio. Lists 40 entries for the period January to March 2022.

Table with 5 columns: Rank, City/Town/Village Name, Prefecture Name, Number of Visitors, and Composition Ratio. Lists 40 entries for the period January to March 2022.

発地都道府県別 域内泊数分解分析

通年

期間別

発地都道府県別 域内泊数分解分析

順位	都道府県名	来訪者数			宿泊人泊数			
		来訪者数	宿泊者数	宿泊率	平均泊数	域内泊数	域内泊率	
1	東京都	676	653	96.6%	1,576	2.41	293	18.6%
2	福岡県	607	590	97.2%	1,165	1.97	137	11.7%
3	神奈川県	311	290	93.3%	734	2.53	145	19.8%
4	大阪府	283	275	97.0%	613	2.23	113	18.4%
5	愛知県	277	270	97.2%	694	2.58	134	19.3%
6	埼玉県	214	208	97.2%	500	2.41	107	21.3%
8	兵庫県	161	153	95.2%	419	2.74	74	17.7%
9	京都府	81	80	98.3%	158	1.98	10	6.0%
10	熊本県	66	66	100.0%	114	1.74	11	9.9%
11	北海道	57	56	98.4%	146	2.61	20	13.8%
12	広島県	57	57	100.0%	98	1.72	24	24.4%
13	茨城県	55	54	97.1%	147	2.74	35	23.8%
15	静岡県	47	47	100.0%	99	2.11	19	18.7%
16	鹿児島県	41	38	93.2%	103	2.69	39	38.2%
17	佐賀県	39	37	95.6%	38	1.01	3	8.2%
18	長崎県	38	36	94.8%	69	1.93	24	35.5%
19	栃木県	37	37	100.0%	110	2.97	13	11.7%
20	三重県	36	32	89.8%	68	2.11	16	23.4%
22	人分県	26	26	100.0%	56	2.19	10	17.1%
23	宮崎県	26	24	93.1%	46	1.91	23	50.6%
24	滋賀県	25	22	88.2%	48	2.21	7	14.7%
25	富山県	20	19	91.6%	32	1.70	****	****
26	宮城県	20	20	100.0%	67	3.36	****	****
27	岡山県	20	20	100.0%	53	2.68	****	****
29	愛媛県	16	16	100.0%	21	1.31	****	****
30	山口県	16	16	100.0%	46	2.91	****	****
31	新潟県	15	15	100.0%	30	1.96	****	****
32	石川県	15	15	100.0%	41	2.78	****	****

観光エリア別 発地分析

通年

期間別

観光エリア別 発地都道府県別 来訪者数・構成比

■原総合運動公園				■コザ運動公園				■沖縄こどもの国				■中津植物公園			
順位	都道府県名	来訪者数	構成比	順位	都道府県名	来訪者数	構成比	順位	都道府県名	来訪者数	構成比	順位	都道府県名	来訪者数	構成比
-	合計	119	100.0%	-	合計	67	100.0%	-	合計	133	100.0%	-	合計	237	100.0%
1	東京都	24	20.1%	1	福岡県	10	15.8%	1	東京都	21	16.1%	1	東京都	45	18.9%
2	千葉県	17	14.2%	2	岐阜県	10	14.3%	2	愛知県	19	14.5%	2	愛知県	24	10.1%
3	福岡県	12	10.5%	3	東京都	9	13.5%	3	大阪府	16	12.3%	3	大阪府	23	9.8%
4	新潟県	9	7.2%	4	広島県	8	12.5%	4	福岡県	10	7.4%	4	千葉県	18	7.6%
5	大阪府	8	6.4%	5	大阪府	5	8.0%	5	北海道	8	6.4%	5	兵庫県	17	7.4%
6	埼玉県	7	6.1%	6	兵庫県	5	7.1%	6	兵庫県	7	5.3%	6	福岡県	16	6.7%
7	神奈川県	5	4.6%	7	千葉県	4	5.5%	7	神奈川県	7	5.2%	7	埼玉県	13	5.3%
8	栃木県	4	3.5%	8	愛知県	3	4.8%	8	岐阜県	6	4.2%	8	神奈川県	12	5.0%
9	石川県	4	3.3%	9	熊本県	****	****	9	埼玉県	5	3.6%	9	北海道	10	4.2%
10	宮崎県	4	3.1%	10	宮崎県	****	****	10	京都府	4	3.3%	10	茨城県	9	3.7%
11	長崎県	3	2.9%	11	茨城県	****	****	11	岡山県	4	3.2%	11	静岡県	7	3.1%
12	茨城県	3	2.7%	12	栃木県	****	****	12	静岡県	4	2.8%	12	岐阜県	7	3.1%
13	佐賀県	****	****	13	群馬県	****	****	13	群馬県	****	****	13	群馬県	6	2.5%
14	熊本県	****	****	14	富山県	****	****	14	茨城県	****	****	14	広島県	3	1.3%
15	京都府	****	****	15	埼玉県	****	****	15	佐賀県	****	****	15	宮城県	3	1.3%
16	愛知県	****	****	16	神奈川県	****	****	16	千葉県	****	****	16	和歌山県	****	****
17	静岡県	****	****	17	-	-	-	17	香川県	****	****	17	京都府	****	****
18	岐阜県	****	****	18	-	-	-	18	鹿児島県	****	****	18	石川県	****	****
19	北海道	****	****	19	-	-	-	19	新潟県	****	****	19	山梨県	****	****
20	長野県	****	****	20	-	-	-	20	滋賀県	****	****	20	富山県	****	****
21	山形県	****	****	21	-	-	-	21	宮城県	****	****	21	新潟県	****	****
22	奈良県	****	****	22	-	-	-	22	奈良県	****	****	22	滋賀県	****	****
23	兵庫県	****	****	23	-	-	-	23	-	-	-	23	岩手県	****	****
24	-	-	-	24	-	-	-	24	-	-	-	24	長野県	****	****
25	-	-	-	25	-	-	-	25	-	-	-	25	山形県	****	****
26	-	-	-	26	-	-	-	26	-	-	-	26	栃木県	****	****
27	-	-	-	27	-	-	-	27	-	-	-	27	香川県	****	****
28	-	-	-	28	-	-	-	28	-	-	-	28	岡山県	****	****
29	-	-	-	29	-	-	-	29	-	-	-	29	-	-	-
30	-	-	-	30	-	-	-	30	-	-	-	30	-	-	-

観光エリア別 発地分析

通年

期間別

観光エリア別 発地都道府県別 来訪者数・構成比

■ゾラガハウス

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
-	合計	130	100.0%
1	福岡県	20	15.7%
2	東京都	20	15.4%
3	愛知県	18	14.1%
4	神奈川県	11	8.6%
5	大阪府	9	6.9%
6	埼玉県	8	5.8%
7	北海道	6	4.7%
8	千葉県	6	4.6%
9	兵庫県	5	3.7%
10	広島県	5	3.7%
11	静岡県	4	2.8%
12	長崎県	****	****
13	三重県	****	****
14	山口県	****	****
15	宮崎県	****	****
16	鹿児島県	****	****
17	愛媛県	****	****
18	栃木県	****	****
19	京都府	****	****
20	和歌山県	****	****
21	群馬県	****	****
22	長野県	****	****
23	-	-	-
24	-	-	-
25	-	-	-
26	-	-	-
27	-	-	-
28	-	-	-
29	-	-	-
30	-	-	-

■コザ商店街・中の町周辺

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
-	合計	782	100.0%
1	東京都	158	20.2%
2	福岡県	130	16.6%
3	神奈川県	72	9.2%
4	大阪府	61	7.8%
5	埼玉県	54	6.9%
6	千葉県	50	6.4%
7	愛知県	35	4.5%
8	兵庫県	27	3.5%
9	京都府	21	2.6%
10	熊本県	21	2.6%
11	広島県	15	1.9%
12	茨城県	14	1.7%
13	佐賀県	11	1.4%
14	静岡県	11	1.4%
15	北海道	10	1.3%
16	三重県	10	1.3%
17	長崎県	9	1.2%
18	山梨県	9	1.1%
19	岐阜県	9	1.1%
20	富山県	9	1.1%
21	奈良県	8	1.1%
22	宮城県	6	0.8%
23	栃木県	6	0.7%
24	滋賀県	3	0.4%
25	和歌山県	****	****
26	大分県	****	****
27	福井県	****	****
28	岡山県	****	****
29	青森県	****	****
30	香川県	****	****

■グランメルリゾート周辺

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
-	合計	177	100.0%
1	東京都	33	18.6%
2	愛知県	18	10.0%
3	神奈川県	15	8.3%
4	埼玉県	12	7.0%
5	福岡県	12	6.5%
6	茨城県	10	5.9%
7	大阪府	10	5.7%
8	広島県	10	5.6%
9	千葉県	9	4.9%
10	兵庫県	8	4.5%
11	佐賀県	8	4.3%
12	栃木県	5	2.6%
13	京都府	4	2.5%
14	香川県	4	2.2%
15	宮崎県	****	****
16	北海道	****	****
17	熊本県	****	****
18	三重県	****	****
19	富山県	****	****
20	静岡県	****	****
21	群馬県	****	****
22	和歌山県	****	****
23	長崎県	****	****
24	新潟県	****	****
25	長野県	****	****
26	-	-	-
27	-	-	-
28	-	-	-
29	-	-	-
30	-	-	-

■沖繩アリーナ

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
-	合計	185	100.0%
1	東京都	40	21.6%
2	岐阜県	19	10.2%
3	愛知県	18	9.7%
4	福岡県	13	7.0%
5	千葉県	11	6.2%
6	神奈川県	11	6.2%
7	埼玉県	11	6.0%
8	京都府	10	5.4%
9	富山県	8	4.5%
10	大阪府	8	4.3%
11	熊本県	4	2.0%
12	人分県	3	1.8%
13	広島県	3	1.8%
14	兵庫県	3	1.7%
15	北海道	3	1.7%
16	山口県	****	****
17	山形県	****	****
18	長野県	****	****
19	佐賀県	****	****
20	福井県	****	****
21	茨城県	****	****
22	奈良県	****	****
23	静岡県	****	****
24	香川県	****	****
25	-	-	-
26	-	-	-
27	-	-	-
28	-	-	-
29	-	-	-
30	-	-	-

観光エリア別 発地分析

通年

期間別

観光エリア別 発地都道府県別 来訪者数・構成比

■北谷アメリカンビレッジ

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
-	合計	772	100.0%
1	東京都	173	22.4%
2	福岡県	76	9.9%
3	愛知県	75	9.7%
4	大阪府	66	8.6%
5	神奈川県	53	6.9%
6	千葉県	44	5.7%
7	兵庫県	39	5.1%
8	埼玉県	29	3.8%
9	岐阜県	20	2.6%
10	北海道	20	2.6%
11	広島県	14	1.8%
12	静岡県	13	1.7%
13	京都府	12	1.6%
14	栃木県	10	1.3%
15	富山県	10	1.3%
16	茨城県	10	1.3%
17	群馬県	9	1.1%
18	岡山県	8	1.0%
19	滋賀県	8	1.0%
20	長崎県	8	1.0%
21	宮城県	7	0.9%
22	山梨県	7	0.9%
23	香川県	6	0.8%
24	熊本県	6	0.8%
25	和歌山県	5	0.7%
26	大分県	5	0.6%
27	福井県	4	0.6%
28	三重県	4	0.5%
29	石川県	4	0.5%
30	奈良県	4	0.5%

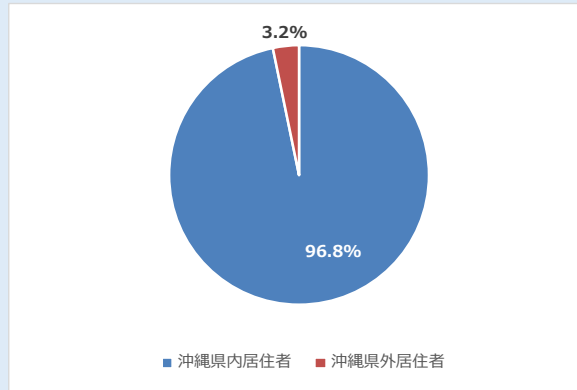
■沖繩イオンモールライカム

順位	都道府県名	来訪者数	構成比
-	合計	555	100.0%
1	東京都	81	14.7%
2	福岡県	81	14.5%
3	愛知県	59	10.7%
4	大阪府	45	8.0%
5	神奈川県	40	7.2%
6	千葉県	35	6.4%
7	埼玉県	32	5.7%
8	京都府	19	3.5%
9	兵庫県	17	3.1%
10	北海道	13	2.3%
11	茨城県	12	2.2%
12	静岡県	9	1.7%
13	広島県	9	1.5%
14	佐賀県	8	1.5%
15	長崎県	8	1.4%
16	鹿児島県	7	1.3%
17	富山県	7	1.2%
18	熊本県	6	1.1%
19	奈良県	6	1.1%
20	岡山県	6	1.1%
21	三重県	6	1.0%
22	宮崎県	6	1.0%
23	大分県	5	1.0%
24	群馬県	5	0.9%
25	岐阜県	5	0.9%
26	栃木県	5	0.8%
27	滋賀県	4	0.8%
28	石川県	4	0.6%
29	香川県	3	0.6%
30	長野県	****	****

来訪者の県内・県外居住地別構成比

沖縄市来訪者の県内・県外居住地別構成比（通期）

	来訪者数	構成比
沖縄県内居住者	109,667	96.8%
沖縄県外居住者	3,684	3.2%
合計	113,351	100.0%



沖縄市内に30分以上滞在した人を沖縄県内（沖縄市民を除く）・県外居住者の別に構成比を算出。
ただし、沖縄市通勤者、主要非観光施設（スーパー等）のみ滞在者、長期旅程者、および高頻度来訪者を除外。
また、生活圏のデータは除外しております。